# 大西猪之介 經濟學全集 豫約募集

編纂者 名古屋高等商業學校教授 高島佐一郎
小樽高等商業學校教授 南亮三郎

申込締切愈迫 五月卅一日

發刊に關して謹告す 賛文館主 大葉久吉

[illegible]

此の堂々たる陣營を見よ

全集内容目次一般

▼第一卷 經濟學認識論 (約六〇〇頁)
▼第二卷 經濟原論上卷 (約五五〇頁)
▼第三卷 經濟原論下卷 (約五五〇頁)
▼第四卷 經濟學研究 (約六〇〇頁)
▼第五卷 經濟史上卷 (約五五〇頁)
▼第六卷 經濟史中卷 (約五五〇頁)
▼第七卷 經濟史下卷 (約五五〇頁)
▼第八卷 外國貿易政策 (約六〇〇頁)
▼第九卷 帝國主義論 (約五八〇頁)
▼第十卷 社會主義論 (約五五〇頁)
▼第十一卷 文明批評 (約五五〇頁)

[illegible]

內容見本進呈

上田法學博士曰く

大西教授の全集が出版される事は私は友人として喜ぶのみならず學界のために有益なりと信じます。同君は全く天才的の人であつて鋭い推理の頭腦を有すると共に又文藻に富んでゐました。又非常な勉強家で讀書の範圍の廣い事は常に私を驚かしたものです。此の如き力のある人の書いたものは永久に一種の藝術品たる價値をもつてゐます。私は此の全集が故人を知つた人と知らざりし人とを通じて廣く讀まれんことを切に祈ります。

申込規定

◇配本方法 昭和二年五月より毎月一卷宛十一ヶ月完了 但し卷數に依らず製本出來の順序に送る
◇入會金 金參圓(一時拂は不要) 申込と同時に拂込み最終會費に充つ
◇會費 毎月拂 金參圓(全額參拾參圓) 一時拂 參拾圓
但し御希望に依り背及角革天金の特製內容見本なお送り致します
但し此の分は製本料各冊金八拾錢增の事
◇體裁 菊判布裝美本 全拾壹冊

申込所 東京市日本橋區本銀町 振替東京二〇八〇番 大阪市西區阿波堀通四丁目 振替大阪三四〇番 寶文館



# 昭和新版 詳解漢和大字典

五十錢廉く買へる好機は今

服部宇之吉博士 小柳司氣太博士 共著

全國中等學校 千百餘校 指定辭書

特價三圓三十錢 送料內地卅六錢・領土六十五錢

定價三圓八十錢

舊版三百九十八版 發賣部數百萬冊

◆特價〆切愈五月卅日限◆

東京神田通神保町 振替東京五〇一番 富山房



惡鬼は躍る

深海泡浪著 長編事実小説

現代の間貫一は如何に世を呪ひ人を咀ふか

前編(四版) 四六版六百十五頁函入美本 定價二圓八十錢送料十六錢

後編(三版) 四六版七百十頁函入美本 定價二圓八十錢送料廿錢

發行所 黎明閣 東京京橋銀座二ノ廿一 振替東京七五五七二番



井上剣花坊先生揮毫頒布

川柳革新の巨人剣花坊先生が特に本會の爲め其自賛の柳畫(俳畫一派)其他を揮毫せらるゝ事になりました。之れ眞に珍什家寶として後世に貽るべき天下の逸品であります。

略規
◎紙本半切(柳畫と川柳) 金九圓五十錢
◎色紙(川柳のみ) 金三圓五十錢
◎短册(川柳のみ) 金二圓三十錢
▽揮毫材料・荷造費及送料は不要

現品見本付 進呈

東京市麹町區內幸町一ノ六、國民美術院出張部內 井上剣花坊先生揮毫頒布會



種苗

各種山林用種子、苗木
果樹、庭園用樹木花卉
公園、路傍用樹木一式
廉價販賣

植栽期が近づきました新築記念に充分勉強御用に應じます多少に不拘是非共弊園へ御下命を願ひます

◎營業目錄は御一報次第呈上可仕候

釜山府寶水町二丁目 神高方翠園 電話一八六七番 振替京城五一一一番



愈々切迫 大日本百科全集 〆切アト二日間

一冊實價自由選擇豫約募集



# 新法令 太陽臨時增刊

普選を前に、全國民必備の 政治・法律年鑑出づ

最近一ヶ年に制定公布された重要法案を全部組織的に集錄した我國唯一の活きた法律年鑑であり、政治寶典である。今日、吾々は法律を離れて生活し得ないのだ。兩者の不可分の關係を如實に示したのがこの『新法令』だ。特に第五十二・三回議會では七億以上の間接增稅を國民に負擔させた。その成文は全部本誌に掲げてある。更に附錄の

第五十二帝國議會史
第五十三臨時議會史

は、空前の波瀾を捲き起した『震手案』や、『出版勞働法案』『宗教法案』及『緊急勅令案』の討議を骨子として、若槻內閣の總辭職より田中內閣の成立に至る政界の表裏を嚴正に描寫し、解剖したものだ。特に此間に起伏した政黨の離合集散と、現代政客の陋劣な心理に對しては、極めて明快なる批評を試みてゐる。將に最新完備の政治讀本だ。

◎定價金壹圓(送料八錢) 東京市・小石川 振替東京二四〇 博文館



# 肉彈

櫻井中尉著 世界的名著

好評嘖々二百七十版・文部省認定・國定教科書採用 乃木大將題字・大隈侯序文 米國ルーズベルト前大統領讚賞 一名旅順實戰記・國民的讀本

定價一圓二十錢・送料六錢

發行所 丁未出版社 東京市麹町區三番町 振替口座東京一八四七番



資本金壹百萬圓

株式會社 三南銀行 頭取 朴基順

本店 全州 電話一一三・七一・四六番 振替京城八一八一番

支店 裡里 電話一二一・七〇・七七番 振替京城三八〇二番



VALVELESS, COMPRESSORLESS.
DOUBLE-PISTON DIESEL-ENGINE
SYSTEM JUNKERS

ユンケルス式ディーゼル機關

原理＝現代科學の精華にして
設計＝ダブルピストン二サイクル
故障＝絶無にして取扱簡單
燃油＝消費量最少
容積＝及重量半減さる
馬力＝二五より六〇〇迄

東洋總代理店 合資會社 泰明商會 京城出張所 京城黄金町二丁目一八一 東京・名古屋・神戸


## 商業及法人登記公告

[illegible]

## 法人登記公告

京城地方法院

[illegible]

## 法人登記公告

安州支廳

[illegible]

## 法人登記公告

金川出張所

[illegible]

## 法人登記公告

安城出張所

[illegible]

# 出兵の目的は 在留邦人の生命財產保護
## 平定すれば直ちに全部撤退 外務省聲明書發表

【東京電報】北支那出兵斷行につき外務省は廿八日左の如き聲明を發し出兵の目的につき中外の諒解を求めた

支那に於ける最近の動亂、殊に南京漢口其の他地方に於ける事件の實跡に徴するに、兵亂の際支那官憲に於て保護充分なるを得ざりし爲め在留帝國臣民の生命財產に對する重大なる危害を蒙り甚しきは帝國の名譽毀損の恐あるを見たり、從つて現下北支の動亂切迫の際此種事件再發の虞れなきを保せず、今や右戰亂は濟南地方に波及せんとし、同地在留帝國臣民の生命財產の安全につき危惧の念禁ずる能はざるものあり同地には帝國臣民の住するもの二千の多數に上り、而も同地は海岸を去る事遠き奥地にあるを以て、長江沿岸各地に於ける如く、海軍力に依りこれを保護すること到底不可能なるに依り、帝國政府に於ては不詳事件の再發を豫防する爲め、陸兵を以て在留邦人の生命財產を保護するの已むを得ざるに至れり、然るに右保護の爲派兵の手配りをなすには相當日子を要し然も戰局は刻々變化しつゝあるに顧み應急措置として在滿部隊約二千の兵を取り敢へず。青島に派遣しおくことに決せり、右派軍力に依る保護は因より在留邦人の安全を期する自衞上止むを得ざるの緊急措置に外ならずして、支那國民及其の人民に對し何等非友交的意圖を有せざるのみならず南北兩軍何れの軍に對しても其の作戰に干渉し軍事行動を妨害するものにあらず、帝國政府は斯くの如く自衞上已むを得ざる措置として、派兵を行ふと雖も勿めより長く駐屯せしむるの意圖なく同地方の邦人にして戰亂の災を受くるの惧れなきに至らば直ちに派遣軍全部を撤退す可きことを茲に聲明す

# 濟南居留民に危險迫ぬら限り
## 敢へて兵を奥地に進めず 白川陸相の聲明

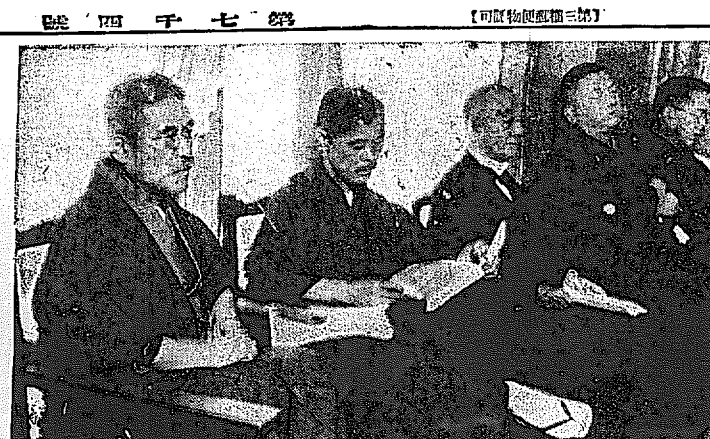
【東京電報】出兵の廟議決定につき白川陸相は左の如く語る

「既に」發表せられた通りこの度廟議を以つて濟南方面にある帝國臣民は、そのまゝその場所で出來るだけ動揺せしむる事なく保護を全ふする方針をたてられ、これに應じて陸軍の小數部隊をまず青島まで派遣しおくことゝなつた、この派兵の時期については種々の觀察もあらうが濟南はその位置と交通の關係狀態から滿洲より派遣するとしても、聯絡について五日の日子を要する狀態なれば、支那戰局の現狀に鑑み相當の豫裕を以てあらかじめこれに應ずるだけの準備を要する、この點政府が必要な最少限の兵力を、取敢ず青島に派遣せるは全く右の關係を考慮せる結果で、一に不測の急に用意するにほかならぬ、されば濟南居留民に不幸起こらざるべしと豫斷しうる限り、敢て奥地に「進入」せしむることなきのみならず、一に居留民の生命身體財產の保護のみに止まるを以つて、彼の世間往々憂ふる如き行動に出づることなきは勿論である、なほ此派兵は支那南北兩軍の軍事行動とは何等關係なきこと勿論である

# 他意はない 轉ばぬ先の杖
## 多年の苦心が覆るは忍びぬ 田中首相語る

【東京電報】出兵に關し田中首相は語る

いよ〱出兵することゝなつたが聲明書にある通り全く自衞の必要で他はない、要するに轉ばぬ先の杖だ、大連から濟南に派兵するとしても四五日はどうしてもかゝるから、事前に青島までやつておけば、萬一の際十二、三時間で濟南に行けるから、居留民保護には完全を期しうる譯だ、今回の出兵は條約外の地域だから、誤解を避けるため列國使臣とよく諒し、一方芳澤公使をして北京政府は勿論、南北兩軍首腦者北京外交團に誠意を通告してある、派遣兵は非戰鬪の態度なき限り絕對に奥地には入らず、又事件の起こらぬ見當さへつけば直に引あげさせる、今時出兵のために支那國民に排日熱を誘發しはせぬかつて……誘發してもやむを得まい



一致して濱口氏推薦 廿六日の民政黨準備委員總會

# 論議を避け 政府を監視
## 本黨の態度

【東京電報】本黨は廿八日の幹部會で對支派兵問題を協議し政府が居留民保護は出兵の外なしと認めた以上、その實は全く政府にあるから暫く論議を避け政府が誠意を以つて聲明を實行するやを監視すべしといふに決した

# 必要以上の派兵 斷じてあるまい
## 若槻禮次郎氏談

【東京電報】帝國政府今次の支那出兵に就し若槻氏は語る

政府は廿八日北支出兵聲明を發し正當に兵派遣の命を發したが愈々情勢が切迫したとすれば尊ろ當然の措置である、唯吾々の保護で、支那內亂に對し何れかの一方を助ける如きことあらばそこそ重大である、政府は必ず聲明通り嚴正に實行し、一歩たりとも範を越へぬ様戒心せねばならぬ、昨年頃りに政府の意嚮として前內閣は無抵抗主義であつたが、現內閣は積極的態度を以つて支那に臨むと傳へられるが、これは怪しからぬ話だ、吾々は決して無抵抗主義ではなかつた、英國などあれだけ出兵してゐても南京の領事館は侵害されてあるではないか、現內閣が積極的と言つても、居留民の保護の必要以上に派兵することは斷じてあるまい、それ以上に範圍を越すことは斷じて許されぬことである

# 四國大使へ 派兵通告

【東京電報】田中外相は廿八日午前十一時半英、米、佛、伊四ケ國大使館代表者を外務省に招致し對支出兵に關し聲明書を配布し帝國の對支出兵理由につきその止むを得ざる旨を說明して諒解を求めた

# 內政不干渉を 立證に努めよ
## 石塚英藏氏談

南方では常に日本が奉軍に味方すると誤解してゐるらしいが、政府は今次の出兵に際しこの點に十分留意し全く南北の差別をなさず眞に出兵目的が居留民保護の範圍外に出でざること、內政に干渉せざることを立證する樣努む可きである

# 派遣部隊は 郷田少將指揮
## 第卅三旅團の主力 卅一日青島に上陸

【東京電報】＝陸軍省公表＝滿洲駐劄師團より左記部隊を濟南に派遣する、

部隊長 步兵第三十三旅團長 少將 鄉田 兼安

部隊 步兵第三十三旅團（步兵第十聯隊同第六十三聯隊）の約二千名工兵及無線電信隊

右部隊は三十日大連において香港丸に搭乘出發卅一日青島着の豫

# 派遣さる〻 特科隊
## 關東軍から

【東京電報】步兵第三十三旅團の步兵二千名（四個大隊）と共に青島に派遣される工兵隊（一中隊）無線電信隊（二班）は何れも關東軍所屬である

# 御裁可を經て 正式に發令
## 關東軍司令官に對し

【東京電報】青島方面派兵は上奏御裁可を經たので直ちに武藤關東軍司令官に對して發令した

# 情勢に鑑み 機宜の措置
## 山本条太郎氏談

山東方面に出兵するに至つたのは同方面の戰局に鑑み當然の措置である、滿蒙に近接する北支と日本との關係は揚子江流域のそれとは固より同日の談でない、濟南居留民の保護は南京、漢口事件等に照し極めて緊急なると共に、南支戰爭勃發と同時にイギリスが直に一萬五千の兵を派し、結局上海の民衆を安全に保護したるに鑑み列國は皆國の措置に感謝するであらう、濫りに他國に派兵することは勿論避くべきであるが今日までの情勢に鑑みるときは洵に機宜の措置である

# 濱口氏ついに 黨首就任を承諾
## 交渉委員に內意を洩らす けふ正式に回答

【東京電報】濱口雄幸氏は廿八日若槻、仙石兩氏と會見懇談しこの際民政黨首就任はやむを得ずと決意し折柄午後一時來訪した交渉委員總裁二郞氏に承諾の內意を漏した明廿九日正式に交渉委員と會見承諾回答をなす筈

# 北支危くなれば 再度の出兵
## 現在と同程度の部隊を增加 大連に兵力を集中

【東京電報】山東軍が若し徐州に破れて潰走することあらば北京、天津間は非常の危險に陷ること明かであるが目下北京にある各國駐屯軍は一千名、天津駐屯軍は二千名（內日本軍北京三百、天津九百）の手薄であるため萬一の際は何方らみあり政府は二十七日の閣議でこれが對策を決定し二十八日對外聲明中に北支方面も危たいに陷らば現在兵數と同程度の部隊を增加する旨を明示すると共に目下左記準備中であるが右部隊の大要は左の如くである

一、兵數約二千名（在滿步兵八旅團を充る）

二、大連より太沽まで船舶にてそれより天津北京に分派す

三、右部隊の大連出發は青島派遣隊の濟南展開と同時

四、步兵第八旅團の半部は旅順を動かしめず遼陽鐵嶺間にある他の半部を急速に大連に集中せしむ（目下大連集中中）

# 不足は 內地部隊を

【東京電報】青島派遣隊が愈濟南に進出するのは山東軍が徐州に破れる時であらうが、事態がこれまで進展するときは勢ひ滿洲にも不安を來すこと明かで、したがつてこの場合は關東軍の不足を補ふため改めて內地より相當部隊を派遣することやむを得ずとされ、陸軍當局はすでにその手配をとゝのへてゐる

# 自動車營業廢止

大正十一年總督府告示第百二十四號清津羅南間の自動車營業は本年五月三十一日限り廢止する旨、總督府の告示があつた

# 安危を一途に 河南の激戰
## 安國軍の總攻擊に 南軍も頑强な抵抗

【奉天廿八日發電】廿六日午前八時から河南方面で總攻擊をはじめた安國軍は廿七日夜來頑强な抵抗を受け激戰中であるがこの戰爭の結果如何が直に安國軍の安危に關することゝて各方面から非常に注目されてゐる

# 奉軍洛陽を占領

【奉天廿八日電報】安國軍總攻擊開始の戰況未だ支那側には何等の詳報はないが確なる筋への報によれば洛陽にあつた張治公軍約二萬は廿七日奉天軍約三萬の爲め占領されたと、なほ萬福林は應援のため六萬に急行した

# 知事に命じて 銀行檢査をなす
## 高橋藏相の力說で 近く具體策を協議

【東京電報】高橋藏相は就任以來機會ある每に銀行檢査の完全に行はれん事を力說してゐる而して現在大藏省銀行檢査官は今年度より十八名に增員せられ從來六名の三倍となり從つて檢查三年に一度位を豫期しうるに至つたが、なほ不足を感ずるので今後は地方長官をして政府と相まち檢查に當たらしむることゝなるべく近く大藏省內務省間に具體的協議を開始するはず

# 知事會議の 列席者決定

內地における各府縣知事會議に朝鮮より臨席する知事は左の四氏に決定した

平安南道知事青木戒三、慶尙北道知事須藤素、忠淸北道知事韓圭復、咸鏡北道知事朴相駿

# 日光を遮る機翼 五百萬の陸軍
## イタリーは實力を養へ 黑シヤツ首相激勵

【ローマ廿七日發聯合】イタリー首相ムッソリーニ氏は廿七日下院において左の如く述べた

イタリーは軍備充實をはかり、命令一下五百萬の軍隊を動員し得るようせねばならぬ、海軍は然り、航空隊に至りては飛行機の翼をもつて日の光をさへぎらねばならぬ、今後八年乃至十三年間に實力を養ひおかば、たとへ重大なる時至るとするも「イタリー國民は必ずや有力な發言權を認められるであらう」

# 鐵道省內に 發電調査會
## 委員任命さる

【東京電報】小川鐵相は五十二議會における衆議院の希望意見に基づき信濃川發電所問題の解決に資する臨時調査機關を設けたが二十八日正式に左の如く任命發表があつた

會長 次官、八田嘉明、委員 電氣局長、建設局長、中村謙一、同工作局長、秋山正八、外七名、幹事 鐵道技師林榮士

# 派兵費は 六十萬圓
## 陸軍より要求

【東京電報】陸軍は今回の派兵として差當り臨時、經常合せて六十余萬圓要求した

# 例の如く 宣傳戰
## 南軍司令部 大いに努む

【上海廿八日發電】支那南北戰は宣傳戰に入り南軍總司令部、支那各新聞も南軍に有利なる報道のみをのせてゐる、なほ上海總司令部報道部は宣傳に力を注ぎ南京上海間戰局は百十名の戰時電報取扱員を增加したと

# 李王殿下 邦土に御訣別
## 昨日門司を御出帆

【門司電報】母國最後の一夜を箱根丸で門司港に御假泊になつた李王同妃兩殿下には金谷朝鮮軍、堀田下關要塞兩司令官等の御見送りを受けさせられ正午箱根丸は靜かに埠頭を離れ數千奏の御見送り船から揚がる萬歲の聲に送られ一路歐洲さして長途の御船旅につかせられた

# 兩殿下御滿足
## 本社の無電奉上に對し

【門司電報】門司を御出帆、いよ〱邦土を離れられたる御渡歐の李王殿下に對し、篠田次官を經て奉上せる「謹んで兩殿下の一路御平安を祈り奉る」との本社の無電に對し、廿八日夕篠田次官より左の答電を寄せらる

貴電言上したるに兩殿下は深く御懇電を感謝せらる

# 香港警察
## 海員工會臨檢

【ホンコン二十八日發聯合】近時北產潔貨の罷動しきりに行けるゝによりホンコン警察は非カントン海員工會ホンコン支部を臨檢した

# 財界は 至極平穩
## 增兵すれば 影響がある

【大阪電報】政府は北支方面出兵と決したがその數二千余名に過ぎないのと目的が聲明にもある如く在支居留民保護に外ならないから財界には何等の衝動を與へず至つて平靜である然し今後支那の戰亂がいよ〱激しく成つて出兵增員と成る場合には自然悪影響を與へるであらうと見られてゐる。

# 宇垣總督代理 專賣局巡閱

宇垣總督代理は二十八日午前九時松村、久納兩秘書官その他を随へ本府に登廳の途次專賣局に赴き水口專賣局長の案內にて局內を隈なく巡閱した。

# 釜山無線局
## 六月中旬開始

客秋來四萬七千圓の豫算を以つて建設中であつた釜山海岸無線局は設備の工事殆ど完成と共にこの程試驗通信を開始したが結果良好であるので六月中旬頃より一般通信開始のはずである、因に同無線局は一キロ半の空管式機械を設備し通信距離は二百マイルにおよび朝鮮海峽附近航海にある船舶との連絡通信をおもにするものである

# 度量衡檢查

京畿道では度量衡器第一種取締規則の檢査を左の日割により施行する事に決定し目下各警察署を經て受檢命令書の送達手續き中である

▲京城本町署管內、六月六日より八日迄京城消防署、九日より十日迄浪花座（本町五丁目）十三日より十六日迄本町警察署、▲水原郡水原面一圓、六月二十日より二十二日迄水原公會堂▲水原郡城湖面烏山里六月二十三日より面事務所▲振威郡丙南面平澤里六月二十五日平澤警察署

# 勤續消防員 表彰さる
## 京畿道知事から

二十九日京城神社において行はれる消防組の晴れの日米田京畿道知事から表彰される人々は左の通りである

▲滿廿年勤續者（銀杯）京城消防組小頭大石貞七、同村山源平、同荒谷庄太郎、同佐竹小太郎、京城消防組係長消防手近藤鶴吉▲滿十ケ年勤續者（木杯）龍山消防手秋山米吉、麻浦消防組係長消防手廣瀨若弘、同消防手朴相俊、同申命福、同申益根、同李敬完、同金三成、消防手部長京畿道消防手竹田讓、同古川初次、同楊熙俊、▲滿三ケ年勤續者（時計）消防手部長京畿道消防手瀨上萬城、同消防手內田年太郎、同李東汕

# 海軍招魂祭

海軍戰死者招魂祭は二十七日午後五時半より京城神社々務所において例年の通り京城海軍水交會主催にて擧行したが馬野京城府尹島崎聯合分隊長、作間師團副官等參拜をなし右祭典終つて水交會總會を開き年度報告あり總會後懇談會に移り九時過ぎ散會した

# 芳澤公使
## 一日天津出發

【北京廿八日發電】芳澤公使は一日天津發長安丸で神戶に着航、直に上京に決した

# 南支視察中の 谷村井兩課長
## 卅一日上海發

【東京電報】南支方面視察の谷村井兩課長一行は矢田總領事と共に二十七日上海に歸來したが都合を急ぐため三十一日上海の上海丸で神戶に向ふはず

# 預金部から 低資融通
## 朝鮮產米增殖 ご產業組合に

【東京電報】預金部の朝鮮產米增殖低資八百五十萬圓金融組合、產業組合に對する產業資金百萬圓融資の件は來月六日大藏省より發令のはずである。

# 東拓整理案
## を翰長に報告

【東京電報】渡邊東拓總裁は廿六日午後五時鳩山翰長を訪ひ過般總會の決定せる整理案を報告した

# 紅參專賣規則改正

紅參專賣施行規則中第十五條及第十六條中「京城出張所長」を「京城專賣局開城出張所長」に改正の旨五月二十日附府令第五十四號を以つて發布された

# 窯業工場入札

成興郊外靈田面內湖における朝鮮窯業肥料株式會社では十五日社員住宅および工場の公入札を行つたが社宅は十四萬五百七十圓（西松組）および四萬圓（元山多田組）に工場は四十八萬圓で西松組に落札した

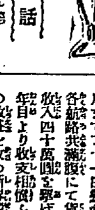
# 人

◇淺利警務局長 廿八日落成式參列のため開城へ出張

◇石川衛生課長 同上

◇飯泉幹太郎氏（二興業常務） 病氣引籠中

# 茶話



◇……市內巡視や水原視察をおへて地方巡視に出掛るといふので本府出入記者一同は宇垣總督代理と廿八日午前十一時會見した、總督代理は『君たちや毎日來るのが御苦勞だの——』と至極打解けて質問に答へる

◇……地方に出掛るのか？あすかあさつてだらう、何も大騷ぎする必要はない、大體自分は旅行して來てゐるものだもの準備も何も入るものか、今からだつて出掛られる、尤も軍生時代にや旅行するにも時間表を見たり何かと準備で苦心したものだが、今ぢやそんな必要もない。」

◇……京城市內の視察は落ちついたら、ブラツと自分一人で出あるいて不意打に詳しく一觀く〱つて見やうと思つてゐるそれでなくちや本當のことはわかるものぢやないよハツハハハヽヽと、これだけでも好くその心持ちはわかる。

◇……話は違ふが、東京からの歸りに此頃山縣公が總督府出張所を訪れて『おれも小河職體官のクルミ宗に仲間入りせうと思ふから、質のよいクルミを二つ送つて呉といつてやつて呉』と懇請したとかで、小河君クルミをひねくること猿の如く、人ごとに『どうだい』と氣焔萬丈……

# 會

放送局評議員會 京城放送局に於ては來る三十一日第一回總會に先立ち三十日午後三時から評議員會を開く

# 本社辭令（五月二十日附）

經濟部長司水 齋藤 正治 調査部長兼務を命ず

# 辭令（東京電報）

茨城縣書記官 土屋 正三 警保局圖書課長を命ず

神奈川縣地方事務官 出石於莵彥 任茨城縣書記官 和學務部長（以上二十八日附）

# 經濟

# 土地改良事業の 徹底を期し易く
## 審議を終へた土地改良令

廿八日附朝刊所報の如く審議を終り正式に公布さるゝのは七月下旬頃になるらしいが、該案の骨子は左の如し

一、從來の水利組合は單に灌漑事業に止まり、土地改良事業を完成するには更に別個に各組合の設立を必要としたのを該令では水利組合の事業範圍を擴張し耕地整理の夫れまで包含させたこと

二、隨つて耕地の利用並に整理にまで水利組合を活用させ土地改良事業の徹底を期し易くしたこと

三、個人にして土地改良事業を行ふ場合に必要なる土地の公用徵收權をも認めたこと

なほ右は內地耕地整理法にならふたもので、從來に比し稅務及登記關係その他が非常に簡便になると

# 灌漑事業
## 竣成四十萬町步

總督府土地改良部開墾課の最近調査によれば昭和元年十二月末現在の全鮮に於ける灌漑事業の成績は左の通りである

一、在來の堤堰洑によるもの二十三萬八千九百餘町步

二、補助を受けて修築せる堤堰洑によるもの、五萬二千三十八町步

三、水利組合の竣功によるもの八萬六千八百十八町步

四、官の認許を受けたる個人經營によるもの、一萬三千八百五十二町步

合計 三十九萬一千六百餘町步であるが此の以外に國有未墾地貸付又は公有水面埋立免許により畓とせるもの八千七百八十五町步を合算すれば四十萬四百餘町步に達するも畓の總面積百五十六萬町步に比し大約其の四分の一強に過ぎない

# 羨望の的。
## 滿腹續きの朝鮮北海道航路

島谷汽船經營の朝鮮北海道航路は昨年四月總督府から航路補助、函館、小樽、新潟、舞鶴、宮津、敦賀、鳥取の各地から寄航補助十萬圓の交附を受け二千屯級汽船二隻を配し昨年四月より今年四月まで二十一回航海を續けたが各航路共滿腹にて貨客、運賃總收入四十萬圓を擧げて受命第一年目より收支相償ふのみか相當の收益を收め斯業發展の的となつて居る、同社では此業績に鑑み本年度よりは二千屯級一隻を更に增配し航海度數を增加し貨客の吸收に努める計畫であると

# 開墾干拓の 企業者嚴選
## 一般に成績不良

なほ土地改良の一部である開墾干拓事業中既に豫定の事業を完成し付與又は竣工を認可されたものは三百七十二件その面積一萬一千餘町步に達し、相當の成果を收めつゝあるが、目下貸付又は免許中で事業を進めてゐるもの三百九十一件面積九萬一千餘町步についてみると概して成績が良好でない、此の種事業は豐富な資金と格段の努力を要するに拘らず、往々にして利權の獲得目的とするものがあり、又資金の調達難で事業が捗らぬものが多い故にこれまでも貸付又は免許に當つて企業者を嚴選し事業計畫が杜撰で企業者の誠意を疑はれるが如き出願は許可せぬ方針であつたのを、一層嚴格にするであらうと觀測されてゐる、なほ貸付地又は免許地においても豫定の事業を進めないものには假令相當の資金を投じてゐても取消又は失効の處分を行ふことになつて居り、昨年の如きは處分を受けたものが一時に達してゐるが、今後は何等の斟酌を加へない筈で、誠意なき企業家を一掃し、堅實なるものを保護する方針である

# 激減した 日銀貸出
## 十億圓割れ

日銀二十七日の貸出高は九億九千八百五萬四千餘圓で前日に比し六百九十三萬四千圓を減じ支拂猶豫令明け直後の最高額十三億四千七百七十四萬六千圓に比し三億四千九百六十九萬二千圓の減少を示した尙日銀の兌換券發行高は支拂猶豫令期明け後順調に推移したが貸出高が上記の如く激減したことは注目に値する

東京コール（二十八日）

翌日排 一錢三厘

無條件 一錢四厘九毛

普通 一錢六厘五毛

月越 一錢六厘五毛

## 株式

### 京取短期後場

| 銘柄 | 寄附 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 京取 | — | 三〇九 | 三一〇 | 三〇九 |
| 鮮新 | — | — | — | — |
| 大新 | 八〇二 | 八〇七 | 八〇七 | 八〇二 |
| 東新 | 一三一九 | 一三一六 | 一三一九 | 一三一六 |

### 大株短期後場

| 銘柄 | 寄附 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 大新 | 八〇〇 | 八〇九 | 八〇九 | 八〇〇 |
| 鐘新 | 一三六二 | 一三六五 | 一三六五 | 一三六二 |
| 久原 | 五六三 | 五七八 | 五七八 | 五六三 |
| 東新 | 一三三六 | 一三三七 | 一三三八 | 一三三六 |

### 大株短期引跡

大新八十一圓九見當（同前）

鐘新百三十六圓五見當（同前）

久原五十七圓八見當（同前）

東新百三十三圓七見當（同前）

## 期正米

### 各店俵合せ（仁川）

當限賣方 ▲丸イ二九〇〇 ▲丸ウ二六〇〇 ▲丸マ二二〇〇

同買方 ▲金太七七〇〇

中限賣方 金太一四二〇〇 ▲丸マ一〇〇 ▲ス丸三〇〇

同買方 ▲丸ウ一〇二〇〇 ▲丸玉二四〇〇 ▲丸富一五〇〇 ▲丸イ一二〇〇 ▲丸輪二〇〇

先限賣方 金太三〇九〇〇

同買方 ▲丸イ一〇七〇〇 ▲丸マ七五〇〇 ▲丸玉五〇〇 ▲丸富二五〇〇 ▲丸ウ二三〇〇 ▲ス丸大一一〇〇 ▲丸大四〇〇 ▲丸輪四〇〇

### 鮮內延べ（後場）（廿八日）

| | 寄附 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| ▲釜山 五末 | 三三、五〇 | — | 三三、五〇 | 三三、四五 |
| 六中 | 三三、八〇 | 三三、七〇 | 三三、七〇 | 三三、六五 |
| 六末 | 三三、九二 | 三四、〇〇 | 三四、〇〇 | 三三、九二 |
| 七中 | 三四、四三 | 三四、四九 | 三四、四九 | 三四、四〇 |
| 出來高 | 二、〇〇〇石 | | | |
| ▲大邱 五末 | — | — | — | — |
| 六中 | — | 三四、〇〇 | — | — |
| 六末 | — | — | 三四、三四 | 三四、三三 |
| 七中 | 三四、五四 | 三四、六〇 | 三四、六三 | 三四、六〇 |
| 出來高 | 一〇、五〇〇石 | | | |
| ▲群山 五末 | — | — | — | — |
| 六中 | — | 三三、四五 | — | — |

## 京城日報

# 大銀行の處する道
## 小商工業に留意

一

財界は、今や未曾有の大混亂に遭遇したアトとも思へぬ程靜穩の推移を示してゐる。しかし今回の財界混亂によつて我金融界組織の不備、財界當業における統制の缺如、金融當業者の不謹愼、民衆の無自覺であるかを痛感させた、と同時に民衆をして經濟的警醒を促し、且民衆の自衞が如何に有機的財界をそこのふ程度の恐るべきであるかを教めた點はけだし甚だ大であつた。これがため支拂猶豫令明けとなるや民衆は平靜に歸り財界もまた平穩の推移をたどつてゐるとはいへ、今の平靜は混亂前のそれでなく、おのが立場に對し深い考察と諒解を得た結果のものである。從つて又、民衆の一舉手一投足は銀行に財界の急所を抉る程のものであることを見逃せないが、併しこの結果、財界の一角に暗影を投じ何となく陰鬱な空氣を漂はして來たものに、比較的基礎薄弱なる銀行から有力銀行への預金集中といふことがある。

二

有力銀行への預金集中、此傾向は時を經るに從つて益々激しく最近聞く所によれば東京方面の某有力銀行の如きは百萬圓以上の定期預金或は通知預金に對しては無利子を標榜せる所もあるといふ。又かの富豪を背景としてこの二年來急に頭角を現して來た信託會社は、財界混亂によつて信用の增進し手許資金の運用に窮するの狀態なるに拘らず信託預金の日々累增しつゝあるに鑑み、今回遂に預金利子並に運用配當率の引下げを斷行するに至つた。かくて資金の偏在傾向益々著しからんとし、變態的金融經濟の現象を呈するやうになつた、しかして銀行手形を始めその他比較的確實視される商業手形には財政資物として銀行間の爭奪戰を見るに至つたが、更に公債を初め所謂優良株式等有價證券に對する手許資金の解放をも誘導しつゝある。

三

併し、若財界の將來に危險を孕むとすれば、この時であることに想到すれば、今の内に財界人の注意と反省とを促して置きたいのである、何となれば、資金偏在の傾向があるといふことは他方に手許資金の涸渇に喘ぐ金融機關があり、其結果運轉資金の窮乏によつて甚だしく經濟機能を害せられてゐる小商工業者の生ずるは免れぬからである。シカも昨今の如くいはゆる一流銀行への預金集中が地方の小銀行の資金引上げを意味するにおいては、さらぬだに貧弱なる地方金融を一層窮地に陷れ、しかして其處に育くまれてゐる小商工業者を死地に瀕せしむこと甚だしい。最近頻々として聞く地方小銀行の休業沙汰や、小加工業家の休業或は操短騷ぎやは、結局は實際の失敗に因るといふよりも先に取引銀行の破綻に會ひ大打撃を受けながら、漸く余命を保つて來たのに今又財界復活の曙光に接しながらもなほ金融の前途に暗雲を蔽える、といふのに負ふ所が多いのである。小商工業者の破綻、地方金融の梗塞、これ等が更にその程度を高めるにおいては、やがて有機的財界に惡影響すべき事態を釀しつゝあり、といふたとて誰か否定し得やうぞ。

四

要するに、余りに著しい有力銀行への預金集中は、多數を擁護される財界の將來を更に多難に導かしめんとしてゐる。一歩去つて更に苦しまねばならぬ多數の經濟單位が一方に存在してゐる以上、先の金融恐慌によつて徹底させられた財界は、今度は小商工業者の行き詰りに端を發して再び財界に不祥事の勃發を見るおそれなしとはいへぬ、少くともこれによつて財界整理の阻害されることだけは斷言しうると信ずる。ゆゑに金融當業者は財界の大勢と、各自に留意して自己の職分を盡さねばならぬが預金の大銀行集中が當分免れぬ傾向とすれば、地方金融の圓滑と彼等小商工業者の保護は一にいはゆる大銀行の雙肩にかゝるものとせねばならぬ。よろしくかにこれに處するの道を講じ、生存力のあるものに對してはこれに融通を與へ保證を加へるの策を示し、從來取引關係のないものに對しても、これに融資の道を講ずるだけの用意と準備を要望してやまぬ次第である。これ又自らを全ふする所以でもあらう。

# 金融組合の創立記念日
### 草間財務局長談

明日は明治四十年五月三十日金融組合が創設せられてから滿二十年に當る日であつて金融組合にとつて記念すべく又祝賀すべき日である。金融組合は創設以來關係者の盡力に依つて

**順調に發達** し現在組合數五百四十九個、組合員數四十四萬六千餘人、積立金八百二十一萬餘圓、貸出金七千六百八十萬餘圓、預り金五千三百九萬餘圓に達するに至つたことは洵に同慶とする所である。然し組合の究極の目的は組合員の產業の發達經濟の向上を圖り依つて以て一國產業の振興を助長し、國民生活を安定せしめ共存同榮の社會を形成するに在つて、金融組合が此の使命を達成せむが爲には今後一層組合員を增加すると共に組合員の產業並に經濟狀態の改善に組合の機能を充分に適正に發揮して行くことが最も緊要である。總て事業の成功には經營當事者の事業其のものに對する深い

**理解と熱誠** が必要であることは勿論であるが更に之に加へて同じ目的を有する事業の經營者相互間の協力と言ふことも極めて必要であつて、組合運動に付ては特に此の感を深くするのである。各道金融組合及金融組合聯合會職員各位が夢つて組合の使命を深く自覺し、常に之に立脚して協同一致其の事業の進展に努力せられるに於ては年々記念日を迎ふる每に業績は從界り社會の進步に貢獻する所多大であると思ふ。

# 記念日に對する希望
### 松本總督府理財課長談

從來記念日に於て各道の金融組合が施設せられて居る事例は組合趣旨の宣傳並貯蓄獎勵が主なるものと認められるが此の機會に於て此等施設の實行に付聊か希望を申述べて見たい第一は組合設立

**趣旨の宣傳** である、之に付ては小商業者への周知に特に力を用ひることを切望する。一般に小商業者は組合加入後與信上の危惧を伴ふことが多い爲に兎角組合でも之を疎外する傾があるが、組合は其の加入に付ては門戶開放主義を以て進まねばならぬ。勿論小商業者の加入許否に就ては其人選を愼重にせねばならぬ又加入後の資金貸付に付ても其の指導に留意しなければならぬが各組合とも一層中小商業者に對し普く組合設立の趣旨を徹底さすことに努められたい第二には貯蓄の獎勵である、零碎貯蓄の獎勵は組合の小商業者の加入が高まれば高まる程必要になつて來るのであつて若し之等附帶して

**資金を融通** するが如きことあらば却つて小商業者の不生產的消費を增進せしむる虞が多いのである、組合員の貯蓄勸誘に於ては特に零碎資金の不動的貯金を主眼として行ふことにしたいと思ふ、現在組合員の貯金成績が不振なことに付ては種々原因もあるであらうが組合職員の熱心の足りない事が其の最大原因では有るまいかと思ふ、次に此の組合趣旨の周知や貯蓄獎勵の宣傳に付ては各道の金融組合が一齊に活動することが效果を舉ぐる上に適當であると思ふのであるが更に

**一歩を進め** 全鮮の各組合が略試された方法で活躍するのも運動協調の一方策であらうと思ふ。米年から秋記念日や秋收期の經濟協會から組合新聞と云つた樣なものを發刊して之を助成することも面白くはないかと考へる。

# 米國の外交（三）
## ニカラガ問題の眞相
### 革命煽動と弗外交

ベヤード教授は、米國のハワイ化企圖に對抗したる同島の革命反亂を以て、單なる暴動家の仕業にあらず、最も保守的なる米國資本家の運動によるものであると指摘してゐるが、ニカラガにおいても同樣の筆があてはめられる、現大統領ディアズがさきに一米國鑛山會社の書記にして

**僅かに** 年額千ドルの俸給を得てゐる分際でありながら、米國のニカラガ運河開鑿地帶の支配權並にフオンセカ灣租借に反對したるゼラヤ政府に反抗しておこつた革命の爲に、金六十萬ドルを投じた事は有名な話で、その金の出所の如きも早公然の秘密である

ディアズは米國投資家の傀儡、米國投資家は更に本國政府よりて利益の保護をうけてゐるのである、パナマ交涉の過程も同樣で、初めは單に米國の貿易業者運輸の對象に過ぎなかつたものが、次第に投資家のインテレストの對象となり、政府の外交關係となり、武力干涉と展開し、領土の支配となつたのであるが外交も武力干涉も共に資本家の利益保護に出發した事は說くまでもなく、米國の外交を以てドル外交と呼ぶゆえんである再びニカラガにかへつて今次動亂の病因を尋ねなければならぬ。ディアズが米國の資本家から貰ひ受けた六十萬ドルを投じた、ゼラヤ政府倒壞の革命運動が、

**その後** 米國の武力干涉によつて成功し、革命運動の首領エストラダが大統領に、ディアズが副大統領に選擧されたのが一九一〇年で、その後エストラダの後任となり、更にこの間エストラダおよびディアズの賣國奴的行爲に反抗して、自由派の謀反が相次いで生じたが、保守派政府は常に米國の武力干涉によつて勢力を維持し、一九一三年における自由派反亂の際の如き、米國軍艦は首都マナグアを砲擊し、コヨテペを占領し、革命軍をして再び起つ能はざるに至らしめたのである。しかして米國はニカラガの下に、ニカラガの經濟的および財政的支配を完成した。打續く內亂はニカラガ政府をして經濟的窮乏に陷らしめ、米國銀行團より再三借款を仰いだが、借款の擔保はニカラガをして身動きもならぬ程張り渡されてしまつた。米國はニカラガの鐵道を管理し、運河開鑿の交涉を始し、メキシコを牽制し、中米諸國における米國の利益を擁護し、更に太平洋に進出せんとするに都合のよいフオンセカ灣を租借し、これを海軍根據地となすの

**運動を** はじめたのである。しかしてこの目的を達したのが一九一六年における前記ブライアン・チャモロ條約である。本條約は米國にフオンセカ灣および大小コーン二島の租借に對して、メキシコをはじめ中米諸國が米國に嚴重なる抗議をなしたるは當然のことであるが、右は遂に有耶無耶に葬り去られた。かくて米國の御用政府たる保守黨政府は、鐵道、財政上の實權は米國銀行團に掌握され、內政は全然米國公使および米國人顧問の支配を受けつゝ、久しく安穩にその存在を持し來つたのである。尤もこの間二三回ニカラガ自由黨の反亂があつたが、何れも進展を見ずして鎮壓された。しかして一九二四年には、米國市民監督の下に大統領の一般投票が行はれ、保守黨のソロルザノ大統領に、自由黨のサカサ副大統領に選擧され、極めて平和に見えた。現に一九二五年八月には米國駐屯軍も一先づ撤退した。

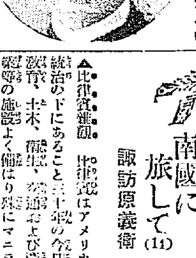
# 谷平北の國境觀
## 知事會議に登場した
### 良二千石の首實驗

國境警備、夫は生やかへてたつ柱で幾々數百里の障壁を作ることなのだ。かうして半島二千萬の民を安んずるため尊い犧牲となつて人知れず逢境にちつて行く魂に對してわれ〳〵は心から感謝を捧げなければならない半島の大門を守る重任を一身に荷ふてゐる谷閣下を不逞大陸に訪へば閣下はさすがに寸分の隙も見せない躍縮つた態度で語る

『夫でも此頃ゝ大分よくなつたです。不逞、鮮匪は大正九年から十三年にかけて實に大したものです件數が年に約三百件を越してゐたが十四年になると夫が百五十件その翌年になると一件もないといふ狀態ですから非常に喜んで居ります。併し彼等といひ又馬賊と云ひ實に當局を手こずらせる手合ですから國境の警備は始終警戒を怠らぬ心算です。國境の警備は大きな問題であるが是を別にしても主要都市が河の兩岸に相對立してゐるのであるから種々複雜なる關係があつて細い問題が不斷に起る譯です警察網の微弱な對岸からは不逞の徒や惡性の人間が這入つて來るばかりでなく色々な惡疫が忍ぶやうに流れ込んで來ます。その中でも怖るべきものは牛疫です。之は本府としても愼重な態度をとつて防遏に努力してゐることですが牛疫地帶といふものを造つて極力防止してゐますけれど。何しろ犯人は對岸に逃げ込まれたが最後逃げられ放しで檢擧などはなか〳〵六ケ敷いですからね。』夫丈人の心理狀態を窺はせます

× ×

產業方面は氣候風土の關係上米穀、苗子などは畦內でも有數の產地に數へられてゐるが何と云つても代表的なものは金と木材です。金は本道から出ますが年產七八百萬圓はあります。まだ未發の金鑛も澤山あるから將來どれ程產出するか見物です。本道の名物木材に至つては本道のみならず半島の有力な富源の雄であるから今更喋々を要しないが理想的は約四億尺締位だと云はれてゐるから素晴らしいものです木材の都新義州は材木が流れて來さへすれば平常も景氣がいゝです（寫眞は谷知事）



# 阿波丸より
### 細井肇

五月九日西貢から解纜、船は岸壁を離れて、反跡の堤岸に近く河中につながれてゐた全權以下一同各般甲板に休憩してゐた出帆間際一艘の舢板が本船へこぎ寄つて來る、見れば一人の青年が、甲板に立つた私に笑顔を向けて頻に手を振つてゐる。よく見ればそれは京城の大和町で、三軒目のお隣に住んでゐた秦學文君だつた。たつた今入港したばかりのラプラタ丸から、急ぎ舢板に乘り移つたものらしい、

『おゝ秦學文が來た！！』私の感ついたと殆と同時に丸山さんの聲がした。隣席の郵電官も

『何ツ、秦學文？』とひとみを舢板に投げかける。私は全權にこの事をつげた。

舷側に伴つた、全權はニヤカに『意外だ、こゝで會はうとは思はなかつた』と餘に意外らしく、たつて行つて小さい包を持つて來て、辭し去らうとする秦君に渡し

『記念に……』と、さういつて、全權みづから大にしてあたゝかな手を差し伸べ握手を求められた。秦君のまなこには感がきらめいて聲がしめつた。

『いづれ又シンガポールでお目にかゝれるかも知れません。』沈痛にいつて力なく舷梯を下り舢板で去つて行く秦君の後姿を見送つてゐた私の眼はひとりでに濕つた。

大才を抱いて故國に容れられず家族を引まとめて流浪に流浪落托の旅……その胸の中はどんなであらう。私は正視するに忍びずキヤビンに入つた。涙がとめ度なく流れた。

午食のキヤシホンに促されて食堂に入ると、西貢につくまで紅紫黃白、色とりどりに所狹きまで食卓に置き飾られたつゝじも、松も、もみ、けやき、かへでなど、くさぐさの草花を取りませた鉢植も、スツカリ取り除かれて、移のやうに食卓の氣分がスツキリと凉しくなり扇風器の風通しも樣外によい。晝食をはつてふなべりに立てば、すでに阿波丸はデルタを縫ふ西貢川を下つてゐた。顧みたがラプラタ丸はもう見えなかつた……（五月十日午後二時稿）

# 一九二七年 籠球ルールの話【三】
### 宮田保

## 第五章 競技者及補缺者

**第一條** 各テイームは五人の競技者を以て組織し其の中一人はキャプテンたるべし。

**解說** 一テイームは五人で組織することになつてゐるがゲーム開始の宣告があつて一分後、未だテイーム全體が揃つてゐなくも其のテイームが揃つた丈の人數で試合をせねばならないのであります。

尙試合中競技者が負傷してゲームをつづけることが出來ないで且つ補缺者のない時には四人で試合しても差支がない。

女子のラインゲーム（デイブイジョンゲーム）の場合に於ては一テイームの競技者を普通六名又は九名であります

**第二條** キャプテンは其のテイームの代表者にして其の競技を指揮統一す。

キャプテンはゲームの開始前ゲームを開始する競技者の姓名、番號、位置等を記錄員に報告すべし。若し競技者がゲーム中番號を變更したる場合は其の旨記錄員とレフエリーとに通告すべし。キャプテンは規則の解釋に就き紳士的態度を以てすれば何れの役員に對しても規則の解釋に就きて質し、又必要なる場合緊要の說明を求むることを得。

他の競技者は第三條及第五條に規定する場合の外は役員に對し話し掛くることを得ず。

**解說** キャプテンは其のテイームの代表者であり且つ指揮統率者でありますが故に技術並にある者、頭腦明敏なる者固より大切なことでありますが特に人格者を選ぶことは最も大事なことであります。即ちバスケットボールのルールにも明るく全員を統率することの出來る中心人物でなくてはならないのであります。

キャプテンはゲームの始まる前に其のテイームの競技者の番號姓名、位置を記錄員に報告せねばならない。

ゲーム中番號を變へたら記錄員とレフエリーに報告せねばならないのであります。

キャプテンは規則の解釋に就ては紳士的態度であつたらどの役員に對しても質問し或は話すことが出來るが他の競技者は補缺としてゲームに加はる際に記錄員及レフエリーに其の旨申出で又ハーフタイム以外の場合に於て何か緊急な用事の爲めに、キャプテン或はアンパイアに申し出でゝ其の許しを得てコートから去る場合の外は何んな場合でも役員に對して各自より直接話しかけることは出來ないことに定められてゐる。凡て申し出でる事の必要のある場合にはキャプテンを通じて申し出でることになつて居ります。

**第三條** 補缺者はコートに入る前記錄員に其の番號、姓名及位置を具して其旨報告すべし。記錄員はボールがデツトとなりたる時直ちに呼子を鳴すべし。然る後補缺者はゲームより退く者に代りて直ちに競技に加はらざるべからず。

**解說** 補缺者がコートに入るには、先づスコアラーに自分の姓名を番號と位置と、且つ何番の誰れと交代することを告げるとスコアラーはボールがデツドになれば笛を鳴らして其のテイームの名（例へば善隣）と告げるのであります。レフエリーは直ちにタイムアウトを宣告いたします。補缺者はレフエリーに補缺として交代する旨を申出で其の承認をして貰ひしてゲームに移るのでありますこのスコアラーの笛の合圖からレフエリーのノータイムの宣告までが三十秒以內であつたらスコアラーは其のテイームにタイムアウト一回の要求として記入せないのでありますが、若し三十秒以上要した場合はタイムアウト一回の要求として印をつけるのであります、尙プレヤーの負傷による補缺交替の際は一回のタイムアウトの要求とならないのであります。補缺者が競技者と交代する時に、記錄員及レフエリーに報告せないでゲームに參加すれば味方のテクニカルフアウルとなり、對手方に一回のフリースローを與へることになるのであります。

**第四條** 四つのパーソナルフアウルの爲失格したる場合或は他の除名處分を受けたる場合の外は一度ゲームより退きたる競技者は其ゲームに今一度加はることを得。

**解說** 一人の競技者がパーソナルフアウルを四回犯した時には其の競技者をゲームから必ず除外されることになつてゐる、又ゲーム中只一回であつても非常に亂暴な行爲があつた時、或は紳士に反する行爲をしたり運動精神に反する行爲があつた場合には、レフエリーは此の競技者を除名處分に附することがある、以上の場合を除いて一度ゲームから退いた競技者は其のゲームに今一度加はることが出來るのであります。

**第五條** ハーフの終りに於いてタイムが宣せらるゝまで競技者はレフエリー又はアンパイヤの許可なくして其の競技場を離るゝことを得ず。

**解說** 競技者ハーフタイムの場合にはコートを離れて他の場所に行つても差支ないが其の他の場合には、レフエリー又はアンパイヤーの許しを得ないでコートから離れることは出來ない。即ちタイムアウトの時でもレフエリー、アンパイヤーの許しを得ないでコートから離れて他の場所へ行くことは許されないのであります。

**第六條** 總ての競技者はシヤツの背に明瞭なる數字番號を確かりと附すべし。數字の太さ二、五糎（一吋）にて高さ少くとも十五糎（六吋）なることを要す。同一テイームに屬する競技者は重複したる番號を附すべからず

**解說** 背に附ける番號は普通の形の布片をシヤツの背に縫ひ付けるか又は白い布片（寒冷紗がよい）に番號を書いたものでもよい。番號とプレヤーとは何等の關係もないが普通センターを一番にすることが多いのであります。

# 南國に旅して（11）
### 諏訪原義衛

▲**比律賓雜觀** 比律賓はアメリカ統治の下にあること三十年の今日教育、土木、衛生、交通および醫藥等の施設よく備はり殊にマニラ市は人口三十萬、官衙、學校、病院、監獄、工場等堂々たる建物でエスコルタ街の如きは我銀座街の樣な殷賑を呈して居る。道路はアスフアルトを敷つめヤシ、ネムの街路樹すがすがしく道行く人々の往來と織では電車・自動車或はカロマタ（馬車）を驅つて居るがその氣分は何ともいへぬ輕快なものである。

米領以前の三百年はスペインの統治下にあつたため、今日各方面にアメリカの新文明を取入れて居るがその反面にはラテン文明をまぜて何となく調子の合はぬ雜然たる樣子が見える、なほ又精神的文化においては習慣の相違多く殊に個性の習慣は中々に拔け得ない樣で闘雞とダンスのさかんなことはこの間の消息を物語るものである。今その雜觀を述べて見れば

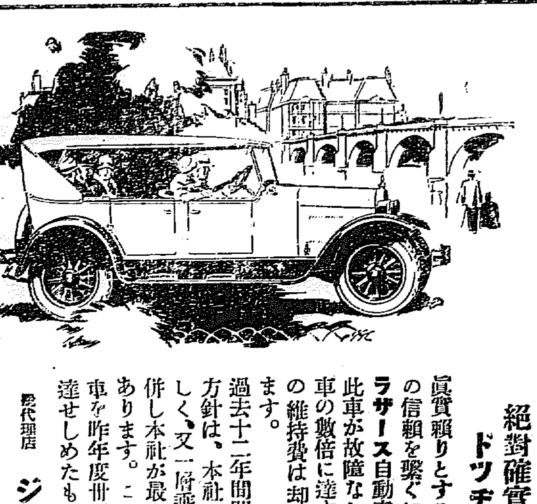
▲**闘雞** 闘雞は全島人の最も好む娛樂である、殊にマニラ近郊には幾つかの大規模な闘雞場が出來てゐて日曜日每に開かれ數千人の客を收容して居る、入場料一二十錢は見易い處から見物するには總錢料一錢を要する。中央に幅五間長さ七間程の鉢の土俵が高くつくられてある、その左右には審判官が控え眞ん中に二匹の雞を置いて喧嘩をさせるのである。雞の右足には幅二分長さ二寸程の鋭利な刃をかたく結び付ける、勝負のはじまる前には見物人同士は大聲を上げて五ペソ、十ペソ（一ペソは我一圓に當る）と叫び合に賭をはじめる。何しろ鋭利なナイフであるから所謂はずして相手に刺さる時には敵の胸を貫通して拔け得ないので雙方とも斃れ、もがき苦しむこともある。鮮血は雙方の雞を染めそのまゝ最後の死を遂げるものもあれば或は傷に堪へ得ないで戰線から脫出するのもある、見物人はこの凄慘な場面を見て喝采をあげてはやし立て賭の金錢は瞬に交換される、僅に二匹の雞の爭ひであるがその見物人の熱狂度は眞に闘技師以上である、聞けばこの島人の雞を大切にすること、我子以上で火事の時、子供を運出すことを忘れても、雞を避難さすことは決して忘れぬさうである。

### 朝鮮語奬勵試驗

第三種朝鮮語獎勵試驗は六月九日全鮮七十八ケ所において一齊に施行するさうだが受驗志願者は總計千四百四十餘名である

化粧用
美顔水
美しくお成下さい
キメを細にツヤを增し白粉のトキ水にも化粧下としても評判高き美顔水にて！
お顔によいのは よい化粧水
BIGANSUI
化粧用 美顔水

驚天動地の大活躍！ ひそかに一錠 トリカピン



絕對確實に信頼し得る
ドツヂ ブラザース自動車
眞實頼りとする親友と同じやうに、常に無限の信頼を繫ぐに足るものは、このドツヂ、ブラザース自動車であります。
此車が故障なしに走るマイル數は、普通自動車の數倍に達することが屢々ありますが、その維持費は却つて驚く程低廉なものであります。
過去十二年間間斷なく採り來つた改善改良の方針は、本社の自動車をして年毎に、一層美しく、又一層乘心地の良いものと致しました。
併し本社が最も考慮を拂ふ點は、信頼第一であります。この信頼第一こそ本社製造の自動車を昨年度卅三萬一千台といふ新レコードに達せしめたものであります。
總代理店 ジエームス エツチ モリス 京城貞洞二十一番地 電話光化門二四二番
DODGE BROTHERS

天下ノ絕景金剛山
金剛饅頭
松ノ實入



价川輕便鐵道

下り

| 驛名 | 1 | 3 | 5 | 7 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 新安州發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安州發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 北松發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 龍興里發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鳳泉里發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 价川著 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

上り

| 驛名 | 2 | 4 | 6 | 8 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 泉洞發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 价川發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鳳泉里發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 龍興里發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 北松發 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新安州著 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 一新女高普 役員十五名被免
### 評議員會で斷行 今後の成行きがみもの

晋州一新女子高等普通學校は幹部と寄附者間の紛爭につき善後策を協議するため廿五日午後一時から評議員會を開いた出席者は評議員二十名の內十三名で議事の決議事項中昭和二年度の豫算は滿場一致通過したが現幹部役員一部の任免に關しては公會の席上で議するは不穩當なりとて非公式に協議する事となり其結果現幹部總辭職の問題が出たが重大問題であるから調査の必要ありとて同日は閉會し廿六日更に續行する事となつた廿六日午前十一時より引續き前日の問題を協議(この時理事長金鉉國氏退場)の結果評議員として滿場一致左記の三名を指命した 許萬正、金東式、姜大昌、李顯、許鎬

右役員全員は那箇で協議の結果左記の通り任免した ▲被免理事金斗台、姜淵芳、鄭在華、姜順世、朴在均、趙虎濟 ▲新任理事許萬正、姜千秀、梁址煥、姜周秀、鄭柏珍、姜復淳 ▲被免監事趙顯來、姜周秀、梁址煥、張仁煥 ▲新任監事金澤天、李鍾彧、李寬容 ▲被免評議員鄭柏珍、李相兌、金思永、金澤天、許萬正 ▲新任評議員姜錦和、韓正歐、鄭圭錫、河永道、李鼓鎔 斯くて一部反對あるにも拘らず評議員會を續行して役員の任免を斷行したのであるが今後の紛議は如何になるか、成り行きを注目して居る(晋州)

## 慶尚南道

### 徹底的取締る
不祥事件に對して 村山部長談

最近の道內においては問題續出の觀あり晋州、統營の事件以外、釜山の文尚宇氏事件等相次いで惹起し大事にいたらずして何れも一應は解決したがその間において一派の團體が強ひて事を構へんとして策動したる形跡あり道當局として是等の取締について頗る留意しゐるは既報の如くであるが從來の取締上に何等斟酌の度を加ふるが如き新方針は執らざるも民衆を煽動して治安を紊すが如き場合の生じたる際は毫も假借するとなく徹底的に取締るべしと村山警察部長は語つた(釜山)

### 警官教習所新設
朝鮮警官の不足は各道いたる處の現狀にてこれが對策如何は過般の警察部長會議においてもさかんに論議された模樣であるが慶南道廳では從來釜山署にて教習せる組織はすべての點に不便多きと管理上に困難を伴ひ離きよりこれが解決の一端として七千圓の豫算で道廳構內に警官教習所新設に着手する筈なるが教習生の寄宿舍設備に不足をつげこの解決を刻下緊急に具體化すべしと(釜山)

### 配當剩餘金寄附
釜山鎭において開催した釜山乘馬會競馬大會の配當不能剩餘金六百十二圓八十錢は警察署に三百六圓四十錢釜山消防組に三百六圓四十錢を寄附することになつた(釜山)

### 保險金詐取の目的
順治病院長事件に付いて 內田檢事正語る

長崎地方裁判所檢事正內田司馬彥氏は松野臨督事件に關し二十七日朝來釜山地方法院檢事局を訪ひ同夜臨任したが過般殺人事件で長崎地方裁判所に收監された釜山府立順治病院長山崎醫師に關して語るあの事件は目下豫審中であるから話すことは出來ぬが證據があつて豫審に附したのだから今後を見てゐて貰ひたい、事件の端緒は犯人の自白に依つて發覺した白骨であつて無論保險金詐取の目的で關係者は每晩亡靈に惱まされてゐるらしいから山崎醫師も安穩ではなかつた筈(釜山)

### 鎭海の賑ひ
海軍記念日たる二十七日の鎭海は海軍軍樂隊で陸上競技があり又各官內諸學校では海軍將校の派出によつて記念講話があり又當日は鎭海神社春季大祭で學校生徒海軍各部隊地方民の參詣で終日混雜した(鎭海)

### 釜山軍の陣容
マネージャーは忽那氏

釜山府地方競技團忽那操氏は今回全釜山野球團のマネジャーに推薦された、氏は曾つて慶應野球部マネジャーとして帝都野球界に活躍したスポーツ生え拔きの人物で現在では釜山の少壯實業家である又監督に選ばれた內野儀氏は釜山球界で定評ある熱心家であり同チーム今後の發展を期待されてゐるなほ全釜山軍の陣容左の如し マネジャー忽那操、監督內野儀 選手吉原(税)井手(税)松浦(大)天野(大)戸崎(大)木村(遞)福田(米)吉本田(鐵)富田(門)鳴尾(米)木村(鐵)富野(中)木下(鐵)三谷(鐵)

### 窃盜團檢擧
十七名を一網打盡

釜山水上警察署では府內瀛州町山奥に窃盜團の巢窟あるを聞知し廿七日夜刑事全部出動して團長李允祚(三一)以下十七名を檢擧したが全鮮的窃盜團と聯絡ある模樣である

### 特室問答
一生の思ひ出に指二本

ある日の釜山棧橋關釜聯絡船所屬の椅子にあるのが遞信局長蒲原さん、それを中心にズラリ居流れるのが杉村、千坂、寒田、和田、中原の各司法官に高木驛長と棧橋鐵道の事務員諸君。『一たい連絡船の特等室にはイクラ出せば乘れるんだい……』と誰やらが奇問を發するとそこは職掌柄の高木驛長指を二本出して『餘り安くもないが高いこともない、それだけの金さへあれば何人と雖も特等御免だ……しかし連絡船の特室のあくことは滅多になく總督と政務總監の往復する時とたまに通過する外國の大公使位のものだしかしタダで特室に威張つたのは總督と大公使を除いてはまだ一人もなかつたが此間來た小松謙次郎氏があつたのみだ、あの人は前官禮遇ではないが前鐵相といふ關係で優待したワケだらう。吾が總監だつて毎たんび二百圓づゝお拂ひになる』とやると二百圓にビックリしたものかそれなら展望車の特室はどうかと出たが棧橋から釜山驛わづか三哩を乘つて卅七圓には二の句がつげず、しかも鐵道次第が一等の三倍とはどこ〳〵までも特室にはありつけぬと松寺サンまでが苦笑する。」しかも一生の思ひ出にせめて一度なりとも二百圓の特室にのつて見やうといふ勇ましい希望だけは持ち合せないものはなかつたのは嬉しい(釜山)

### 工業促進陳情
釜山工業者代表は廿六日商業會議所に出頭し、從來會議所が商業、水產業方面にのみ努力し工業を輕視する傾きあるを指摘し今後工業促進方面にも援助されたき旨を陳情した(釜山)

### 崖から墜ちて慘死
晋州郡晋州面玉峰里居住姜明洙長男姜大鐵(一三)は二十六日午後二時頃同郡同面玉峰里南江の絶壁から落ち慘死をとげた原因は家庭が赤貧な爲父親は出かせぎに行つて留守中自家の手助けをする積りで山へ乾草をかりに行き過つて即死したものである(晋州)

### 演武大會出席者
晋州警察署にて廿九日擧行する武大會へ出席する選手左の通(晋州) ▲劍道部 固城初段楠本福一、居昌二段神宮慶輔、金海初段東島幸行、陝川同井手勝市、蔚山同水原興三、泗川同菊田清盛、馬山同塚本浩 ▲柔道部 咸安初段牛窪正一、宜寧同小西昇一、河東二段松本逸三、統營同荒武萬平、蔚山初段高原菊松

### 山下郡守轉任
晋州郡守山下正道氏は今回東萊郡へ轉任三十一日午後一時出發するが同三十日は晋州面事務所二階において多數の官民が盛大なる送別會を開催するはず(晋州)

### 火保代理組合發會
釜山火災保險代理店組合總會は卅日會議所樓上で發會式擧行

### 漁業組合總代會
釜山漁業組合は卅日午後一時から府廳樓上に於て總代會を催す(釜山)

## 慶尚北道

### 新道路開通
大邱の面目一新す

大邱府の昭和二年度新事業として目下工事着手中の道路工事は市內七星町を起點とし新川筋に並行する八間道路であるが路面工事費五千圓で六月中に竣成する、また大和町より市場北通にぶつとほす六間道路および千代田町から明治町にぬける六間道路と地方法院前から東雲町に直通する六間道路の四個道路の新工事でいづれも六月末日までに竣工のはずである從來せゝこましかつた大邱市街の惡道路はこれを手はじめに漸次擴大整備されやがては大邱都市の面目を一新するであらう(大邱)

### 汚物捨場移轉
露天式に改む

大邱府は市街整理の根據とし道路工事に着手したが此と同時に都市衛生の向上徹底策の一端たる汚物捨場の移轉改築を計畫中で現在の場所より約七町を距つる達城郡新岩洞に移轉することになつた、構造は舊態を一變し最新の露天式にこれを改め汚物は日光消毒をやるのである(大邱)

### 鐵道協會員一行
鐵道協會滿鮮視察團先着の一行卅三名は廿七日午後三時四十四分大邱驛着市內視察し午後四時半から第一小學校講堂における大邱府ならびに大邱商業會議所共同主催の官民合同歡迎會に臨み廿八日は大邱發慶州見物一泊し二十九日午後零時十六分佛國寺驛發慶州東萊へ向ふとなほ第二班は二十八日午後五時十五分大邱驛着先着と同一日程の視察をなし同午後六時より第一小學校における官民合同歡迎會に臨み二十九日慶州觀光一泊し三十日慶州東萊へ向ふと(大邱)

### 狂犬豫防注射延期
大邱署では卅一日より向ふ一週間府內の狂犬豫防注射を實施すべきはずの處該注射液がなき爲七月初旬に延期した(大邱)

## 全羅南道

### 春蠶成育良好
全羅南道における春蠶は全道を通して非常に成育よく目下早きは三眠遲きは二眠であるが本年も前年の成績は絶好でこの調子ならば近年稀有の豐收をうるであらうと豫想されてゐるその原因は桑葉の伸び好きと氣溫低冷のため蠶兒の食桑期間永く早き年では二十七八日で上簇することあれど本年は三十二日間を要してゐる又病蠶等は皆無であると(光州)

### 船匠講習會
全羅南道水產會主催の動力附改良船漁船築造の船匠講習會は二十五日より一ケ月間の豫定を以て木浦水產試驗場にて開催二十五日知事代理水產會長本府より出張の坂谷講師等臨

### 諸稅滯納四百件
光州面の昭和元年度諸稅滯納は四百餘件にて面當局においては斷乎たる處分に出づるとて頃日來朱塗りの差押へ事務活動した(光州)

……滯納者十六名に對し入場式を擧行した(光州)

## 忠清南道

### 大田驛で自殺
二十八日朝四時半頃京釜線大田驛構內を同驛々手が巡回中轢死體あるを發見し警官立會の上取調べたところ二十五歲位の內地人男で下駄を線路外に揃へその上に眼鏡を上せてあるところより見て覺悟の自殺であるらしく住所氏名等については何等手がかりなく目下取調べ中である死體は腕部乳の下より腰二つに轢斷されてゐた

## 忠清北道

### 總會無効の公判
十一日續行

清安金融組合總會決議無効申請の公判はその第一回を廿六日正午より清州支廳法廷において開廷し關係地方民の多數傍聽あり原告代理人木尾辯護士被告側辯護士出廷し裁判長より原被兩者に一應の訊問あり進んで裁判長は原告側木尾辯護士の主張の要點である總會の通知を全組合員に發しなかつたのは定款違反で從つて總會は無効であるとの主張に對し被告側に問ひ被告はこれを非認し辯護士より立證準備のため延期を申請し裁判長之を容れ次回の公判は來月十一日に續行となり二時半閉廷した(清州)

## 全羅北道

### 鐵道協會員一行
過日京城において開催された帝國鐵道協會總會に出席した內地よりの鐵道協會員二百餘名の內卅四名は鐵道工務部長大塚理太郎氏引率の下に二十七日午後四時五十分群山到着湖南府尹、稅關長、赤松商議會頭その他の案內にて直に不二干拓地を觀察しそれより米穀取引所にある有志の歡迎會に臨み同夜一泊翌二十八日早朝米穀市場、海岸における米穀移出の狀況を視察し午前九時三十分發列車にて大邱に向つた因に群山商業會議所より一行に對し群山案內のパンフレットを贈呈した(群山)

### 群山幼稚園落成式
本年一月新築工事をへた群山幼稚園では二十九日午前十一時より官民有力者を招待し落成式を擧行する(群山)

## 產米の檢査成績に 不可思議な現象
### 總額の八割は三四等米 ―良米影を沒す

最近の內地において鮮米の聲價が認識されこれに對ひ得た所以は更に內地米以上の產米をうる爲に肥料、農具の改善、價格の維持をはかつて農家の保護等あらゆる手段を講じて品質の向上に努力して居るが最近慶尚道米穀檢査所で取扱ふ產米の檢査成績の上に現る不可思議な現象が生じ從來良質の一二等米乃至特等米が多數を占めたるに反して最近では案外にも總額の八割は三四等米で占められ等外一割六分二等米及び特等米は僅四分といふ狀態で良米移出の聲價に汚點を生ぜる方針に全然反せることの現象は內地米價の不安と良米賣控を惜む農家側の手控への結果と認めらるべき理由があるが一面端境期に近よりたること＊理由ありとすべく此の如くして新米出廻り期までこの狀態が繼續される場合は折角から得た鮮米の價格も維持も困難となり內地方面の移出に影響する處あるべしと觀測されてゐる(釜山)

## 黃海道

### 灌漑の陳情
於之屯洑關係農民から

鳳山平野を灌漑する西鍾面於之屯洑は載寧江河川改修工事着手のため水路を遮斷し灌漑の便を阻止した箇所が數ケ所にのぼり關係農民の被害少からぬとあつてこれが修築方を本府に陳情すべく目下調印取纏め中である(沙里院)

### 黒橋、中和兩市場の 紛擾やつと解決
#### 中和署長の斡旋で 廿五日兩代表會見

平南中和郡中和市場民と黃海道黒橋市場民の爭ひはその後黒橋側より數次人を介し諒解を求めて來たので中和側も最初は憤慨したが黒橋側の謝罪を諾とし一旦告訴したものも告訴を取り下げたが二十五日午後黒橋より市場民代表として面長禰東高氏黒橋公立普通學校長木津谷傳造氏等は中和署に出頭し中和署長の斡旋で中和面長宋暇炳氏外五氏と會見しもと〳〵感情より出た問題でわれ〳〵が今後にらみ合ひをする事はおたがひのためでなく今後兩地提携して市場の繁榮策をはからうと語る打ち解けた會見をなし最後に黒橋代表者は今回の紛擾は黒橋民の不明からでこの點は充分お詫びするとて今後の圓滿を圖る事を自發的に中和市場民に提出したのでこゝに十日間もどうなるかと成行きを注視されてゐた市場爭鬪事件も目出たく解決をつげた

去る五月七日黒橋市場に於いて市場無秩序の中和市場民一同に對し暴行を加へた事件に對し面代表者は遺憾の意を表し今後は絶對責任をもつて平和を保持する爲茲に誓書一札を入れる

昭和二年五月二十五日 黒橋市場民代表 鄭■移

### 陳列館敷地
寄附募集に戸別訪問

一昨年の秋新築落成した沙里院物產陳列館の敷地は三千余坪の有志が沙里院を代表し無償提供すべき旨の覺書を工事着手前道知事に提出したものであるにかゝはらず今となつては當時の發起者中誰一人として先に立つて勸誘するものもないので地主からはしば〳〵代金の督促があり、いよ〳〵せつぱ詰つて今村庶務主任宇佐見面長はこぼしながら、この頃戶別訪問を試み集金に努めてをるがすでに相當時日もたつてをり最近來住した如きもの等は根本趣旨さへ知られぬので突然の寄附募集にかなり面喰ひの態である(沙里院)

### 道路品評會
黃海道平山郡第二回一、二、三等道路品評會は二十五、六の兩日開催し、これが審査は平山郡守、同郡警察署長、同郡土木課派出所主任及び關係各面長で賞品授與式は六月中旬頃行ふ見込(南川)

### 鑛業講演
二十六日の夜南川公普校にて黃海道參與官の鑛業獎勵講演あり、終りに活動寫眞の余興で聽衆を喜ばした(南川)

## 江原道

### 郡面事務互審會
江原道では郡面事務所を相互審査批判して事務能率を向上増進させるため郡面事務互審會なるものを左記日割を以て春川郡において開催するがこれに參加する郡は春川、洪川、麟蹄、楊口、隣接各郡である(春川)

五月三十日、三十一日 春川郡一般事務檢閱
六月一、二日 關係郡各面預算審査
同三日 講評資料取纏め
同四日 講評

### 郡守會議開催
六月十日から

江原道郡守會議は六月十日より向ふ三日間道會議室において開催する(春川)

### 警察署長會議
六月七日から

江原道警察署長會議は六月七日より向ふ三日間道會議室において開催する(春川)

### 子供を凌辱
通川郡通川面金蘭里居住農民崔生れ孔順俊といふ漁夫は同里の村鉉學方寄留の長女趙古孟(九つ)を凌辱し治療二十日を要する傷害を負はせ元山方面に潜入した形跡がある

## 地方人事
▲松村竹雄氏(咸鏡南道立醫院醫官)哈爾賓旅行から廿七日歸任 ▲住山六郎氏(名古屋鐵道局工作課長)廿七日釜山通過大邱へ ▲大福陸軍大佐(航空本部)廿七日釜山通過平壤へ

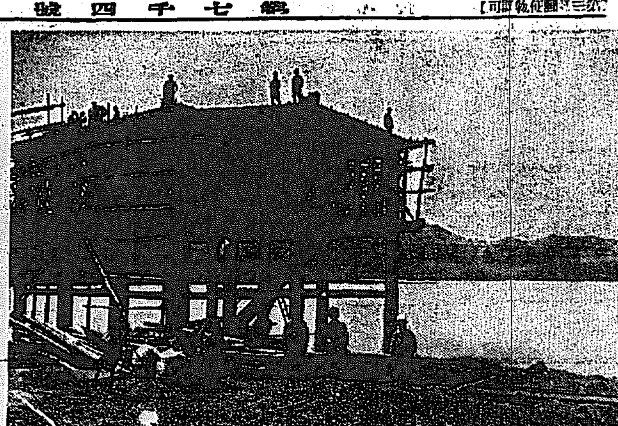
## 地方集會
▲釜山各普通學校研究會 三十一日釜山鎭普通學校で開催 ▲釜山學校組合學校調査委員會 三十日其第一回を開催 ▲釜山各中等學校國語研究會 一日高等女學校で開催 ▲農林省田島技師慰勞會 動機講習會講師として來釜中の田島達之助技師を卅日夕吾久屋に招待慰勞宴を開催した ▲鐵道協會員歡迎宴 總組三十四名の一行は三十日何れも東萊泊りにて釜山商議にて歡迎晩餐の筈 ▲釜山在鄉軍人會 九總分會總會廿九日午後十時第二小學校で開く ▲高久頭取理事歡迎宴 廿六日午後七時より南濱料亭に於て官民有力者五十餘名招待盛宴を張つた

## 視察團
▲寺阪岡山市助役外市會議員一行九名 二十七日朝來郡各方面を視察した ▲平北宜川郡面職員優良面視察團十名は三十日午後七時四十分沙里院着 ▲慶北永川郡視察團 四十名は卅一日午後七時四十分來開の豫定

## 滿洲

### 六道溝の狙擊事件
近く圓滿解決 交渉順調に進み

安東附屬地の六道溝分會員が朝鮮人を狙擊負傷せしめた事件について引續き安東領事館は嚴重抗議を申込んでゐるが右につき岡田領事の語る如く語る(安東縣) 私は最初から支那官憲が日本行政權內で職務執行をなした事とこれに伴ふ傷害事件を惹起した責任上代表者が謝罪する事及び負傷者への見舞金、犯人を嚴罰に處すとの三項を申込み中間支那側から多少の修正を申込んで來たが一歩も讓步せず今日に至つてゐる、幸にも內道尹は人格者であり且つ今回の不祥事には衷心遺憾の意を表し非公式に私邸に謝意を表してゐるから交渉も順調に進んでゐる、犯人の嚴罰と負傷者への見舞金は既に承認してゐる此の上は正式に道尹が謝罪するか將又地方的解決として鎭私局長があやまるかの問題である、私としては何れでもよい要は直實謝意を表して此後斯かる不法行爲をせぬ事を誓ふならば滿足である



◇……水中樓閣……京南鐵道溫陽溫泉遊園地の周山池に水中樓閣を新築中である同建物はコンクリートで建坪四十坪、滿水の時は下部全部水に浸る事になつてゐる尙ボートの遊覽船も目下建造中で夏の遊覽地として大に賑ひ展する事となつた(天安)

## 北鮮を視察して(一)
清津にて 笠神生

わたし達は光濟丸のサロンにおいて夕食後の懇談にふけつた、光濟丸は朝鮮郵船會社の冠山丸、清津丸の姉妹船で千廿屯あるといふ。今晩は珍しいナギです、と山內船長が語つた如く船は殆ど動搖だもせず、わづかに機關のうなる響が床下遠く聞こゆるのみ、舷側を打つ波の音も靜穩だ

×　×

話題は船乘の苦心から航路標識のと、港灣のと、滿津港のと、貿易のと、物資のと、撥薬のとなど次ぎ〳〵に出て、容易に盡きない。JODKとJOCKがちやんぽんにはいつて來ても話題は遂に斷たれさうにもない。山內船長は大戰前のまだ日本が今日のやうに海運國へほこるに至らぬ以前から船にのつてオデッサ、浦鹽邊を航海した話などをする。その頃の日本マドロスはひやうかんなもので、氣に入らぬことがあると海上で日本刀をふり廻し船長や機關長をおどかしたりしたものだといふ。人格の向上といふか品性の醇化といふか、今日の船乘はその點で飛躍的に進步になつた。それだけ冒險的でなくなつたともいへますがねとも語る。冒險といへばこの北鮮の沿岸は冬季吹雪のあるところ、ガスの起こる所で遭難船を出した事例に乏しくない。佛水端とかいふ所に至つては急潮と暗礁との衝突點だから殊更にガスが濃いとがある、それも航路になれて居ればよいが新米の操舵者でもあつたら目も當てられぬ。海圖一枚と羅針盤一本で荒濤に挑むのだから時には他船に接觸したり暗礁にぶつけたりする。永濤が多いので座洲は滅多にないが暗礁は可なりある。この航路の操縦者としては船と航路と慣熟するとが第一、事故は未熟から發する』といつて輕部は武も自信たる以上は船との入れ替を全く行はねばならぬわけにも行きませんせうしね』と山內船長は多くの話ずきがするやうに、このへんで誓ひ笑を笑ひながら一座の人々の顏色を見ましたね。

×　×

それから何で航路標識かこの灣岸には足らぬともいつて居た。第一日本沿海として海底の長い線者にも航路標識が足りなさ過ぎる。支那海岸にさへおよばないのだから第三位の海運國もすこしはずかしいわけである。燈臺に機械で自動的に行はれてこそ霧笛することが出來るのだが、手押で鳴らすのだから疲勞の警報には役立つかも知れぬが長い時間には疲勞が來るので休息しなければならず、その間はマルで警報がない事になる、『人力の勞能およぶところにあらず、といふのでして、心細い話です』と船長はわれ自らの警句に感服したやうにカラ〳〵と笑つたのである。

×　×

米山喜源太氏は五十からみの紳士である。わたしが京城日報社員だるを知るや、なつかしさうに話の水を向けたものだ。名刺を見ると麗水の住民に相違ない、羅南はわたし達のこれから航路を以て行くところである。羅南新聞の記者として知つてもない。幸にのつた時船會社の事務員がヨネヤマさんがお乘りです、と怒鳴つて居るのを聞いて居る。スチュワードもヨネヤマさんと御馳走にもよいのだから。なつてをりますから、とわたしに注意して居る。ます〳〵以て寒船の同舟者としては有がたい、寒船見である。ヨネヤマさんといへばこの米山氏は光濟丸が清津に寄港してハシケに移るとき、ハシケの船頭にヨネヤマさんへエもうおかへりですと挨拶された。鏡城郡の羅北にも手に持つたケースにブラ下げながらヨネヤマさん持つて參ります、をやられた。と同時に旅は道づれを延長して羅南わたし達は道程米山氏のアトについて鏡城縣まで行つたのだが道〳〵米山氏は自分がヨネヤマさんへエもうおかへり、をやられるたびに、わたしを顧みて『この方は京城日報社のアノ……』と紹介するのには閉口した。米山氏はこの邊で有名な人に相違ないことはこれで分つたが、わたしはこのへんでヨネヤマさん程有名にならぬで

×　×

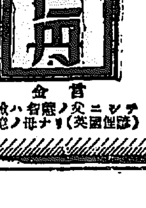
惡に驚いたことには米山氏は壯年時代わが軍艦長の弟子であつたと告白したものである。惡鏡に海軍者の鑑識の徽章にたづさはつた事もあるといふ。德國軍艦から實業界へ飛び出し朝鮮へ來て再び役人に復活し國境稅の徵收に任ずること十數年、明治四十一年の渡鮮から役人生活の羈絆を除いて、生起宗その他の鑛業經營に任ずると數年、昨年それをしりぞいて滿洲鏡城の鑛場に着手しやがて許可があらうかと待たるゝところ、けふもけふとて本府へ出頭。鏡城如何あらんと伺ひ出でたら、一寸日中には必ず許可指令の段取とならうといふので安心して羅南に立ちかへらうとする途中なのであつた。『同じ金山で三十何ケ所か出願があるのですが滅多に許可はない、わたしのはヤマそのものに確實性があるのですから許可かないといふ事はあり得ない、たゞ遲れるので困りましたが……』などともいふ。時に取つてよき讚辭である。

×　×

滿洲は鏡北の濟である。この濟から穿鑿へ海戰が通じてゐる。鐵鑛は向ふ側の喧島を隠る森林の奥を拔けて遠く森林を望むことができる。これ古來鏡鑛が經營されるゆゑんで寺內閣の西鄕總三次官數が顧のごとく消えながら南米十年前のごとく曉々は羅に立つ。當々三段拔の新聞記事に火焰を見せることもあれば大官の展望から栄誉の湯氣と共に消え去ることもある。いはばあるがごとくしてなしとせんよりなきが如くしてあると云ふべきだらう。この吉岡氏が鏡工の暮しにおいては、と清津府民は一頭に肩をそびやかすのである。


懐中薬 仁丹

齒磨界の最高權威 仁丹ハミガキ 丸函入は別製贈賣品

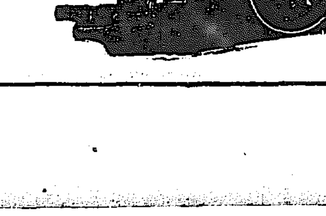


消化劑 口中香劑 仁丹 金言

絶對に舶來品を凌ぐ 仁丹体温計 一本の用意一生ノ御用

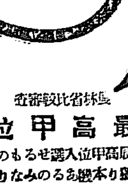
京城府練兵町三番地六十五號
內科 レントゲン科 入院設備
長谷川醫院
電話龍山六七四番

農林省比較審査 最高第一位
クボタ 石油發動機
發動機中 燃料の一番少ない 出馬力の一番強大な



朝鮮總代理店 合名會社 忽那商店
釜山販賣部 釜山府本町一丁目 電話長八四七番
京城支店 京城南大門通二丁目 電話本局二四一〇番
大邱支店 大邱元町二丁目 電話長六一三番
群山出張所 群山榮町 電話長一〇五〇番
平壤出張所 平壤南門町一丁目 電話長二七五番
カタログ進呈

トリシマ 酉島ポンプ



農林省比較審査 最高甲位
最高甲位入選せるもの獨り本機あるのみなり

平安南道

# 水田苗代發育不良

## 天候不順で憂慮さる

平安南道江西龍岡地方は過般來連日[illegible]降雨あり降雹後の水田苗代はために發芽の成績極めて不良にして各面にわたる播種の四分の一は枯死又は腐敗し内三分の一は植かへをなしたが今後の天候如何では植かへの分も腐敗枯死する慮あり農民は何れも非常に憂慮してゐる

## 平壤繁榮會總會

平壤繁榮會では二十六日午後六時より[illegible]町料亭[illegible]に總會を開き同會長毛利[illegible]氏の辭任申出に就き協議をなし同氏の平壤繁榮會創立以來十有余年の功勞に對し記念品贈呈をなすことを申合せ更に後任會長は一時缺員のままとし副會長[illegible]氏が會長の職務を見ることにしたほか決議事項として
一、鐵水の改善
一、道路及び[illegible]の取締り[illegible]るため當局に之が緩和を陳情すること
[illegible]

## 平壤産業組合發會

平壤における産業組合その他の特產品に對する援助をなす爲新たに生れる平壤產業組合は二十八日午後二時より平壤鍾路公立普通學校において發會式をあげた（平壤）

## 白晝の火事

二十七日午後〇時四十分平壤府新陽里一六〇玉宋[illegible]方から發火同家を全燒した損害五百圓原因不明

## 天然痘發生

黃海道殷栗郡生れの旅僧平[illegible]は本月十日頃より發病し二十六日鎭南浦[illegible]分院で受診した處天然痘と判明し直に隔離された。

平安北道

## 法院軍捷つ

### 對金融團庭球戰

新義州地方法院庭球部と殖銀金組[illegible]

# 女にふられてめそ／＼と泣く男

## 遊蕩兒と女郎の腕比べ　意氣地のない色男

◇…廿六日午前六時廿四分大邱驛着の列車から終夜泣き明したものか目元のはれ上つたのをこすりこすり警官になだめすかされながらなほも啜り泣きをしてゐる內地人青年が下車して大邱署に連行された
◇…同署の調べによると青年は大田[illegible]二[illegible]番地[illegible]虎夫[illegible]から大田驛日町遊廓いろは樓抱娼妓小千代にうつゝを拔かして足繁くかよひお定まりの金に窮しはては不義理の借錢をこしらへ小千代とのあふ瀨も樂み實父の說法も馬の耳に風でお定まりの勘當となつたが豫て小千代から二世までもといはれてゐた矢先の事とて勘當されたのをよい事にして小千代の所に相談に出かけたが小千代は滿洲に鞍替する樣になつたから向ふに行つてから呼び寄せると體よく斷られたのも知らずその日の來るのを樂みに虎夫は友人の家を廻つて日を送つてゐた
◇…處が滿洲に行くはずの小千代が廿五日になつて八幡に鞍替する事になり即日歸國するといふ事を小千代の朋輩から聞き込みさては裏切られたかと大田驛に張込み小千代が釜山行きの列車にのつたのを見極めて自分も同列車に乘り車內で大喧嘩をして離れた事と判明したが大邱署ではメソ／＼と泣いてばかりをり自殺のおそれがあるので身柄引取方を大田の實父に打電した（大邱）

# 國境庭球界の恩人

## 吉賀氏の榮轉

新義州庭球界の世話役として貢獻する處大であつた新義州地方法院吉賀時之氏は今回平壤[illegible]法院[illegible]に轉任することとなつたので府內の庭球ファンは大々的送別庭球試合を擧行する事に話を纏めた、老童團長[illegible]吉賀君の榮轉は大いに祝福するが[illegible]（新義州）
[illegible]
チームでも吉賀君の爲めに送別試合を行つて其の前途を祝す心組である
なほ團の殘金全部は君の爲に寄附として新義州出發を飾るべく協議中である

[illegible]金融組合對法院試合[illegible]

| 金融團 | | 法院軍 |
|---|---|---|
| 第一回戰 | | |
| ○石橋、文 | | ×奥水、高澤 |
| ○久保、金 | | ×神岡、佐藤 |
| ×金岡、三田 | | ○宮本、洪 |
| ×福岡、鄭 | | ○劉、本島 |
| ×羅、李 | | ○高、李 |
| 第二回戰 | | |
| ×○石橋、文 | | ×宮本、洪 |
| ×久保、金 | | ×劉、本島 |
| | | ○○高、李 |

咸鏡南道

## 道廳軍快勝

本シーズンに入つて咸興最初の對抗庭球試合が廿六日午後四時から道立醫院コートで道廳對病院軍によつて行はれたが道廳軍のあたり素晴らしく優勢二組を殘して大勝した。成績左の通り（咸興）

| 道廳 | | | 病院 | |
|---|---|---|---|---|
| 宮代 | 能野 | 三—二 | 姿 | 岡村 |
| ◎同 | | 三—〇 | 金 | 松本 |
| 宋 | 岩垣 | 三—〇 | 金 | 降旗 |
| ◎同 | | 三—〇 | 渡邊 | 鄭 |
| 信原 | 高橋 | 一—三 | 永井 | 稻津 |
| 有馬 | 伊東 | 一—三 | 同 | ◎ |
| 中島 | 柚木 | 〇—三 | 永井 | 白樞 |
| 祖 | 佐藤 | 三—〇 | 同 | |
| 同 | | 三—〇 | 永井 | 稻津 |

## 老人を殺す

京畿道[illegible]生れ咸南北青郡居山面[illegible]里李[illegible]方雇ひ人安甲淳（四七）は廿[illegible]

京畿道

## 鐵道用地拂下

京畿道當局では左の通り鐵道不用地を拂下げする事になり競爭入札に附する事にした
▲京義線[illegible]內十九筆四萬二千三百六十三坪入札六月七日
▲同[illegible]內十九筆三萬四千七百四十五坪六月八日入札

京畿道

[illegible]附近の金成[illegible]で[illegible]が頭部に重傷を受け同[illegible]手當を加へたが間もなく死亡した。原因不明（咸興）

## 農民を欺いて騙取

[illegible]開城郡內[illegible]で農民をあざむきつゝある男を逮捕取調べ中であるが同人は忠淸北道[illegible]金禹鉉（四）で京城府[illegible]町二丁目三一番地[illegible]と稱し[illegible]るもので病人を診察し食傷であるといつはり豚肉を[illegible]せしめ[illegible]し入れ[illegible]の[illegible]に油をつけ咽喉にさし入れ[illegible]と[illegible]口中から引出した際に[illegible]から四圓五十錢位までを騙取してゐたものである（開城）

## 不義と脅迫

開城郡[illegible]無職[illegible]は留守中現在高[illegible]町に住む[illegible]が[illegible]と不義を働いたのを[illegible]一百六十圓を脅迫して取らんとしたが應じないので五月十八日警察に告訴したがかへつて調査の結果前記の事實が判明し恐れ入つて告訴を取下げるといふて居る（開城）

## 仁川一の[illegible]

[illegible]社員[illegible]が[illegible]三氏は二十五日夜知友[illegible]名を自宅に招待して[illegible]見の宴を催したが同氏前庭の[illegible]は仁川一の[illegible]ありこゝ毎日は最も見頃なので前庭を開放して一般の觀覽に供することとなつた

## 勸業捕役員

仁川[illegible]岡山市における開催する大日本勸業[illegible]會の役員一行九名（市會議長國富友次郎氏を初め市助役、商業會議所議員等）は廿六日朝仁川着、會議所および府廳を訪問し出品並に[illegible]等に關して援助方を依賴し即日退仁した

## 取集め貯金

仁川郵便局における第十九回取集め貯金の成績は六百卅四口、一千三百圓に達したがこの內新規のものは廿三口廿圓六十錢で累計九千二百卅一口二萬七百四十五圓七十錢である

---

# 滿天下の正義に訴ふ

## 北原白秋

率直に申します。私は藝術を以て詩を以て私の一生の道とし行爲とする者であります。しかもまた童謠の作者であり、兒童自由詩の提唱と振興とに、多年の熱愛と眞實とを傾け盡してゐる者であります。少くとも私は藝術上の良心乃至は兒童教育に於ける根本精神の何たるかを自らは知つてゐるつもりであります。

私はまた出版書肆アルスの經營者北原鐵雄の兄であります。彼は私の肉親であり、愛する、信じ愛する弟です。私は弟を知つてゐます。鐵雄は純心です。正しく生き正しくその信念と事業とに處してゐます。しかもまた彼は彼の道とする事に於て樂しんでゐます。寧ろ藝術家としての氣稟をさへ保持し表明して居ります。

正しき藝術、正しき童心、正しき出版道德は、私の正しき弟はこの今日に於て汚濁されたのであります。

私は大義の上に立ち、人間として、藝術家として、また信ずる肉親の弟の兄として、堂々と闘ひます。信ずる道の上に於て、元より身命を賭してゐる私であります。

アルスの「日本兒童文庫」の計畫は決して因由なきものではありません。私は私の義弟山本鼎と、兒童自由詩及び兒童の自由畫に就き、また藝術自由教育につき、曾ては同志と雜誌「藝術自由教育」をも、弟のアルスに據つて刊行しました。私達同志は日本の兒童の爲めに爲すべきことを思つて行爲し、また個々の私達の行爲としました。その他私の盟友鈴木三重吉の行爲はどうです。先輩として兒童劇の坪內逍遙、童話の島崎藤村兩先生はどうです。友朋小川未明の眞實はどうです。私達以外にも、また、私達以上に直接に、世の教育家達が、その育英の上に於て、その道として、如何なる誠實と如何なる努力とを、彼等兒童の爲めに獻げてゐることか。如何なる日常を日常としてゐることか。しかも之に反して、かの菊池寬及び芥川龍之介兩君が、この直接な眞の信念と純愛の上に於て果してまた何を爲しましたか。

そこです。この根本に就て、靜かに私は私の立つべきところに立ちます。

アルスの北原鐵雄は土田杏村君の立案を得、更に私達藝術の士と教育家の協贊、ならびにそれらの周密なる意衡と、補訂とを以て、幾月かを愼重に熟慮し、またそれぞれに一流の學者を仰いで、漸くにして、完全に近しと自ら認むる目錄を作成しその「日本兒童文庫」の最後の明細なプランを印刷しました。此の事たる、たとひ一同の協贊と個々の獨創と綜合の苦心とを經たにせよ、全く鐵雄の「作品」でもあり「藝術」でもありました。この必死の創作を冒され、且つこの信義に反かれ、しかもまた愈々に妨壓されいかして弟は何としませう。

事實は事實であります。私は私の詩の道に於て、その半生の行爲に於て、些か乍ら贏ち得た世の聲名と信用とに、私の全責任を持つ者であります。

私は公人として、また弟の純性を知悉する兄として、弟の言行を信じます。また是認します。今度の告訴事件に就ても、遺憾ながら止むを得ないことゝ思ひます。

私は過般のアルス對興文社及文藝春秋社の伏在した敗德と邪惡との眞相に就て、剔抉すべく、あまりに自己の道を奉じてゐる者であります。潔しとしません。然し乍ら天は知る、否、既に人をして言はしめてゐるのであります。

たゞ、苟も詩に生きる私として、一

私は恐懼しつゝ、ただ專に、私の詩の道より云ふ外は無いことを知つてゐます。

アルスの「日本兒童文庫」七十卷のうち、私は漸くにして三冊の編著と、他の一冊の共著とを負擔しました。それすら實に重任であります。「日本童謠集」「日本新童謠集」「兒童自由詩集」及び「世界童謠集」の一部、それらは、然しながら、私の四十三年の生涯に於て、粒々辛苦して研究し、僅かに選抄し、創作し、飜譯したものであります。私は私の分を守ります。この專門以外に於て私は何を世の兒童達の爲めに爲し、又爲し得ませうか。如何なる超人間がまた全責任を以て、良心を以て、眞實の價値を以て、自身の業績手腕を以て、かの菊池寬のごとく「小學生全集」八十卷のうち三十二冊の編著と八冊の共著とを爲し得ますか。驚くべく、しかも極めて短日月の間に於て、何の躊躇するところなく、謙讓するところなく、反省なく、また忌避し、離遜するところなく、如何なる傲岸者、如何なる驕慢心が敢て昂然としてその多力無比を自信誇耀し得ますか。眞に道は尊むべく、己れは愼むべきだと思ひます。分際は眞に知るべく、藝術の士は宜しく教育科學その他專門の學文に就ては畏れて、眞に接せず、また知る事の淺きは、他のそれぞれの實際研究家學匠等に讓るべく深厚の敬意は拂ふべきであることを思ひます。

翻つて、私達「日本兒童文庫」編纂の全員九十二名は各自に我が道に立ち、他を犯さず、相互に敬意と信頼とを以て、相寄り相扶けて、この現代に於て、必須なる、また眞に切に思ふものであります。のみならず、國語の假名づかひ、送り假名、漢語の字音、使用文字の範圍、制限等につき、眞に日本の國を愛し日本の言葉を愛し、兒童を愛する教育家學者藝術家の選まれたる相信じた人士の間に於て、幾度か重大なる、恭謙なる、編輯協議會を催し、定むべく定め、考ふべく考へ盡したのであります。

しかもまた兒童の讀書の能力、活字の大小、組みの體裁、紙質、裝幀、製本等の諸點についても、如何に細微なる凝議に愼みましたか。眞卒と愛と理智とであります。しかも高雅と清純とであります。潑剌たる生々感を以て兒童とともに生長すべき私達でありますのです。事毎に營利の爲めに云ひ、謳ひ、且つ策謀し、僞作する人間とはちがひます。

文藝春秋社主菊池寬君は藝術の士である筈です。興文社及び文藝春秋社の計畫に成るかの「小學生全集」に於て、既にその名に於て、語義の未熟を恥ぢず、自らまた、文言の俗惡專念に思ひ至らず、しかもまた、菊池寬、芥川龍之介の責任編輯と大書し、しかもまたまた、自身菊池及び盟友芥川を以て、現代文壇の統帥者として過褒し誇示したる文章に對して、何が故に自ら恥ぢたる眞實心を以て自ら抑止しないのでありませうか。かくまでも藝術に道はないものでありませうか。かくまでも尊大不遜で自ら宜しとし、將たまた、慰め得られるでありませうか。

また云ひます。かの「小學生全集」の或る廣告文に於て、著者よりは絶大なる發行所の歷史と金力とを信じようといふ風の卑劣俗惡なる傲語に於て、著者たる菊池寬自身その者が、彼自らに彼の文藝春秋社より低下し侮辱し、まさしく自己の精神的事業を葬つて、しかも悔無く恥無くていゝものかどうか。併せてまた委囑されたる「小學生全集」の著者（しかも金に厚く、文に薄く、極めて薄く侮られても）彼等の人々は甘じて筆を執り、節を屈し、唯々易々として猶ほ且つ安んずべきかどうか。思ひ半ばに過ぎます。

道よ高かれ、士よ潔かれであります。

思ひます。彼は現代のこの日本の文壇に於ける代表者を以て任ずる大見識大勢力にあるかのごとくこの一世の耳目を聳動させてゐることに於て、かの種々の營利言と俗情とは何とまた觀るべきでありませうか。たとひ藝術の士と[illegible]、罪にしても一商賈と[illegible]商業道德を無視して、出版精神をも蹂躙して、恬として[illegible]の共同者たるに於て、何の愧懷をもすら感じないでありませうか。

しかもまた、文相の推薦文を僞造し、一萬八千圓の學資金提供の美名を借り、恣にこの日本全國の父兄の射倖心を唆かし、天眞にして本來思無邪の兒童を誘惑して、利を以て豫約應募者の名を勸誘せしむるごとき、この大膽、この暴惡、この冒瀆を何としますか。一團の文教の蹂躙者を、このタンクを、この毒瓦斯を、私は戰慄します。

何が兒童への愛でありますか。何が人間としての愛でありますか。何が日本民族の德性でありますか。

兒童よ、惡より守れ。兒童よ、私は叫ぶ。私は熱涙滂沱としてゐるのだ。誰が誰が、この日本のこの可憐な兒童を自己の物的我執と營利慾の犧牲とし、陷穽せしめつゝあるか。

邪惡であります。醜であります。曲であります。ああ、寧ろ殘虐であります。怒つたのです。私は怒つたのです。怒らずにはゐられないのです。

菊池寬何者であります。寬の藝術何ほどであります。何の勢力が彼の過分至極の聲名をいつまでも保持し得られませうか。かの常に金力の豐富と偉大とを盲信し呼號する興文社が何でありますか。何が故にまた非理が理であり、惡が慈進し、正が義が、正と義とでは有り得ませぬか。何のまた重壓が彼等本性の人間、藝術の士、または善良なる魂を虐げるものでありますか。

增上慢者よ、自己の賤卑を、纖弱を知れ、倭小にして知る無き汝に、やがては來るべき天譴は下る。私は眞に憤怒し、また浩然と笑ふ。

何を懼るるのです。

ああ、ただ活社會は複雜です。如何なる權威者、勢力者、思想者、藝術の士と雖も、多くは、ああ、多くは畏れます。顧へます。利に奔り、邪に蹤き、惡を看過し、守持し、擁護さへするのであります。金です。押しです。滔々として靡ひ流るゝ黑潮です。

誰に向つて、弟は訴へるのです。その正を、義を、禮を、節を、純を、愛を、志を、誰に向つて訴へるのです。何を以て自己を守り、何を以て自己を生かしますか。

遂に弟は法に訴へました。弟としてこの外に取るべき道の一つもこの喧騒にして渾沌たるこの現代は與へてくれないのです。

「玉碎しろ。勝つも負けるも無いのだ。正義だ。純であれ、人間であれ、よし俺は立つ。」私はこの愛する弟の屍の上を超えて叫ぶとも私は闘ふ。闘はねばならないのです。

日本の藝苑よ、甦つてくれ。私は道の上に立つ、生命とする詩の、また大丈夫の道の上に立つ。避けません。迫害よ、來れです。重大は最早「日本兒童文庫」の以外にあります。

私は宣言します。私は天下の兒童を愛します。さうして弟を、ああ、私は私の弟を愛します。

私は人間であり、ありたいのです。

## ◇ 山本鼎

私はアルス書店の主人、北原鐵雄の義弟であります。此度アルスが「小學生全集」の發行所興文社の不穩行爲に對して指摘し、次いで告訴を致しました。それに就て興文社及菊池君の辯解もあり、世間は眞疑の判斷に御迷ひと思ひますので、小生の關與した事實を明記して御參考に供へる事と致します。

小生の關與した部面は、文部大臣推薦文僞造問題の一つであります。

小生は、三土先生に多年御恩顧をうけて居る者で、兄貴もそれを知つて居りますので、此度三土先生が文相になられたに就て、早速兄貴から「日本兒童文庫」に對する文相の推薦文を戴く事を頼まれました。併し私は、三土先生の御多忙を考へ、文相の言葉の教育的雰圍氣に及ぼす重大性を思ひ、御願ひする事を躊躇致して居りましたが、然るに「小學生全集」に對する推薦文です。私はそれを見て、字句のあまり安つぽいのに怪しみましたが、まさかと思つて、ともかく文相にお目にかゝり、「日本兒童文庫」の推薦文を御願ひ致しました。處が文相は直ちにお斷りになりました。私は御尤と思ひ、それではと申して「小學生全集」の僞造の文相推薦文の載つて居る國民新聞、報知新聞、新愛知等を御覽に入れました處、文相は眼鏡をかけてそれを見られ、呆れて、それは『僕は全然これを知らぬよ』と云はれ、そばのベルを押して秘書課長をよばれ『自分は全然知らぬ事である。怪しからぬ話だから、直に責任者をよびよせて適當の處置をせよ』と云はれました。此處に至つて、私も豫期しながら商法戰と云ふもの、無恥辛辣さに心の底から驚いてしまひました。私はその脚で學務課長に御目にかゝつて、文相が彼の推薦文に全く關知せられざりし事を御話しましたが課長も私同樣驚いて居られました。常識を以てして、まさかに諸新聞に麗々しくそれまでの噓はつけまいと誰しも思ふ處であります。一萬學務課長の御話によりますと、廣告には八千圓獎學金の問題も、[illegible]文部當局に相談もなにもないのださうであります。

私はかねてから、興文社がアルスに對し、無良心の行爲を敢行して居る事を聽いて居りましたが、『掏摸に懷中物をすられて、掏摸を憎むやうなもので氣が利かないよ』と笑つて居りました。だが此の文相推薦文僞造の事では、勃然として怒りました。天下を馬鹿にした行爲です。少くとも教育關係の仕事に、少くとも菊池、芥川兩君の關與する事業に、こんな高をくゝつた惡黨的トリックが公々然と行はれてよいものでせうか。

兄貴の利害は別問題、私は人間として非難致します。[illegible]單なる營利業者の事であるならば、世の惡趣味に對する反撥的な表現は悉く否定されねばなりません。以上、私の立場から忌憚なく公衆に訴へます。

# 現代日本文學全集

廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 30日 31日

現代日本文學全集に世界的の大詩人におはします 明治大帝 昭憲皇太后の
御詠歌を登載する事を御許に相成り入江從侍長が謹寫して下さる事になりました

## 歌人としての明治天皇

明治から大正にかけての和歌は、曲折もあり變化もあり、又優れた歌人を出した點でも建國以來、萬葉集に次ぐ盛況だらうとおもふ。平安期から鎌倉にかけて、歌人どもは隨分熱心であつたけれども、實質のうへから看て、それから數の上から看てさう驚くべきものではない。ただ上に和歌に熱心な天皇のましましたことは萬葉集以來注目していゝ點である。

明治天皇は和歌に熱心し給ひ、また大歌人にましました。明治三十八年日露戰爭のをりの御製に、「こもしびをさしかふるまで軍人おこせしふみをよみ見つるかな」といふのがある。日露戰爭の當時には多くの舊派歌人も新派歌人も歌を作つてゐるが、つひにこの一首の御製には及ばない。天皇は先づ先づ桂園派の和歌の教育を受けさせられたと看做していゝとおもふが、その氣魄の大、眞率の調べはつひに流派を絶し給うてゐる。實想に觀入した御歌が多く、破調の歌のあるのは大歌人にましますことを證據立ててゐるのであるが、私どもの拜讀し奉る「御集」は選集で割合に調つたもののみであるは殘念である。 ――齋藤茂吉――

# 〆切アト一日

書棚進呈

本全集は内容本位である。藝術的價値ある作品本位である。全集の本家だけに魂と情熱があり、一度讀んで讀みすてるやうな通俗ものとは違ふ。眞に兒孫の爲を思ふものは本全集に就け。信用ある書肆の全集は期日は正確で途中で發行不能となるの惧れもない。

■民衆夏季大學無料聽講
■二萬五千枚增加普通（四六判で）總卷七十卷に該當
■並製裝幀は布製に變更

第二回申込規定

刊行期日 昭和二年六月第一卷を刊行し。第六卷迄は毎月一冊づゝ。第七卷より第三十七卷迄は毎月二冊づゝ刊行す。（會費）毎月拂一冊に付金一圓。全拂（三十七卷）三十四圓、特製一冊に付四十錢增（送料）並製一冊に付十錢特製十四錢、書留各十錢增です

東京市麴町區內幸町幸ビル 振替東京八四〇二

改造社

# 京城よさらば お名殘の獨唱會 今夕を最後に帝都へ

## 關屋孃の聲價愈高し

待たれた今夕けふ、關屋敏子孃が京城最後の獨唱會が午後七時半から京城公會堂で開かれる、第一夜は熱狂的な盛況裡に終始した、公會堂内に充滿した人々は、藝術鄕樂壇の花形に接し、その藝術に陶醉したものである、敏子孃は今夕を最後に遠く帝都に去る、機會は再び來ない、豐富な聲量、けんらんな唄ひ振、關屋孃は眞にわが樂壇の花形の有する誇である、京城に藝術の花形が訪れたのはまれな事實で同孃を歡迎する嬉しさは、京城文化の發達を思はせて心强い事でもある、西歐の名曲、わが國の民謠ゆくとして可ならざる孃の藝術は珠玉の如く、第二夜の公會堂に愛樂家のきゝのがせぬもので、そのプログラムは關屋孃が特に意をこめて編みだしたものであり、デヴィス氏のピアノソロは至寶の藝術であるショッパンをえらみ、孃の獨唱にはトーメの『愛の嘆時』『ばらよ語れ』の美しい小唄より『歌劇ハムレット』があり、孃の作曲になる『さんさ時雨』『子守唄』の民謠は好樂家の三嘆せるものである、第二夜はいよいよ今日、關屋孃が京城における最後の公演として盛會を極める事であらう、開演は午後六時半よりなるべく早く入場されたい

孃は卅日午前七時半入城一行の上九日午後七時二十分北行の途にのぼりロシヤに入るはず。

氏の入城を機として講演會開催も行はるべく文藝愛好者はこれを歡迎し文藝展開會中にもあり美術家連中も氏の個展開催をきゝたくおもつてゐる人が多い。

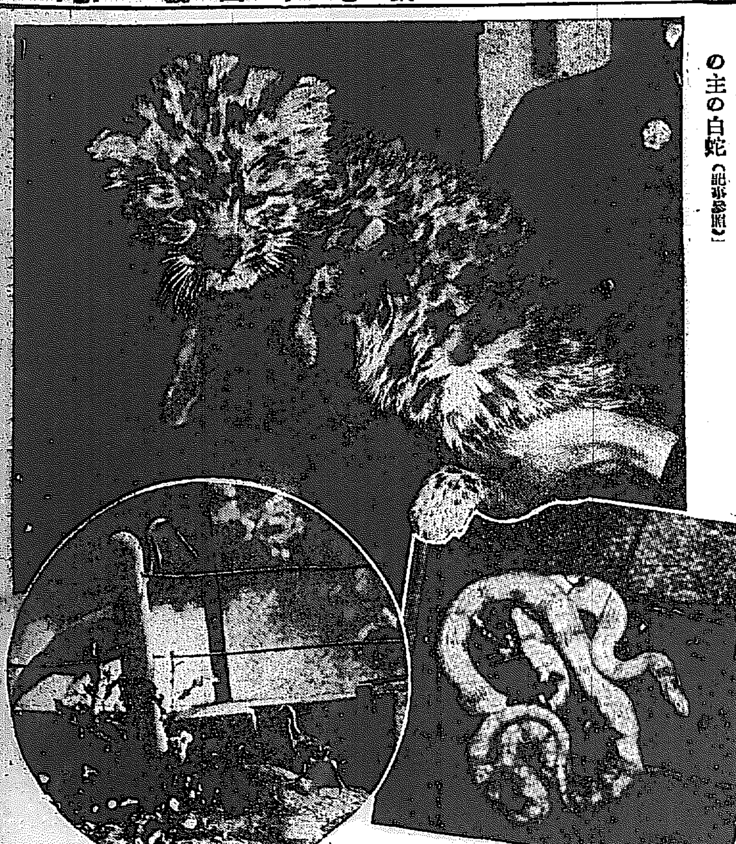
# 盛會を極めた 仁川の獨唱會

## 灼熱的歡迎を受く

【仁川電話】仁川府民の灼熱的期待をうけて迎へられた關屋孃の獨唱會は廿八日午後八時から仁川公會堂において開催された、本社仁川支局員に案内され、午後六時半上仁川驛についた關屋敏子孃およびピアニストのデヴィス氏は本社支局員、吉田三井物產仁川支店長夫人、島崎エミ子孃、賀來キヨ子孃、等多數、音樂同好家の出迎へを受け島崎氏邸に入り少憩の上、晴れのステージに立つたが、關屋孃は仁川の美狀に喜びを押へ切れぬものゝ如く音樂の夕べは歌劇、セビラの理髮師からプログラムは進み堂にあふれた聽者はその足音さへ聞きのがすまいと聽耳を集めて居たかくて關屋孃作の秋田おばこ節、裏の背戶屋の日本民謠は盛んなアンコールが繰返され十時盛會裡に終つたが仁川の街々は關屋孃が來たといふので賑かな話題をつくり聽衆のうちには素砂、朱安方面からはるばる來た人もある仁川在留外人總出の有樣であつた

## 詩人柳虹氏 八日入城

詩壇の巨匠川路柳虹氏は東洋美術研究のためフランスへ行く事になりその往途京城に立寄るさうで最近氏は神戶にある父君を失つたが渡歐の企圖やみがたく來る八日



寫眞說明(上)豹の養子(左)鶴の親子(右)町の主の白蛇(記事參照)

# 實に立派だ 竣工の大連病院

## 落成式から歸つた 志賀醫學部長語る

大連における滿洲醫學會總會に出席した城大醫學部長志賀博士の歸來談にいはく

七百萬圓の巨費を投じて竣成した大連病院の落成式は盛況裡にとり行はれ滿洲醫學會總會は非の代り各大學の醫學部長が招かれた內地の各大學醫學部長が權威を集め盛會で講演もあつたが大した發表もなかつた滿洲では今や夏期に入つて猩紅熱の豫防に全力を盡くしてゐる

### 試驗法

を施行してゐる式はデック氏が滿鐵ではすでに一昨年から實施してゐる。大連病院の立派なのには驚いた、三百萬圓が七百萬圓になつたその設備の行屆いてゐる點は朝鮮のそれと雲泥の差がある。たとへばナースコーリングとて患者の枕もとにボタンを一つ押せば看護婦詰所に赤の電氣がつくやうになつてゐる、患者に

### 異變の

あつた時至極便利である、それからドクターコーリングはあらかじめ醫師を番號別にきめておいてその醫師に用事のある時はボタン一つで各所の番號表に番號が點ずるからどこにをつても迅速に集まる事が出來る、何しろ病院だから風鈴はいけない、電鈴も僕作掛になつてゐる、器械も優秀なのがあるエッキス光線など年々

### 進步し

て今大連病院に据付てあるのはアメリカ製で實に精巧なものである、病室のドアーも扉を七枚も重ねてあるといつた風に細心の注意を加へてある、贅澤なやうであるが大切な患者を預かる所としてそんな所まで氣を

### 配らね

ばならぬ設備など朝鮮ではまだおはづかしい次第だ

## 長壽山探勝 汽車賃三割引

朝鮮鐵道では長壽山探勝者の便をはかり六月一日より十月卅一日まで黃海線の二割五分割引乘車券を發行

## 市河博士特別講演

東京帝大教授市河三喜博士は、卅日(月曜日)午前八時から三週間京城帝國大學において英語學に關して特別講義を試みるはず

## 風呂で溺死

廿八日午前六時頃府內明治町二丁目四九明治湯鈴木多野金助三男朗(三つ)は炊事中の母親が一寸外に出た隙によちよちと風呂場に行きいたづらに浴槽をのぞいたはづみに沸かしつゝあつた湯の中にさか樣に墜落溺死して浮き上つたのを發見し驚いて本町署員が檢視を行つた子を持つ親は注意が肝要である

## お茶の水女學校作樂會員の關屋孃招待會

關屋敏子孃を迎へてその母校東京お茶の水女學校々友會作樂會在城會員らは二十八日午後三時から朝鮮ホテルにおいて盛大な歡迎會を催し昔の若い日の氣持ちに返つて母校の思ひ出話を物語りつゝ五時散會したが、出席者は和田周、福田敏子、近藤貴美子、關琴子、佐々木はるを、中村悅、今村喜美子夫人らいづれ名流婦人ばかりであつた(寫眞は關屋孃をめぐる作樂會員きのふ朝鮮ホテルにて)

# 每日申報の市民慰安會

## 舊の端午の節句に 獎忠壇で盛大に

來る六月四日は舊の端午の節句に當たり每日申報社では獎忠壇において第二回の市民慰安大會を催し市民マラソンをはじめ朝鮮においてはじめて試みるウオキングレース、素人飛び込みの相撲およびブランコ等民衆的競技と余興として興味ある寶探し朝鮮名物のキーサン連の運動會等頗る盛大なる催しである、

## 學生などの團員で賑ふ 京劇の大橋一座

京城劇場で開演中の京城聯合青年團主催の大橋一座の東京劇團は各方面に頗る歡迎されてその廿八日は午後一時から南大門、西大門、南山、櫻井各小學校の千八百名十人が團體で見物し廿九日は午前九時から鍾路、元町、三坂、東大門時から野砲兵、騎兵隊の千四百名、工業各學校の千三百名、午後一卅日は午後一時から日出、京城商業、京中の各學校生徒千九百名の何れも團體觀覽があり、廿九日から四日間の夜は新町および遊廓五百名の總見があり、連日大盛況である

# 面白い話

## 町の主の白蛇が馬力屋さんに捕虜

## 昌慶苑に豹の養子 上の鶴は土上に巢籠り 動物世界中々多事

初夏の太陽の光りがさんさんと降つて居る廿八日ポプラの花が棉のやうに路上にちつた、その靜かな京城で白蛇と豹と鶴の話が生れた初夏の語りぐさにふさわしい三話題はこれ……

### 豹の話

昌慶苑に豹の兒が來た。親許は平北の警察部長富永さんが何でもこの程平北臥龍山の山中から三疋捕れたのを一疋寄贈したのである。生後二ケ月、猫位の可愛い子豹は人見知りもせないで保育係の和田爺さんの手に抱かれて溫和しくしてゐる。

◇この豹、武士の魂を持つてゐるか腹がへつても物を食らうとせない。牛乳を呑ますのに大勢がかゝつて押へつけて漸く呑ます有樣で大骨が折れる。その腹りたまらなく可愛い、まだお客樣の處へ出せないがそのうちに檻へ入れられよう、和田さんの腕に抱かれた豹をパチツ……

◇豹の兒を養子に貰つた昌慶苑にもこの頃、豹のお出產があつた、昨年大きなのを一疋病死さしたので一と夫婦が殘つてゐたが、この牝月滿ちて玉のやうなといふより猫のやうな可愛いのを一疋產んだこれは親豹が育てゝゐるから世話はない子豹は猫のやうにおとなしい、が大きくなると育ての親を忘れて猛獸の本性を現す、だから今が一番可愛盛りである、二疋もチョコマンが揃つた豹舍は今や子豹を中心に大ヒョウばん

### 鶴の話

昌慶苑の鶴の檻に無心の鶴は今や抱卵の巢籠り中である。この鶴、三十二、三日前卵をだいてゐると雛が生れることになつてゐる。」

◇この間から巢籠りしてゐた白鶴は雛を生んで今では鶉位大きくなつてゐる、丹頂鶴も少し後れて產んだからこゝのはまだ小さい。丹頂鶴でも白鶴でも鶴の子の體は茶と茶の混合色の產毛が生えてゐる但足は長い。」

◇カメラを向けたその時側にあつた卵の皮が破れて雛が生れる所だ、親を負つた鶴、親鶴はじつと見つめてゐる、千年の齡を保つてふ鶴のお產は、生れ出づる惱みがあると思へない、尾の上の松に鶴の巢籠りといふが、實際は土上の巢籠りである

### 白蛇の話

京城岡崎町に昔から主が居るとひ傳へがあつた、その主が廿八日生とりにあつた、千年まれだといふ白蛇、しかも六尺大で見る人に奇怪な思ひをさせる

◇生捕つたのは岡崎町八十四番地松坂武雄、馬力屋だけに若い衆を集めて土管を掃除中、現れ出た主を生とつたといふ譯。これが噂ねると白蛇は神の使だとて、おまいりにくる人がひきもきらぬ。

◇中にはお賽錢をあげる熱心家もあつて、黑山のやうな人だかり、松坂でも有難いと喜んでゐる、白蛇はすごい姿に似合はず性質は柔和

# 不法な支那官憲 朝鮮人七名を縛る

## 我が軍隊、警官出動し 大喝して遂に奪取す

【奉天特電】廿七日午前九時奉天駐箚隊第二中隊柳川中尉以下七十名が塔灣陸軍射擊場で射擊中朝鮮人が、あわたゞしく驅來りたゞ今朝鮮人七名が塔永街にて支那官憲のため不法逮捕、暴行されてゐると知らせたので、柳川中尉は直に特務曹長以下十名を現場に急派し、一方これを領事館警察署に知らせたので田口警部補は巡查五名と共に、自動車にて、現場にかけつけ、これが釋放方を交涉し不法暴行を嚴重抗議した所、支那官憲は、かへつて該朝鮮人を荒繩にて、しばり上げたので、田口警部補は、憤慨し、大喝して荒繩をとき、鮮農民を奪つたので、さすが、頑めいの支那官憲も、恐れを抱き、そのまゝ七名を釋放した、原因は、水田問題に絡む紛爭であるが、その間には、色々な問題があるものとみられてゐる

# △△△△△△金華山の强盜騷ぎ 實は色餓鬼ども

## 他人の戀を痴氣に病む一味五名 警官隊に包圍逮捕

廿七日午後九時西大門署では竹添町奧山金華山に强盜が現れたとの急報に接し直に警官多數が金華山を包圍して見ると府內竹添町三ノ一九七村瑩伊(二)同三ノ一九八權龍伊(二)蔭芹洞五〇村來英(二)竹添町二ノ一〇九鄭男伊(一)高陽郡恩平面阿峴里二七五李鼎龍(二)の五名を嫌疑者として逮捕して見ると實は强盜に非ず、府外某私立中學校二年生崔某(一)と府內某女子高等普通學校生徒金某(一)(假)が散てしげしげと同所で密會を遂げてゐるところを前記五名の者が見とがめ嫉妬をおこし同夜も前記二名が密會中を五名が待伏せ權龍伊、村來英、鄭男伊、李鼎龍の四名で男權某を押えつけ金某孃に加へ負傷までさせた、犯人らは輪姦を行はんとして果さなかつたものと見られてゐるが、先頃來竹添町附近を徘徊中通行の婦女に色魔的行爲をなしたのはこ奴らの所爲であるらしく西大門署では嚴重取調べ中である。

## フォード週間 盛會裡に終る

フォード週間デーは既報の通り廿八日楠木商會テーラー商會ユニオン商會株式會社セール商會合同で行はれ盛會を極め各社代表の祝辭あり一般民衆化せるフォード自動車に對する同社京城支店長テーラー氏の謝辭並にフォード自動車に對し最近の改良を語る出を廻して午後七時盛會裡に散會、午後八時より本社來賓閣においてフォード活動寫眞大會を催し一般來觀者の受けフォード自動車の社會化を見せ第一回、フォード週間デーを盛會裡の內に終つた

## 枕搜し捕る

京畿道仁川府外里一九三村榮玉(二〇)は四月十九日府內寬勳洞三山旅館に止宿中の全北金堤徐錦鍚の金品百三十圓を竊取した犯人にて鍾路署に

## 川崎對大倉 千萬圓事件 卅日判決言渡

【東京電報】一千萬圓の銑鐵にからまる川崎對大倉の大訴訟事件は大阪控訴院で審理中の所終了したので五月三十日判決あるはず

リンゴカステラ 大田名物 忠南大田 中田堂

今夜 午後七時半から
長谷川町公會堂で
關屋孃獨唱會【第二日】
半島の樂壇に御名殘りの催
主催 京城日報社

京日愛讀者 優待割引券 喜樂館
時代劇 妙法院勘八 十卷
映畫劇 戰爭と女性 八卷
階上八十錢を六十錢に
階下六十錢を四十錢に

## 第一對第二 高女排球戰 一勝一敗

京城第一高女對第二高女の排球戰は廿八日午後三時半から第二高女コートで審判佐玉氏の下に擧行成績は一勝一敗で左の通り

第二高女 廿一—十四 第一高女
第二高女 廿一—十七
第一高女 廿一—十三 第二高女

## 大每對本府 秘書課野球

二十八日午後四時半より京城師範學校球場に於て大每京城支局對本府秘書課野球戰を小川秘書官の臨場を得て師範學校教諭梅村氏の球審にて開始大每支局軍九A對六にて大勝

## 全鮮庭球爭霸戰

朝鮮庭球協會主催朝鮮日報後援全鮮庭球爭霸戰は二十九日午前九時京城グラウンドに於て決行するが出場メンバー左の通り

一、京畿對慶尚、二、北鮮對全羅、三、西鮮對忠清、四、昨年對京畿、五、慶尚對北鮮、七、忠清對昨年、八、京畿對北鮮、九、慶尚對全羅、十、北鮮對西鮮、十一、全羅對忠清、十二、西鮮對昨年、十三、京畿對全羅、十四、慶尚對西鮮、十五、北鮮對忠清、十六、全羅對昨年、十七、京畿對西鮮、十八、慶尚對忠清、十九、北鮮對昨年、二十、京畿對忠清、二十一、慶尚對昨年であると、

## 鐵道局野球爭霸戰

朝鮮鐵道局沿線野球爭霸戰は六月四、五兩日龍山鐵道局球場に於て擧行する事に決定、出場チームは左の如し抽籤其他は他日發表を見る筈

出場チーム 京城運輸事務所 京城鐵道局 平壤鐵道局 釜山鐵道局 京城工場 木浦鐵道局 京城鐵道從業員養成所のチームを以て行ふと

## 徽文運動會

徽文高等普通學校にては二十八日午前八時より同校々庭に於て第四回陸上大運動會を擧行し各官廳諸名士の參加を見盛大裡に午後四時三十分閉會

## 徽文對高工 野球戰

二十九日午後一時より徽文高等普通學校對京城高等工業學校野球戰を徽文校球場に於て行ふ

## アナウンス

▲泥的にモーニングと現金をやられた伊藤さん、方々からお見舞の電話がかゝつて來る▲おまけに『記事』が失くなつてゐるので翌朝から仕事が出來ぬ▲伊藤さん お災難で……といへば『何ハゝ……とさ▲それで『初從の巡查が捕へました上』といへばそりやえらい自分のとられた事を忘れてほめてゐる▲京電武者、中尾の兩氏、森秘書課長と殆ど每日野球を見にゆく▲京電チームは上手だが重役が見てゐると思ふと失策が出るがまた敵にまけた驗がないので大威張▲撲とこの下手揃がよいつまり五回以後の成績がよいのであるそうな


# 南京虫の害

## 傳染病の媒介をする!

## わけなく全滅するイマヅ蠅取粉

南京虫は文久年間、オランダより購入した古船で發見したのが、我國では初めてで、現今では猛烈に繁殖し、大都市ではをらぬ處はない。

今までは南京虫が、たゞ安眠をさまたげるのみと考へてゐたが、實は吸血のみでない、中々恐ろしい病氣の媒介者でペスト、チブス、脾脫疽等の病原菌を人體に感染してゆく憎むべき害虫である事が發表された。

文化を誇る日本で南京虫の跋扈を許す事はわれわれの大なる恥辱である。今日まで南京虫の完全驅除は殆ど不可能とせられてゐたが今津博士發明の

○特許 イマヅ蠅取粉は人畜無害で、南京虫の出る室の疊の下に新聞紙を敷き十疊に一ポンドの割合にて撒布(噴霧器を使へば便利)し疊を敷いた狹い室なら一疊とか四隅、その他南京虫の出る個所へ、本粉を充分に撒布すれば、徹底的に南京虫を全滅します。又一ケ月後には殘つた卵が南京虫になりますから右の如く驅除すれば完全に全滅します。

○人畜には全然無害な藥品で南京虫ばかりでなく蠅、蚊、蚤、虱、油虫、蟻、羽虫、ダニ等を根本的にわけなく絕やすかく殺虫劑で效き又撒出しても效力に變りないから室內で用ひても疊、衣類等を汚す恐れがない又衣類、書籍の虫防、米倉の虫退治、牛馬の蠅蚊除け、便所の臭氣止として絕大の效力ありなほ大掃除の時床にマケば虫類を根絕し傳染病の豫防となる。

○衞生上家庭の必需品である、いよいよ蚊や蠅が繁殖する時期となつた、是非本品を用ひて家庭衞生を實行されたい

○海外輸出の最適品である。日本內地のみでなく、北米は勿論、支那、南洋に至るまで好評を博し價格小罐卅錢(送料二錢)一ポンド罐一圓卅錢(送料十二錢)一ポンド罐二圓(送料十八錢)で各百貨店、全國藥店、荒物雜貨店、食料品店、化粧品店、金物店その他に販賣。品切れの時は大阪市京町堀通二、今津化學研究所(振替大阪六八〇八九番)へ送金申込

○特許 イマヅ殺虫劑も同博士の發明で人畜作物には無害で、農作物の南京虫退治には最も效力確實なる事が證明され、各地で好評を博してゐる

價小罐廿錢(送料四錢)一磅罐一圓半(送料十八錢)で全國藥店、肥料店、種物店その他にて販賣。品切れの時は、右同所へ送金申込



# 大阪海上火災保險株式會社

## 大正十五年度 決算報告

資本金 壹千萬圓
諸積立金 六百六拾萬圓

貸借對照表

| 資產 | 金額 |
| --- | --- |
| 未拂込資本金 | 七、三〇〇、〇〇〇・〇〇 |
| 銀行預金及現金 | [illegible] |
| 貯金、振替 | [illegible] |
| 信託預金 | [illegible] |
| 供託金 | [illegible] |
| 貸付金 | [illegible] |
| 有價證券 | [illegible] |
| 不動產 | [illegible] |
| 什器 | [illegible] |
| 未收保險料 | [illegible] |
| 未收再保險金 | [illegible] |
| 未收代理店勘定金 | [illegible] |
| 代理店及家屋貸付敷金 | [illegible] |
| 假拂金 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |

| 負債 | 金額 |
| --- | --- |
| 株金 | 一〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇 |
| 法定積立金 | [illegible] |
| 政府納付準備金 | [illegible] |
| 別途積立金 | [illegible] |
| 責任準備金 | [illegible] |
| 支拂備金 | [illegible] |
| 未拂保險金 | [illegible] |
| 未拂再保險料 | [illegible] |
| 未拂代理店手數料 | [illegible] |
| 未經過保險料 | [illegible] |
| 預り金 | [illegible] |
| 假受金 | [illegible] |
| 利益金 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |

右公告候也

取締役社長 多羅尾源三郎
專務取締役 伊賀氏歌吉
取締役 喜多又藏
取締役 木村淸
取締役 松本庄一
取締役 新庄與一
取締役 廣岡久右衞門
監査役 南鄕三郎
監査役 瀧川儀作
監査役 竹原友三郎
監査役竹原友三郎氏任期滿了ノ所再選重任



地圖と軍需品 龍山練兵町 電話龍山五二一〇〇 振替京城 小林又七朝鮮出張店



# 京日案內

五號活字十五字詰五行一回 參圓五十錢匿名ハ壹圓增ニ 但拾錢切手料金ハ前納ノ事

**賣地** 三坂通鐵道官舍の北隣純好の住宅地約四百坪至急坪十圓にて賣却す希望に依り百坪以上分讓す 管理者 三坂通三五九 鳳道一

**上女** 二名至急入用本人中年齡十八歲以上廿八歲迄 京城驛前 大東旅館 電本二八二〇、三三六番

**小資** で出來る發明品の販賣他に類の無い新案特許品を京城市內の本人來店有利の商賣 太平通 星硝子店 捕虫器部

**小鳥** 黃色セキセイ番親四拾圓 十姉妹一番 ブリユーフレッドスリーコータ 大阪市北區青山町五七 中田三郎

**齒科** リッタ1型電氣エンヂン武百五拾圓時計付配電盤 大阪市北區吉山町五七 中田齒科器械店

**借家** 總督府病院又は昌德宮に近く四間以上の淸潔な借家を求む 小供なし 電話光化門七七〇

**女中** 市內一流會社重役邸 家族三人 內地人三十歲前後の身元確實なる者雇入れたし 社內 北井

**貸間** を求む、南部にして閑靜な同宿人なく家族的待遇を望む 社內 在 名 姓

**求資** 確實有利なる事業で小規模に經營中のもの販路を擴張するにつき千圓以上の出資者を求む 社內 在 名 姓

**古本** 高價買受 是非御一報を乞ふ 京城本町二丁目 群書堂 電本三一九五番

**恩給** 長期、短期共 即時引受 安全確實 恩給公債 京城古市町三五 電話本局六九一 江州屋本店

# 夢に狂ふ (105)

吉井勇作　多田設三畫

## 「牛七」の客（一）

菊枝はもう正體もないといつていゝ位醉つ拂つてゐた。裏の暖簾を泳ぐやうな手つきで掻きわけながら入つて來ると、無理に喜久次の手を振離して、さつきまで役者の下廻りのやうな男のゐたテーブルの方へよろけかゝつた。で危く倒れさうになるところを、やつと、そこにあつた椅子につかまつて、ふらくする體を支へ作ら

『はゝゝゝゝ……。大丈夫だよ。まだこの位の酒でよつちまふ菊枝さんぢやあないんだからね。酒は飲んでも飲まないでもさ……』勧めるところはきつと勧める武藏守さ。はゝゝゝゝ……飛んだ女面師だねえ。しかし喜久次さん……ぢやあなかつた。けふからは姐さんか……。今日はお披露目の晩なんだから。ちつたあよつ拂つたつていゝだらう。お客様を自動車で送つて、もう今夜はお座敷もなからうし……いゝぢやあないか。もう一杯

の薄暗い一室の中に閉ぢ籠められて、夜となく晝となく、取り留のないことを喋べりつゞけてゐる父の惨めな姿も、またありありと目に映つて來た……。

『どうしたらいゝだらう。』

さう思ふと、あたりが急に眞つ暗になつて、たゞ菊枝の何とかこわ色まじりにいつてゐる聲が遠くの方から聞こえて來るばかりだつたが、不圖『湯吞かコップ』といつてゐる文句が耳に入つて來るとはつと思つたやうに返つた。

『菊枝さん。もうおよしよ。あんまり飲むと毒だからさ。ねえ、お願ひだから止して頂戴よ。』

が、菊枝は首を振つて

『厭だよ。あたい飲むといつたら何うしても飲まなきや承知しないんだ。それにあたいは何うしてだか、あの馬鹿親父の顔を見ると、何うしても酒を飲まずにはゐられないんだから……。』

『だけど、お前さん……。』

『あたい醉つて親父に少しいつてやりたいことがあるんだから……』

てんで飲み通さうよ。さあ、お酌けよ、姐さん。あたいも醉けるから……。』

さう呂律の廻らない調子でいひながら、つかまつた椅子に腰を降けやうとする拍子に、菊枝は不圖そこにゐる龍洞を見つけた。

『おや、どうしたんだい、一體……。うちの馬鹿親父がこんなところに來てゐやがらあ。』

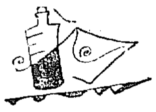
と吐き出すやうにいひ棄てゝから、急に氣がついたやうに板場の方を向いて、

『ちよいと……。早くお酒を持つて來てお呉よ。いいかい。お酒を早くさ。それも猪口ぢやあ面倒臭いから湯吞かコップか何か大きなもの丶方がいゝや。』

喜久次は入つて來るなりまづ酒夫の顔が目に入つたのではつと思つて持つてゐた盃を離してしまつたのだが、それと同時に、一心不亂と不動尊を拜んでゐるらしい父のせん生の姿をそこに見出すと吐胸を突かれたやうに、息を吞みながらそこへ立ちすくんでしまつた。

喜久次の目には、みんなから手や足を縛りつけられて、自動車に乗せられて病院に送られて行く父の傷ましい姿が、またありくと目に見えるやうな氣がした。病院

## 紙上病院



### 淋巴腺腫

【問】頸の両側と首筋の皮下にグリぐが出來たので血液検査をして貰つた處黴があるとの事、早速注射三回して血液の黴は去つたとの事でしたがそのグリぐは去りません、注射は四ケ月程前にして貰つたのですなほその後耳の後の凹地と奥歯あたりの下にあたる咽喉に近い顎の皮下に肉のかたまりらしいモノが出來てコログしてゐます病名および治療法を御伺ひます（K生）

答＝淋巴腺腫は概ねせうが淋巴腺腫は種々の病氣から來ます勿論黴毒からも參ります血液検査の結果黴があるといふのは黴毒でせうが三四回で黴毒の全治する注射藥はありませぬから四ケ月經たなら更めて黴毒なら注射を研めなさい（皮外科瀬戸病院長）

### 驅黴法

【問】私は血液の結果、プラス二との反應を現したのですが驅黴法としてサルバルサン撒水くらゐで全滅しますか、またそれに伴ふ水銀注射は是非必要なものですか、甲の醫師は必要だと申しますし乙の醫師は不必要だと申します、どちらが確實でせうか（初音町土井）

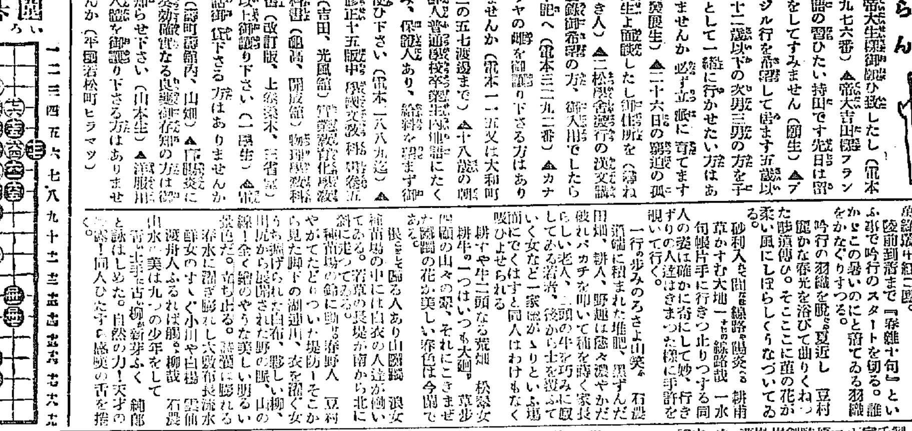
答＝黴毒の根治はなかくむづかしいものです、色々の治療をしてもなほらぬ事もあるのですから水銀劑なり蒼鉛劑なりをサルバルサン劑と同時に使用するのは普通です勿論いろくの療法を同時にやる方がよろしい（皮外科瀬戸病院長）

## 讀者らん

▲帝大生森田御話ひ致したし（電本三九七六番）▲帝大吉田様フランス語の習ひたい持田です先日は留守をしてすみません（願生）▲ブラジル行を希望して居ります五歳以上十二歳以下の少男三人の方を子供として一緒に行かせたい方はありませんか必ず立派に育てます（發展生）▲二十六日の鶴道の孤獨生上面談したし御住所を（尋ねたき人）▲二松學舍發行の漢文講義錄御希望の方、御入用でしたら下記へ（電本三二九二番）▲カナリヤの雛を御讓り下さる方はありませんか（電本一一二五又は大和町三の五七渡邊まで）▲十八歳の朝鮮人普通校卒業生邦人商店に働きたく、保證人あり、給料を望まず御使ひ下さい（電本一八九六迄）▲修正十五版中等歴史教科書御探し（吉田、光風館）中等教育化學教科書（改訂版、上原書木、三省堂）物理學教科書（改訂版）以上御讓り下さい（一學生）▲話御貸下さる方はありませんか（鍾路町一丁目、山畑）▲扁桃炎に奏効確實なる良藥御存知の方は御知らせ下さい（山本生）▲洋服用人臺を御讓り下さる方はありませんか（平壤若松町ヒラマツ）

## 圍碁新局（七）

先番 五段 小杉丁　三段 野寺助彦



一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九
いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

ほ十四　る十七　を十六　は十七　ろ十四　と十四
に十四　る十八　わ十七　ち十四　を十四　り十二
を十二　る十六　ろ十三　は十六　に十二　に十一
わ十一　れ十一　は十一　へ十五　り十三

### 對局者の感想

百二十四は百四三の處に押して取く方が得でした
百三二は大悪手です黒より百三三と打たれる手は氣がつきませんでした

百四三手終り　（中押勝 杉原氏）

# 初夏吟行（一）

咸興俳句會

時　天長の佳節
所　定和陵
人　一水、敬翠、豆村、石農、長流水、雲仙、草歩、耕雨、浪女、松翠女

……途上……

曉の明星が瞬くやうに消えて黎明の大氣が搖ぐ。晴れた、晴れだ、晴かしい雨風に明け暮れた昨日までの天候は見事吹き拂はれて子供の時のやうな嬉しさが胸中をのたうちまはる。

轉りの樹の間から爽かな風が流れる。障子一ぱいの旭が清々しい。

石農庵の時計の短針が眞左りを指す頃、草歩氏を先頭に同人の面々がほつく揃ふ。

『好い天氣ですね』

『全く惠まれた日だ』

ビール、サイダー、お壽司に菓子果物など二十人分はズンとある大荷物をチゲに積む。洋服スタイルの草歩耕甫その他はくだけた着流し、只ステッキだけは申合せたやうに携へてゐる。一行中の可愛らしい敬翠氏の坊ちやん純郎君と二人の女流俳人とが目立つ。全く萬緑叢中紅二點。

陸前到着まで『春雑十句』といふ事で吟行のスタートを切る。誰かこの暑いのにと奮てゐる羽織をかなぐりすつる。

吟行の羽織を脱ぐ夏近し　豆村

麗かな春光を浴びて曲りくねつた畦道傳ひ。そこここに菫の花が柔い風にしほらしくうなづいてゐる。

砂利入を聞る線路や陽炎る　耕甫

草かすむ大地一と線路哉　一水

句帳片手に行きつ止りつする同人の姿は確かに奇にして妙、行きずりの人達はきまつた樣に手許を覗いて行く。

一行の歩みのろさよ山笑ふ　石農

道端に積まれた堆肥、黒ずんだ田畑、耕人、野趣は愈々濃やかだ

破れパカチを叩いて種を蒔く家長らしい老人、二頭の牛を巧みに操してゐる若者、後から土を撒ふていく女など一家總がゝりといふ場面にでくはすと同人はわけもなく吸ひよせられる

耕すや牛二頭なる荒畑　松翠女

耕牛の一つはいつも大廻り　草歩

四圍の山々の翠、それにこきまぜた躑躅の花が美しい春色は今闌である。

根もとを掘る人あり山躑躅　浪女

縄苗場の中には白衣の人達が働いてゐる。若草の長堤が南から北に斜に走つてゐる。

縄苗場の錆に動く春野人　豆村

やがてたどりついた堤防ーそこから見た脚下の潮通川、衣を濯ぐ女らも描げられた白布、懸しい柳、山の田尻から展開された野の眺、山の緑！全く繪のやうな美しい明るい景色だ。富も出る。詩興に醉れる

春水に濯ぎ晒れし六數布　長流水

鮮女のすゝぐ小川や白楊　雲仙

渡舟人ふるれば鬪る柳哉　石農

山水に美は九つの少年をして

青い芽に古柳が新芽ふく　純郎

と詠はしめた。自然の力！天才の萌！同人ひたすら感嘆の舌を捲く。

# 演藝案內

## 喜樂館

超特別大名畫大興行 四月二十六日（木曜日）ヨリ
◎實寫 秩父宮殿下 サイベリヤ丸船上の御英姿 一卷
ユ社提供 ◎喜活劇 珍 速力王 二卷
日活現代劇部最近特作映畫 監督 三枝源次郎
◎軍事劇 戰爭と女性 七卷 主演 淺岡信夫、浦邊粂子
戰爭！大勝！凱旋！！その裏に泣く哀れな寄しき人生の惱みは潛む！！
日活時代劇部超努級大映畫 ◎元祿 沙法院勘八 前篇 十卷 作ちの浦浪六先生 監督 辻吉郎 主演 河部五郎、尾上多見太郎、櫻木梅子

## 中央館

マキノキネマ 二十六日より超々特別大興行
フオックス社提供 大喜劇 無茶苦茶 全卷
フオックス社本年度提供大雄篇 ヘルマン、ホイッテイカー氏原作 ジョン、フオード氏大監督作品 美男ジョージオブライエン氏主演 雄大悲壯哀烈百萬弗の大西部劇
三惡人 全十卷
製作日數一ケ年、出演人員二千余名騎兵一個聯隊馬車一萬五家畜數萬頭を之で此の映畫の眞價が知られます見逃して悔ゆる勿れ
マキノプロダクション超特作 原作 大衆作家、大佛次郎 監督 新進猛腕家、曾根純三 劍戟美男 嵐長三郎入社第一回主演 血史幕末 角兵衛獅子 全九卷 中根龍太郎、住乃江田鶴子、山本禮三郎 天狗の內

## 大正館

二十五日より超特別大興行 ニコくコンレイ廻轉結婚 全卷
蒲田撮影所超特作 重宗務監督 猛闘劇 俠族美彌吉 六卷 柳咲子主演、藤野秀夫、土方勝三郎、河村黎吉助演
松竹キネマ超特作大久保忠素監督 雪中大活劇 吹雪のあと 六卷 押本映二、水島亮太郎、小藤田正一、松井潤子、飯田蝶子共演
京都撮影所超特作 原作倉禰南北 監督衣笠貞之助 林長二郎第二回作品 女俠 お嬢吉三 八卷 林長二郎主演

## 黃金館

帝キネ 來る五月二十七日より
ユニヴァサル社提供 喜劇 大都會 全二卷
新興時作品 三國狂二監督 山下秀一 明石潮、松本田三郎、柳さき子共演 時代劇 梅川忠兵衛 六卷
エドウキン、ケリユウ監督 レオ、トルストイ伯原作 カチユーシャ 復活 全十卷 ロッド、ラ、ロック氏 ドロレス、デルリオ嬢 主演

## 京龍館

江通り 來る五月二十七日より特別興行
大喜活劇 大ユニバーサル會社百萬弗映畫
日活新劇部特作品 現代映畫 快速力王 島耕二主演
日活會社時代劇部特作品 市川市丸、澤村春子主演 悲戀映畫 心中ケ丘 全十一卷 全七卷
代時劇 龍山町吹野… 同時別興行とても料金値上げせず

## 京城劇場

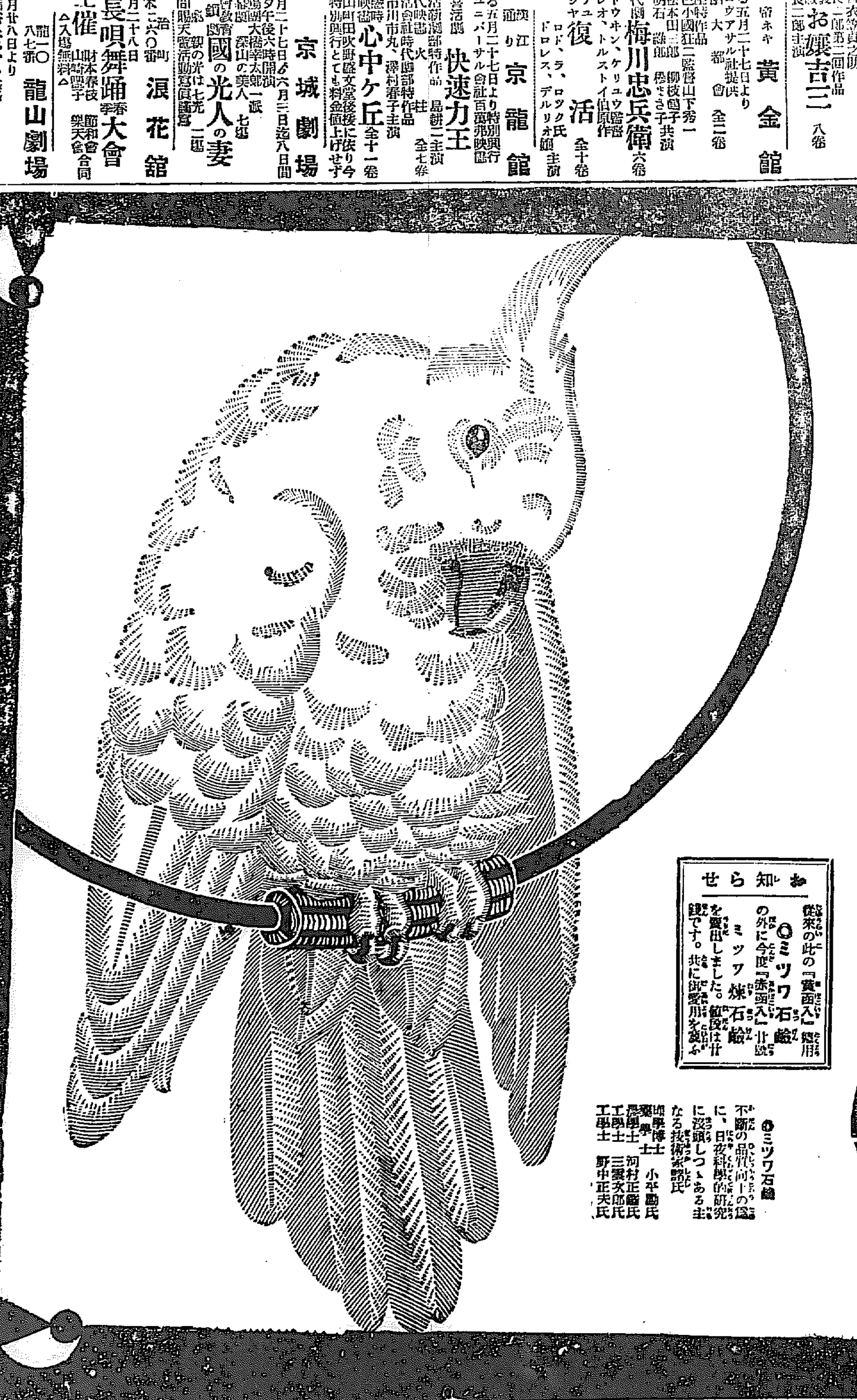
五月二十七日より六月二日迄八日間 毎夕午後六時開演 太陽座大一派 深山の美人 七幕
社會教育劇 連鎖 國の光人の妻 二幕
喜劇 間賜天…

## 浪花館

明治町 電本二六〇番
五月二十八日 春季 長唄舞踊大會 財本春枝 山田舞子 節和會 樂天會 合同 主催 入場無料

## 龍山劇場

電龍一〇八七番 五月廿八日より
通俗美談 桂家殘月一行
落語（三八）少女義太夫（小園）落語（圓八）講談 美談（桂家殘月）通俗美談（桂家殘月）

邦人の整容美髪には

ミツワ石鹼

程好く溶けて

芳香は温雅に、泡沫は細かく

作用は緩和に、さつぱりと落ちて石鹼分を殘さず、中途に溶け崩れず、三倍以上も保つ

優秀で經濟！

（鹼石ワツミ形大用浴）

お知らせ

從來の此の『黄函入』愛用のミツワ石鹼の外に今度『赤函入』廿錢ミツワ煉石鹼を賣出しました。値段は廿錢です。共に御愛用を乞ふ

ミツワ石鹼 不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に没頭しつゝある主なる技術家諸氏
理學博士 小平勘氏
農學士 河村正雄氏
工學士 三雲文郎氏
工學士 野中正夫氏

本舗 東京 丸見屋商店

5.9

朝鮮郵船 定期出帆廣告

仁川出帆（代理店內國通運支店）
△青島安東航路 △永保丸 六月二日安東より青島行
△博多航路 △漢江丸 六月廿四日釜山より博多直行 西鮮各港經由

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 東萊丸 六月四日
大阪行 慶州丸 六月八日
長崎三角行 櫻島丸 六月四日
鹿兒島行 慶州丸 六月一日
新義州行 昌原丸 五月三十一日
木浦行 昌原丸 五月二十一日
濟州行 巨濟、宗信丸每（偶奇）日
大連行 濟寧丸 六月二日
大連青島行 會寧丸 六月四日
釜山仁川行 平安丸 六月一日
大連行 櫻島丸 六月十八日
阪神行 羅南丸 五月二十八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 東萊丸 六月六日
大阪行 慶州丸 六月一日
濟州島行 濟州丸 六月一〇日
多島海行 咸興丸 六月二日
仁川行 昌原丸 六月一日
新義州行 咸江丸 六月一六日
釜山上海行 平安丸 六月一日
阪神行 羅南丸 五月三〇日

○釜山出帆（代理店大池回漕部）
西鮮經由東京 東萊丸 六月八日
西鮮經由大阪 慶州丸 五月一二日
北鮮經由大阪 京畿丸 五月三〇日
長崎三角鹿兒島行 櫻島丸 六月七日
新義州行 咸江丸 六月一〇日
北鮮行 榮江丸 六月三日
浦鹽行 釜山丸 六月七日
上海行 平安丸 六月一日
鬱陵島行 羅城丸 五月三〇日
江原道行 新義州丸 六月二日
濟州島行 咸鏡丸 六月一日
宇品經由大阪 立神丸 六月七日
元山經由清津 立神丸 五月三〇日

○元山出帆（代理店內國通運支店）
大阪行 清津丸 六月六日
大阪行 春川丸 六月三日
沿岸經由 雄基丸 六月一日
江原道行 白頭山丸 五月三〇日
鬱陵島敦賀 光濟丸 六月一日
清津直行 平壤丸 六月三日
城津雄基港 榮江丸 六月六日
雄基行 釜山丸 六月九日
浦鹽行 立神丸 六月五日
釜山、宇品、大阪 立神丸 六月一日
清津直行

△金剛山航路 六月一日ヨリ開始
使用船 かも丸
ディーゼルエンジン最新製
日發元山午前八時半長箭午後五時

朝鮮汽船
○釜山出帆（报店釜山回漕店）
○麗水行 急行船毎日前十時
木浦行 毎日後一時各港寄港
群山行 毎日午後十一時
濟州行 毎日午後十二時
○木浦出帆（报店吉田回漕店）
釜山行 毎日後十時各港寄港

朝鮮郵船株式會社 南大門通五丁目
電話本局 四一九五、四一九六、四一九七、四一九八番
釜山支店 佐藤町 電長一八四、六四四番
元山支店 海岸通 電長一〇三、一〇二番
仁川出張所 海岸町 電長三五一番
京城代理店 內國通運會社 電本一七九、三一一〇番

朝鮮鐵道局ト連絡切符取扱區間
左記釜山、大邱、大田、龍山、京城、平壤、新義州、仁川、成興、清涼里、往十里、上仁川、鐵原、臨溪各驛ト會寧、古茂山、羅南、朱乙間尚朝鮮旅客取扱アリ

大阪商船株式會社

●關門神戶大阪行（群山木浦經由）
山東丸 五月廿九日
第二大信丸 五月卅一日
神瑞丸 六月九日
大信丸 六月九日

●東京行
南丸 六月六日
●大連行 大智丸、木浦、長崎、鹿兒島、六月十四日前八時
●群山、木浦、三角、若津行 大智丸 六月十四日正午時
●濟津、雄基行 元山丸
●大阪行 釜山、門司、宇品、神戶、大阪 南丸 六月十四日後五時
蔚中丸 五月三十日後二時
清津行連絡御便利
●京城驛午前御乘車、元山御乘船ニテ到着 京城ヨリ一晝夜

內地各港出帆主要航路
鮮內主要驛ニテ通路切符發賣ス
●歐洲行 毎月一回 ●南米行 毎月一回
●濠洲行 毎月一回 ●北米行 二週一回
●孟買行 毎月二回 ●南洋行 毎月一回
●中南行 毎月一回
御注意 △印ハ船客御斷リ

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二一一番
京城代理店 國際運輸株式會社支店 電話一二〇七、一五九七番
專屬仲次 仁川本町二丁目 石田組 電話四二一番
專屬荷扱 仁川港町六 濱田組支店 電話七二番、一四三番

京城日報 夕刊

# 濟南を中心として政府愈よ出兵を斷行

## 柳樹屯駐在兵約二千名をけふ參內御裁可を得

【東京至急報】支那の戰局は濟南方面が不安に襲はれたとの情報が廿八日早朝達したのでいよいよ政府は出兵を斷行するに決し首相は本日午前九時半、參謀總長は同九時四十分赤坂離宮に參內し、陛下に拜謁仰付られ支那時局急變の模樣を奏上し柳樹屯駐在第十師團（姫路）より約二千餘名（特科隊を含む）を大連より青島を經て濟南に急派する旨奏上御裁可を得て同四十五分退下した、依つて出先部隊に對し出動命令を發することゝなつた

## 貴院方面では出兵に反對

### 贊成をなすは公正會の一部のみ

【東京電報】貴族院の多數は支那戰局の現狀より見て對支出兵はその必要なしといふに一致して居る勿論交友俱樂部並に研究會內の政友會系議員および前內閣時代に於ける對外硬に對して不滿の聲を發し對支出兵に擧へた公正會の一部は政府の目論みつゝある出兵計畫を以て機宜の處置で大いに可なりと看てゐるやうである、しかし公正會同成會茶話會無所屬の大部分並に研究會の多數は政府の出兵を以て余りに神經過敏の處置であるとしてゐる

## 秩父宮御聽講

【東京電報】秩父宮殿下には廿八日午後三時赤坂御殿に高松宮殿下その他在京各宮殿下を御招待し津島財務官より國際經濟に關し講話を聞召された上お茶の會を開かせられた

◎…海相を訪問したエムデン艦長…◎ 獨逸練習艦隊エムデン號は二十四日横濱に入港した、艦長フエルスター大佐に副艦長同伴二十五日海軍省に岡田海相を訪問した

## 蚌埠を死守せよ

### 張作霖氏から電命す

【北京廿七日發電】張作霖氏は張宗昌氏にあて蚌埠は全戰局の樞要地點で直魯軍も死力をこゝに注いで居るから速かに兵力を集中して同地を死守されたいと電命した

## 警告は政府の名て

【東京電報】濟南附近の邦人數萬のため出兵をなすと同時に支那南北兩軍に對して發すべき警告は帝國政府の名を以てなし關東軍司令官等の名においてなす事はないと

## 安國軍の最後的計畫決定

### 三角形の防備線をつくり前線を益す南下す

【北京廿七日發電】安國軍總司令部會議において最後的計畫を左の如く決定した

一、各戰線前線は現計畫を積極的に進行せしむること

一、後方線は鄭州、徐州、天津の三地點を京漢、隴海、津浦各線にて鞏固に連絡し三角形の防備線をつくり後方部隊は武器、軍需品を連絡輸送し協同作業をなすこと

と其後隊は速かに奉天に赴り吉林、黑龍軍を入關させ前線の兵力を增加することゝなつた

## マ博士再選

【プラーグ廿七日發電】チエッコスラヴアキア大統領マザリック博士は再選された

## 蔣介石氏と左派の妥協成る

### ボロヂン氏等八名武漢方面へ出發

【上海廿七日發電】外人側の報道によれば蔣介石と漢口政府との間に妥協成立せるもの如くボロヂン及び七名の露人顧問は南昌を退去し武漢方面に向つたといはれ又今まで漢口市中に貼りつけられてゐた蔣介石攻擊のポスターはことごとく剝ぎとられた

## 利益保護を獨逸に依賴

【ベルリン二十七日發聯合】勞農政府は代理大使の英國引あげ後の利益管理をドイツに依賴しドイツはこれを承諾した

## 自然增收は五千萬圓

### 大藏省の概略的見積り

【東京電報】明年度豫算編成上新規要求財源の大部分を占むべき自然增收は豫算編成方針決定の都合上大藏省は極めて概略的の見積りを立てたがその增額は約七千五百萬圓でこれが內譯は自然收入の增額約五千萬圓郵便、電信、電話收入森林收入、專賣益金その他官業收入および官有財產收入において凡そ千數百萬圓の增收を見込んでゐる

## 對露斷交文の正式通牒を發す

### 廿七日代理大使に手交

【ロンドン廿七日發聯合】イギリス政府は對露斷交案が下院の承認を得たので、廿七日ロシア代理大使に正式通牒を發し、先づ二月廿三日附警告書を指摘した後代理大使館員全部、通商代表、其隨員の十日以內にイギリス退去を要求すると共に、但しイギリスは適法なる英露通商、アルコス商會の適法な商業經營繼續に反對せずと附加した

## 斷交公文の內容

【ロンドン廿七日發電】確なる筋の消息によれば廿七日イギリス外相チエムバレーン氏が勞農外交代表に手交せしめた英露國交斷絕公文は勞農大使館とアルコス商會とが協調してイギリス國內で非常的行動をなし、かつ過激主義宣傳等のため破壞的活動をなしたるは疑ふ余地なしと左の事項を要求したものである

一、英露通商協定を破棄す

二、外交關係を斷つ

三、勞農通商部代表員首席キンチエク及び補助員は退去すること

四、勞農代理大使ローゼンゴルツ及び大使館員は十日以內に退去すること

## 東北艦隊にも出動命令

【北京廿七日發電】張作霖氏は奉天當局に對し左の如く電命した

北支の戰局重大につき、東三省の飛行機全部及び東支鐵道護路軍の一部を京漢線に急派し亦東北艦隊を渤海灣に回航せしめよ

## 張の對露策益す積極化す

### 東支鐵道沿線に屢々手入れす

【長春特電】張吉林督辦のハルビン視察以來對露方針は積極的となり殊に赤化問題に關する取締嚴重となり行政長官張煥相に對し露國關係問題に關しては何等躊躇することなく積極的に出でよと訓諭した位で去る廿三日東支鐵道沿線警察門職に多數の警官を派し職長吸役の家宅搜査を更に長春の東支鐵路部警察部出張所をも搜査せんとしたがこれを聞知せる所員は書類を他に移した形跡があつたゝめ、中止したが更に寬城子驛にも手を下さんとしてゐる模樣あり亦派露人は恐怖して居るが益々險惡しくなつて行く模樣である

## 露支人の結婚は罷りならぬ

【東京電報】北京外交部ではさきに勞農大使館搜查により支那赤化の資料を押收した結果、支人と結婚してゐた露國婦人にして共產黨員と連絡を取り活動してゐた者多數あるを發見したから、東三省特にハルビン地方における露國人と支那人との結婚を禁止する事になつて各地方官憲に訓令を發せられた

## 雹被害に低資借入

### 百卅萬圓の交涉を開始

【東京電報】去る十五日僅廿分の猛烈な雹害は歷史上例を見ない被害で東京だけでも豐多摩、北多摩、南多摩の農作物は殆ど全滅し被害耕地三千八百九十九町步損害百五十萬圓で罹災民は東京府に救濟を訴へ政府より百卅二萬圓の低利資金借入れを交涉中である

## 綠風の窓に上機嫌の總督

### 府內巡視を終へて記者團を引見す

大雨輪で府內巡視をへた宇垣總督代理はいよいよ地方巡視をなすことになり昨廿九日久納、松村兩秘書官、藤波通譯官、長谷川御用掛をしたがへ約六日間にわたつて先づ平安南北兩地方巡視をなすことになつたが、二十八日午前十一時總督室に快よく記者團を迎へて記者連の質問に答へた。どつしりした總督室も溢るゝやうな綠風のすがすがしい午に充ちて總督は殊の外上機嫌である

＝京城＝ は大體見せて貰つたが然し京城が朝鮮を代表してゐるともいへまいから京城を以て朝鮮全般を推すといふことも出來まい。なほ突然行つて色々見たいと思つてゐるがこれから少し地方を見れば何とか纏まることもやらう地方の巡視についてはまだはつきりしたことはわからないが成るべく雨期を避けたいね。一體雨期は何時かい。八月？然し存外早く來るかな。八月までゞらな、まア今度は旅裝束で來てるのだからね、あつちへ行から、こつちへ行からといへばフアンと聞いてゐるよ。北鮮における露支關係についても、うも新聞や電報のは大分誇張が交つてゐるやうぢやから果してあの報導かどの點まで

＝信念＝ されるかは一二日たゝぬとわかるまい。天津や北京が今にも大混亂に陷るやうに傳へてゐるが、そんなこともあるまい。

## 總督代理巡視

### 廿七日々南北へ

宇垣總督臨時代理の地方巡視は昨報決定しいよいよ二十九日松村秘書官、久納秘書官、藤波通譯官、長谷川御用掛を從へ……

## 生れんとする朝鮮消防協會

### 委員卅名を選任し愈よ創立に着手す

全鮮消防協議會は廿八日を以て終了したが各協議の結果全鮮各地の消防組を打つて一丸とする朝鮮消防協會を設立することとなり、卅名の創立委員をあげ直ちに設立準備に着手することになつたが、本部は本府警務局內に聯合支部を各道警察部內に支部を各地警察署（京城にあつては消防署）に置き消防組相互の連絡をはかり、共に消防關係者の表彰消防組員の慰藉救濟を行ふものである、なほ本協會は政務總監に總裁には警務局長を推戴するはずである

### 創立委員

消防協會創立委員は左の如くである

▲前田平太▲須々木耶次郎▲松本盛市▲松本誠▲小宮萬次郎▲曽代彌助▲大橋恆藏▲岡本茂▲杉野多市▲平田太一郎▲金炳基▲秋山晉次▲李昌業▲鈴木政一▲大西幸吉▲大森義十郎▲松井理三郎▲麻生作男▲星野光夫▲伊藤藤之助▲三宅吉郎▲速坂秀一▲南藤馬▲山中巽▲井手鶴▲張澤彬▲小串英夫▲稻垣多四郎

## 大典準備委員

### 來月中に任命

【東京電報】宮內省杉內藏頭は京都に赴き御大禮關係品を調查し廿七日朝歸京したが、午後一時宮中北溜の間で氏を中心に打合せ會を開き一木宮相以下出席した結果……

## 消防協會の創立打合

### 二日目の全鮮消防會議

全鮮消防協議會第二日は廿八日午前九時前日の如く國友警務課長總裁の下に開會、直に日程に入り消防協會設立の件につき種々打合せをなしまづ朝鮮消防協會設立委員三十名を擧げ來項の如き同會設立計畫案につき協議を重ね正午閉會午後より總督府參拜をなし後府內消防組の施設見學をなした、なほ廿九日は正午より訓練院運動場において消防大會を開催するはずである。

## 歲出概算は次回閣議に

【東京電報】明年度豫算總方針は二十七日の閣議に附議のはずであつたが大藏省主計局の計數整理が間に合はなかつたので次ぎの定例閣議に附議する事となつた

## 神宮參拜

（廿七日）總數九百八十九人內譯內地人四百卅九人朝鮮人五百卅一人支那人七人歐米人十七人司令修養團五十二人大邱花園普通學校生徒四十二人群山高女生七十三人與北永川郡視察團卅七人前年度二千二百八十四人

## …人…

◎朴榮喆氏（東拓總裁）府內中學洞四四番地へ居住

◎岡田永太郎氏（大阪商船東洋課長）廿八日朝釜山へ

◎眞鍋殖產局長 三十日午前十時列車にて東上

◎江藤前盛氏（鐵道局運輸課長）廿九日出發

◎堀貞吉氏（辯護士）平壤より二十八日夜歸城

◎中澤正治氏（東拓沙里院支店長）▲中井隆雄氏（平壤電氣社長）

◎新田鐵局工務課長、大連に向け二十七日備前丸へ

◎木原陸軍少將一行四名は二十八日午前七時四十五分釜山より入京巳城館へ

◎森本光太郎氏（無煙炭會社）二十一日歸城の豫定

◎岡本富次郎氏（北鮮日報社長）東上中廿八日入城

◎山根聯合會理事長 出張中の所二十八日夕歸城

## 對山錄

◇政友會代議士百八十名。五四議會までには二百名にもならう。先づ解散なしと見て置いてもよい。

◇濟南の暴動が前鮮の鐵道論を實現させた如く、殘人の鐵道心理が次ぎの議會にも前鮮あたりを惑わすかも知れない。世の中は單純なものでありません。

◇濟山氏の持論ぶりを殘更勿論をつけてゐるやうに見るものはないが、さすが八國の値打さ。

◇支那では『鐵鐵遊緣』中の山東軍が盛返した。河南の緖方軍も攻勢に轉じた。『現金』といふことは交涉の戰爭だ。

◇英國下院では英露國交斷絕に關して大論戰をやつたが、勞働黨領袖クラインス氏の動議は「調查委員を設けて精查」するまで斷交するなといふので、至極穩健だ。

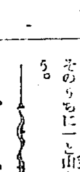
◇氏は「勞働黨は共產黨及びその政策運用形式を排斥し、かつ共產黨とは協同し得ざるもの」と認めると說明してゐる。勞働黨にからいはせるのは英國の寬容だ。

◇十五銀行重役が私財千五百萬圓を提供することになつたが、成瀨氏の如きは過去何十年間十五銀行からもらつた俸給賞與一切合財よりも巨額の提供だといふ。考へて見れば重役業も迂闊にはなれません。

◇山梨大將といふが山梨澤山のこの人が妙な訴訟を起こされた。議更閥も樂もないことではなささうだから面白くないな。然しそのうちに一と山あてる氣だらう。

## 幕末巷談 劍の市

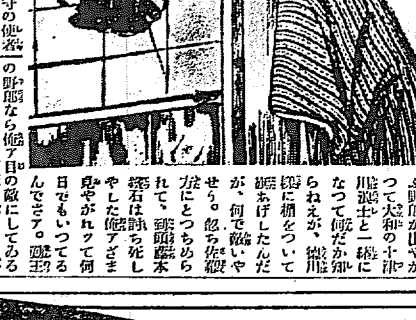
中村兵衞



…（五十九）…

總織の出勤が以ての外の機嫌に出しました。伊之吉は周章狼狽して逃げ出し備前岡山城下に入つて、

一備中からと思つたが、綱紀に加勢がなけりやア、備前にだつて友達はあらア、何の十人や十五人、どこからでも借りられる。恐れる事があるもんか。」



伊之吉は領主伊東播磨守の使者から直接に命じられた事ゆゑ、闇雲に御座の手を借りずして、自分一手で取つて押へ、已れ獨の手柄とせん考へであつた。城下の上西川に顏利きの海老床といふのがあつた。漿緒は明察で家の裏には定打の賭場を立つて、晝夜の區別なく丁半を爭つてゐる

油障子に大きな赤い海老を描いた海老床。本名は九郎藏、房州は洲崎川といふ所に住むからであります。

四五棠の鬢垂れを啖き、下剃りのみを使つて、自分は長火鉢の前に、煙管片手にやに下つてゐる。

「オ、海老床、丁度よかつた。御守ちやアねへかと思つて來た。」

「ヤア岡田の親分。よく來なすつた。きのふ、備中へ行んなすつたと聞いてゐたに……。」

「イヤすぐ又出て來なけりやならねへ事が出來ての。」

「フーム御用だい。」

「こゝぢやア話が出來ねへが、ちよつくらそこまでつき合つてくんな。」

「オツトよし、どこへ行からといふんだろ。」

「天神の魚處へ……。」

料亭へ案內して、それから伊之吉は、宗忠神社の神家を大分方の忍術者、非田平三郎の佗捕りを賴んだ。

鐵砲川の九郎藏は、一も二もなく同意してしまひました。

「ようがす。城下內と違つて、岡山村は在所だから、腳が煩さくなくて可い。宮田村に身內の者が、四五人ありやすから、此奴等を狩り集めりやア、十人ぐらゐは直ぐ集まりやさア。」

「ぢやアけふ夕暮れに踏込む事にや行くめへかの。」

「それもようがす。自家の部屋から五人引張つて行く、宮田で五人と俺と親分とで、丁度十二人何うでげせう。」

「よからう。十二人なら。」

こゝに捕物の協議は成つた。二人は瀧織も好い加減に引上げた。九郎藏は貸賦に堪へぬもの、如く

『全銘忌々しいのは、この前に戴士といふ浪人が出る事だ。前には藤本鐵石といふ野郎が出やがつて大和の十津川浪士と一緒になつて何だか知らねえが、織川樣に楯をついて旗あげしたんだが、何で敵いやせう。忽ち佐賀方にとつちめられて、頭領藤本鐵石は討ち死しやした態アざまア見やがれッて何日でもいつてるんでさア。就てはだ、野郎なら俺ア目の敵にしてゐるの野郎だから、非田平三郎といふ奴を、フン縛つた上に、そんな野郎を匿まつた野家といふ神主ッコひどい目にあはせてやりやさア」

九郎藏は理解なくして、唯織川に阿從する狡り性であつた。伊之吉は今度こそ成功と大に勇んでそれから海老床へ行きました。

## けふの天氣（二十九日）

豫報は 曇一時晴

高氣壓は支那北部と日本海にひろがり朝鮮も亦氣壓が高いが滿洲北部は氣壓が低い、全鮮一般に天氣良く、東岸は昨朝より二度內外低くなつた明日は天氣良く朝は少し冷える

溫度 廿八日正午 二三、五（攝）七四、三（華） 廿七日最高 二六、三（攝）七九、三（華）

## 一路御平安を祈り奉る

### 李王兩殿下に 本社から無電奉上

本社は本日愈よ門司港御發邦土を離れさせらるる李王同妃兩殿下に對し篠田次官を經て左の如き無電を奉上した

謹而兩殿下の一路御平安を祈り奉る


## 土地賣拂

京義線汗浦停車場構內所在 官有地（鐵道不用地）

右六月七日平山郡金岩面事務所ニ於テ競賣ニ附ス

京義線沈村停車場構內所在 耕地及林野 拾九筆、四貳、參六參坪

右六月八日黃州郡谷面事務所ニ於テ競賣ニ附ス

希望ノ向ハ五月二十四日以降ノ本府官報ヲ看ラルヘシ

昭和二年五月

朝鮮總督府鐵道局

## 京城方面より海州方面に旅行する方の幸福

開城の次の土城驛より下車せられて自動車を御利用なされば賃金も安く時間も早く一時間位で海州へ行かれます

尙ほ到着當日內に御用事は濟まされて當日京城へ御歸りになる事が出來ます

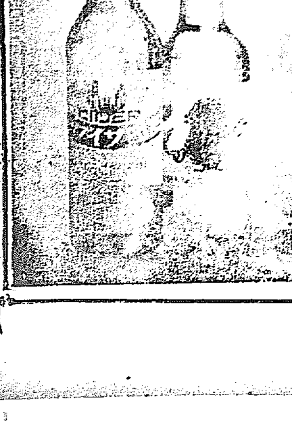
改正した時間を本月より實行致しますから皆樣の御愛乘を賜り度御願申します

間表

京城發 八時 一時五分 九時五分 十二時半 三時

海州發 午後二時 午後七時半 四時半 九時 九時半

土城海州間線延白自動車部



洋銀器、鐵器、錫、銅

土木建築材料

パイプ、機械、工場用附屬品

角野商店

## けふの話題

◇…親子四人を絞殺◇ 【愛知電報】愛知縣海部郡富士松村字一ツ木鈴木牛四郎方において廿七日午後九時半頃同人妻ソマツ（三七）長男金藏、次男力士、三男二藏の四名が荒繩で縛され絞殺されてゐるのを附近の者が發見届出たので所轄警察署より係官出張し死體の檢視をなすと共に犯人探索に努めた。

◇…架空自動車◇ 【インターナショナル郵信】パリーつ兒は米國の樣な高架鐵道を嫌ふので郊外住民を運ぶのにパリー市を中心とするケーブル式架空自動車を用ひ樣といふ案が出た、この自動車は百五十人乘で片道最低七十五サンチーム、一周一フランの賃金である、なほパリー市參事會では右の案に大賛成であつてボン、ドゥアソンに中繼停車場を作つたらどうかとすゝめてゐる

◇…夜間金庫成績 納税の便宜のため京城府が廿七日から府内八ヶ所ではじめ出した夜間金庫は、同夜だけで二百四十五圓九百八十二圓卅六錢であつた、

◇…國語讀本の區別 【東京電報】文部省では師範學校の意味から特殊教育の必要あり師範學校だけに使用すべき國定教科書（國語讀本）を編纂中であるがこれは三千縣の內十一、二縣を除村に細別じきものとしたもので昭和三年度から高等一年より使用する事になつてゐる

◇…府內の戶數增加 四月中の京城府內の戶數は七萬四千七百卅五戶で前月より百卅五戶ふえてゐる。

◇…二十八日公設市場

| | |
|---|---|
| ▲特等白米一キログラム約七合 | 二八〇 |
| ▲一等白米同 | 二七五 |
| ▲開きたら百匁（三七五瓦） | 二二〇 |
| ▲前子中羽上同 | 四八〇 |
| ▲同次同 | 四四〇 |
| ▲平子同 | 三六〇 |
| ▲かなぎ同 | 三六〇 |
| ▲鯨尾羽毛同 | 四二〇 |
| ▲鯛擬十上同 | 一、〇〇〇 |
| ▲同次同 | 九〇〇 |
| ▲切するめ同 | 三四〇 |
| ▲二番するめ同 | 三六〇 |

◇…二十九日公設市場

| | |
|---|---|
| ▲特等白米 一キログラム約七合 | 二八〇 |
| ▲一等白米 同 | 二七五 |
| ▲罐詰さくら 一ケ | 二四〇 |
| ▲松茸 上 同 | 一八〇 |
| ▲かつを 同 | 四八〇 |
| ▲かに朝鮮大 同 | 五四〇 |
| ▲同 小 同 | 三三〇 |
| ▲グリンピース 同 | 二七〇 |
| ▲同 薄印 同 | 二五〇 |
| ▲鯛 みそ 同 | 二四〇 |
| ▲東京でんぶ 同 | 二六〇 |
| ▲福神漬花大黒 同 | 二七〇 |

## コロラチュラ、ソプラノの精は 若葉を透して聞ゆ

### 名手、關屋敏子孃名殘りの夕べ いよいよ廿九日午後七時半から第二日の幕は開く

本社主催ソプラノの關屋敏子孃の獨唱會第一日は文字通り盛會に終つたが第二日はいよいよ明廿九日午後七時半から府內長谷川町公會堂において引續き開催するが、これが名ごりの獨唱會となるわけで多大に期待されてゐる、當の關屋孃も京城にすつかりなれきつて第二日の獨唱會には更に彼女の藝術の蘊蓄の奧を發揮されることであらうが當日のプログラムは左の如くである。

第一部

一、ドン・パスクワーレ（歌劇）彼の騎士を見て…ドニゼッチ

二、ピアノソロ

イ、プレリュード（C短調）……ショパン

ロ、プレリュード（D短調）……同

ハ、エチュード（F短調）……同

三、ソプラノ

イ、愛の短詩……トーメ

ロ、バラよ語れ！……フランケチ

四、ボエーム……プチニ「ミミの歌」

五、プリタニ（歌劇）【清教徒】第二幕中より……ベリーニ

イ、此の時君が今踏ば

ロ、來ル愛人

第二部

六、日本民謠

イ、さんさ時雨（仙臺）……關屋敏子

ロ、バラの花……同

ハ、子守唄（江戶）同

ニ、野イバラ……同

七、ピアノソロ

イ、プレリュード…デブュッシ

ロ、六月目の間奏…リスト

ハ、セクイデラ……アルベニツ

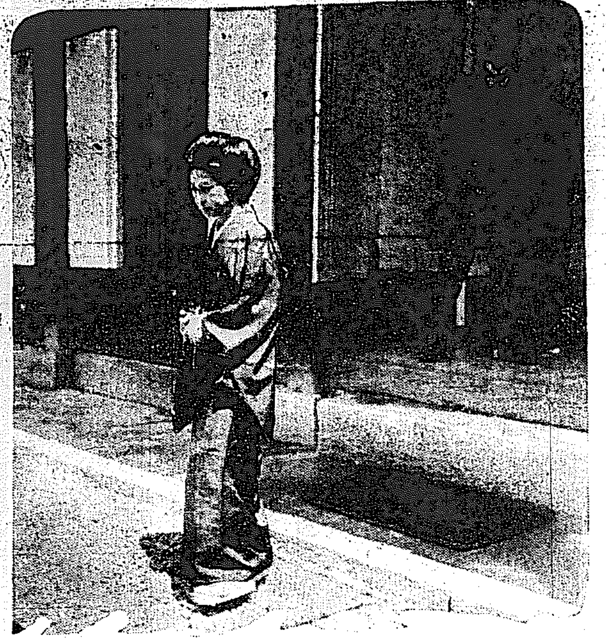
八、故郷の別れ……アルバレッツ

九、歌劇ハムレット……オフエリー姫狂亂の場…トーマス

## 太平洋橫斷 我國の飛行計畫

### 航空懇談會の發會式

【東京電報】航空懇談會發會式は廿七日午後五時から九段偕行社で前陸軍大臣、阪谷男、山本海軍航空本部長、長岡中將その他五十余名出席、席上阪谷男は帝國飛行協會々長の資格で目下興味の中心となつてゐる太平洋橫斷飛行を日本の飛行士によつて決行されたき旨を語つたところ名古屋の安藤飛行士は目下日本飛行中闘と共に右計畫を



けふ昌德宮に伺候した宇垣總督代理夫人

## 堂々三階建の 社會館

### 設計書いよいよ完成

京城府では社會館の建設に當り高木德彌兩氏等の寄附になる社會館は京城府が社會事業を盛んにせんとする意圖に合致して社會館を以て社會事業の中央機關とする事になつて居るが同館の新築については種々府營繕係で設計中、廿七日に設計書が完成した、社會館は建坪八十八坪、三階の鐵筋コンクリート建で、一、二階は京城府立圖書館の閲覽室となし三階は社會館とする、この本館に建坪卅坪の三階建て附屬と、三階建七坪の便所の附屬建物があり設計すれば大禮堂會議所のある長谷川町の一隅にたらり同町に一時に三百名を收容しうる設備でホールを主として一時にこれも三百名を收容する事ができるホールは社會事業に關係のある會合に貸與し、社會事業の調査研究や、社會事業の中央機關となるものであり府では來月初旬指名入札に附し結氷前に竣工する豫定である

## 無電局 近く一般通信を開始

昨年秋から四萬七千圓で工事中であつた舍山無電局は今月初旬工事を終へ試驗通信を行つてゐたが成績良好であるので、六月中旬から一般通信を開始する事になつた、約二百海里以內を航行中の船舶との聯絡通信も出來る事になつてゐる

## 營業時間延長

南大門通り丁子屋は季節向き洋服、雜貨、小供服等の顧客の便宜を計り廿八日より卅一日まで定刻九時までの營業時間を一時間延長して午後十時まで營業する事とした

## 中繼交換の信號裝置 近く實施す

電話を掛けるとき本局、光化門、龍山兩分局間の中繼交換の時は自動的に呼び出し信號が出る裝置になつて居るが呼び出された加入者が電話に早く出ない場合に呼んだ方の加入者は往々局の呼び出し方が不親切と誤解される向きが少くな

## 滑原でも五名 食事を強要す

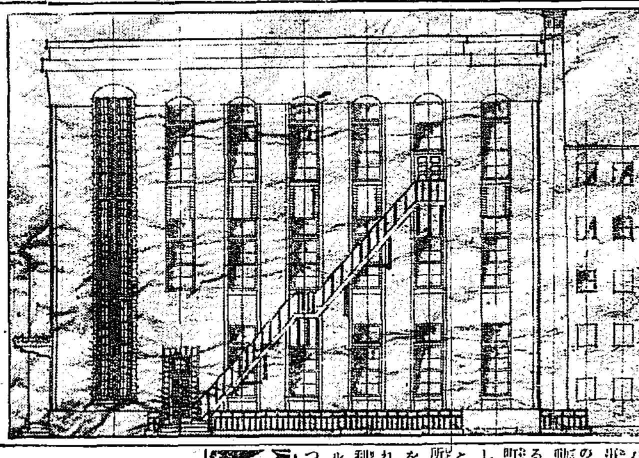
### 十一月以來の事件

【安東縣電報】廿六日午前四時頃北滑原鎭在住支那人張某方へ五名の匪賊押入り、食事を命じ、喫食の上、逃走した、この者は參議府の一味のもので、兇漢は楚山署と同じであるので、更に搜查中であるが滑原は昨年十一月以來一回も被害のなかつたところとて、久しい間の賊物に緊張しきつた警官は勇んで搜査中

## 楚山の對岸で七名を殺して逃走

### 犯人の行方嚴探中

【安東縣電報】廿六日朝平北楚山對岸の移住鮮人自衛團起方へ支那官兵と稱する不良朝鮮人六名押入り同人とその子や兄弟四名を射殺し一名に重傷を負はせ、更に外一ヶ所を襲ひ三名を殺し逃走した、平北警察部は支那官憲に交涉犯人搜索方を依頼した



社會館の長谷川町側から見た側面圖

## 白米小賣商 組合發起人會

京城府內白米小賣商は未だ組合がないので、京城府は組合設立の勸誘をして居るが、十八日有志を府に招致して相談したが、府內二百二十七戶の小賣商は一人の反對者もないので廿六日朝鮮穀米商組合で發起人會を開催し來る六月一日午前十一時京城商業會議所會議室で創立總會を開くことになつた

## あゝら不思議や死體が紛失した

### 行路死亡者と判明

廿七日午後八時卅分頃京城師範學校前通路上に年齡卅七八歳位の朝鮮人男の行路死亡者があるときいて本町署員が現場に急行したが奇怪にもあつたはずの死體がないので花園町派出所員を走らせて八方搜査した結果翌朝に至つて附近の者が右死體を渡江面水鐵里共同墓地に埋葬した事判明直に發掘檢死を行つた結果右は京畿道漣川郡漣川面□□里五七四金氏（三〇）で持病の心臟病で死亡した事判明家へ屍體引取方を照會した

## 自轉車と衝突

二十七日午後五時半府內西大門町二丁目八十二番地先路上において竹添町一の三六崔某（二一）が自轉車に荷物を滿載して疾走中突然前面より鍾路四丁目四九利川自動車部の自動車（運轉手李義永）が運轉して來たので避ける暇なく衝突し崔は左腕關節に打撲傷を負ひ濟生洞病院に擔ぎ込んだが全治まで一週間

## 可憐な乙女に

### 同情者每日殺到す

肉親死絕え親族もないので雞龍山の山麓をたどつて東京からはるばる京城の伯母を尋ねて來たよるべない十三歳のけなげな少女有瀬ツサ子は、溫かな本町署奈良巡查部長の家庭に保護されて今日か明日かと伯母のたよりを待つてゐるがその記事を見た府內の人々からは世話をしたい貰ひたいと申込んで來る者が每日十四五人づゝあるこれについて奈良巡查は「まだ十三歳といふが早く兩親に亡れた位の子供の割りに可愛い、伯母の居所の知るまで家の方に引取つてゐるが、炊事の事から子守掃除等實によく氣がつく、それにちつともひねくれてをらず育ちはまことに藝ましい、相當な方から引取りたいといつて來てゐるが今の處、誰として人にやるとも引取らせるとも言ひ兼ねるからいよいよ伯母の行方が判らなければ本人の將來のためにも最もよい方法を講じてやりたいと思ひ東京の方にも照會中である」といつてゐる

## 京城府春期 消防點檢

京城府內春季消防點檢は廿九日午前九時から訓練院廣場において土屋消防組頭指揮の下に常備、京城、龍山、永登浦、京城消防組、小學校消防組の各消防組參加擧行されるが、順序は左の如し

## 字が現れる 自動式電信機

### 近く釜山、京城間で 試驗通信を開始する

京城、釜山兩局間で試驗通信を開始する自動式印刷電信機は、うつ字がそのまゝタイプライター式に受信されるので、手數が省けモールス式より二倍の能率があり一分間に二百字の受發信ができるが、この試驗通信が良好なれば、鮮內主要都市にも一々架設する豫定であると當局では計畫である

## 飛行機を利用して 十五日で世界一周

### おなじみのウエルス氏發表

【ニューヨーク電報】昨年夏世界一周競走の新レコードを作つたアメリカ人リントン・ウエルス氏は廿六日ニューヨークのヘラルド、トリビュウン紙に南太洋を一飛びに飛行して十五日間で世界一周しやうとの計畫を發表した、この計畫によると七月一日アメリカ海軍飛行家ウエイド氏と共にニューヨーク出發飛行機で同月中に桑港着、翌二日桑港發、同地ハワイ間を卅四時間で飛破、ここで少憩、燃料を取つて七月五日前後にハワイ日本間二千五百マイルを飛破翌六日乃至七日霞ケ浦に到着、シベリアを經て七月十三日乃至十四日にはロンドン着これより大西洋橫斷のはずであると

暑氣加はる 季節向大提供
男女通學服
夏帽とワイシャツ
夏服レデーメードと白チヨキ白ズボン
廿八日より卅一日まで午後十時迄營業
南大門 丁子屋

## 鮮滿對抗柔道

### 豫想は朝鮮軍のかち

【大連電報】鮮滿對抗柔道大會は本年のメムバーは既報の通り伯仲のもので、廿九日の試合は少からず期待されてゐるが滿洲側としては、滿田五段の出場出來ないことは打擊であるが猶九四段に多大のしよく望をかけてゐる樣である、朝鮮側はこれに對抗して深谷四段を配してゐる、尚滿洲側は二宮五段出場したが、病後の事であるから古澤五段に勝目がある、大將岡野は、岡部と對抗すれば、必勝を期しておるからもし番狂せなくば大將同志の接戰となれば朝鮮軍の勝利だらうと、一般に觀測されてゐる。

## 明日 廿九日

◇關屋敏子孃獨唱會第二日 午後七時半から公會堂

◇京城實業野球聯盟戰 第一日 正午十二時から京城運動場

◇第三回全朝鮮軟式庭球 朝鮮庭球協會主催京城運動場

◇京城組合教會 洗禮と神の恩寵 長谷川牧師ペテロ前書に就て同牧師

◇日本メソヂスト教會 我等何をなすべき可白戶牧師、活若者同牧師

◇日本基督教會 神と生活秋月君 恩惠の負債同君

◇遞信・專賣・…學校庭球 午前八時から法專コート

## 朝鮮野球大會

朝鮮體育會主催第八回全朝鮮野球大會は來る六月三日、四日の二日間京城運動場で開催のはず

## 朝鮮庭球大會

朝鮮體育會主催の七回全朝鮮庭球大會は來る六月十、十一兩日京城運動場で擧行のはず。

## 獵友會中會

朝鮮獵友會は六日初旬第一回射擊中會を開催する豫定で、その準備方法並に練習射擊會を二十九日（日曜日）午前十時から開催のはず

## 馬術選手決定

【東京電報】オリンピック出場馬術の四選手決定二十八日發表された

中佐遊佐幸平、少佐城戶俊三、少佐岡田小七、大尉吉田重友

イマヅ

## 痴情の果 少年殺害さる

【神戶電報】二十七日午後七時半神戶市平の島天王町南端林本某宅で突然悲鳴が聞こへたので近所の者が駆けつけたところ十六、七歳の神戶市山手青年商業學校の制服制帽をつけた少年が血に染まつて倒れてゐるので神戶地方裁判所から井出檢事出張檢視の結果前部心臟部の他全身數ヶ所を刺された上後頭部を切斷され即死したものであるが取調べにより同人は市內二町二中島與太郎長男領三（一七）と判明し同人は商業三年生在學中で痴情關係の結果とされきみを所の人の言によれば同年齡の同郡をきた六名に追はれて來て殺害されたものらしいとは現場には鋭利な短刀、鍛錬野球用バット、セルロイド眼鏡などが遺棄されてあつた犯人は手配中である

廿九日 午後七時半から
長谷川町公會堂で
關屋孃獨唱會【第二日】
伴奏及獨奏 シーデビス孃
主催 京城日報社

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町
小林又七朝鮮地圖部
鮮一報次第一覽表送呈す
地番入京城市街圖 最近修正 五十錢

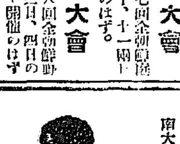
羅紗と毛布と毛絲

洋服地 一ヤール五圓ヨリ十二圓迄イロイロ
編物用毛絲 一ポンド 金二圓

| 品目 | 價格 | 寸法 | 量目 |
|---|---|---|---|
| 旅行用縞毛布 | 金二十圓 | [illegible] | 六百十五匁 |
| 旅行用縞毛布 | 金十八圓 | [illegible] | 五百六十五匁 |
| 旅行用縞毛布 | 金十三圓 | [illegible] | 五百四十五匁 |
| 旅行用縞毛布 | 金十圓 | [illegible] | 四百九十匁 |
| 旅行用ラクダ色 | 金十二圓 | [illegible] | 四百五十匁 |
| 旅行用ラクダ色 | 金廿五圓 | [illegible] | 九百匁 |
| 寢室用白毛布 | 金三十圓 | [illegible] | 一貫百三十匁 |
| 寢室用白毛布 | 金廿五圓 | [illegible] | 九百八十匁 |
| 寢室用白毛布 | 金廿二圓 | [illegible] | 八百六十匁 |
| 寢室用白毛布 | 金二十圓 | [illegible] | 一貫七十匁 |
| 寢室用白毛布 | 金十八圓 | [illegible] | 九百九十匁 |
| 二枚ツヅキ | 金十六圓 | [illegible] | 八百八十匁 |

原產地工場 ランカシヤ ヨークシヤ
白木屋 — 白木屋のお得意
毛布の需用家
英國織物直輸入商
品質自慢 薄利勉強 親切叮嚀 個人經營
大連市浪速町三丁目 白木屋輸入部
電話代表番號五一七五番 振替口座大連四五四〇番
電報略號（ダイレン シロキヤ）

判事兼子弔辭送の際は御會葬被成下難有御禮申上候
昭和三年五月二十七日
中村健太郎



夏の婦人子供服地
裁斷販賣
○無料にて御望み通り裁斷致します
南大門通 丁子屋

石版 印刷・活版印刷部
印刷、文具、官公署用紙
合資會社 芝田印刷所
電話一五三番 振替京城六二五三番
大和町

平壤土產
樂浪萬壽 樂浪落雁 樂浪煎餅
下江黃金堂
平壤（電話三〇三番）

そこひめ 眼科藥

地方支部長採用
帝國產業協會

土地建物擔保金融
金融御申込は手數料等一切不要秘密迅速御相談申上候
東京建物株式會社京城支店
電話本局長一六八一番

謹告
自分儀今回官ヲ辭シ左ノ所ニ於テ專ラ民刑一般ノ辯護士事務ニ從事ス
元京城地方法院豫審判事 新義州地方法院部長
辯護士 太宰明
事務所 京城黃金町三丁目二一五 電話本局三〇六九番

謹告
小生儀過日來滿洲醫學會ニ出席旅行中ノ處本日歸宇診察治療ニ從事致候間相變ラズ御愛顧ノ程ヲ願上候 敬白
昭和三年五月廿八日
京城本町三丁目（京劇前）
耳鼻咽喉外科一般 診療 小島醫院

愈々本日
京仁麻雀大會
日時 本二十九日正午より
場所 仁川公會堂
會費 金二圓、當日持參の事
主催 仁川麻雀俱樂部
後援 京城日報仁川支局
京城の方は當日の列車に充分間に合ひます

謹啓時下初夏の候益々御隆昌の段大慶の至りに存じ上げます陳者多年諸賢の御眷顧を蒙つて居りました東洋看護婦會主戶部りイ病氣のため廢業致して居りましたが私儀大方の御勸めの下にかねて其筋へ引續き開業方請願中の處此度其認可を得ました就きましては本會の生命と致します親切叮嚀迅速に全力を盡して御用命に奉仕致す覺悟で御座います何卒倍舊の御引立に預り度偏に懇願申し上げます
京城櫻井町一丁目七八
東洋看護婦會 戶部は丈
電話本局二三〇三番

# たゞ一畫工として 驚異を描くのみ

## 鮮展特選『早春』の作者 石黒義保氏は語る

第六回鮮展に『早春』を出品して名譽ある特選になつた石黒義保氏を森川高等普通學校に訪ふた。氏は去年の四月東京から森川に教諭として赴任して以來專心教職をとるかたはら製作に余念がないので余りに朝鮮を知らない。今回特選になつた『早春』は夫人の肖像を試驗しながら製作したものであるが、謙遜する氏は謙遜しながら語つた(森川)

お恥しい話です、私はホントに頭が空です、他の人達の藝術論や抱負を聞くと實に羨ましくて仕方がありません。私の樣にボンヤリした人間には、はつきりと斷言出來ないせいもありませうが言葉や文字にするとどうも自分にピッタリしません。唯私は一畫工で繪畫を描けばよいのです。そして會心の繪が描けたらうれしくつて仕方がありませんし思ひ通りに行かなかつたら眼の中が熱くなります。隨分漠然とした言葉ですが、繪を描き且つ樂しい殿堂にたどり着きたいと願つてはゐますが、いつのことですか實はそんなことを願ふよりも、どうかして『けふは描いた』とのんびりした快感に浸りながら寢に就くとの出來る日が來るのを何より希望してゐます。今度出した繪も、どうも氣に入らなかつたのですが、自分を知らない爲に出したので決して自分の作品を發表するなんて心持はないのですが……。私のまわりの人達が心からよろこんでみて下さることの方がよつぽど私にはうれしくて堪りません(寫眞は石黒氏)

# JODK プログラム

五月二十九日 日曜日

午後〇、三〇　俳道短歌　勝稙　李東大

一、〇〇　講演 花柳病に就て　全治病院長　金鎭衡

一、五〇　天氣豫報

三、〇〇　ニュース

六、三〇　童謠獨唱 一、春の便り 二、櫻山子 三、雁　合唱 水島　関貞姫　文正元　梁珍玉

家庭講座 初夏の婦人和裝に就て　井上ます子

コルネット獨奏　數曲

管絃音律　金相淳、趙東奭、趙錫淳、池琪和

ラヂオドラマ　趙九秀作『闇敬』　レイ、ウッド

『王子』　ラヂオ劇研究會

長唄 鍋館(渡邊綱館之助)　唄 船橋すみれ　三味線 森川イチ子

ニュース

落語質屋藏　柳家圓□

コルネット獨奏の次に漫談　東京漫談會同人

時報、翌日プログラム發表

ラヂオ用には SK乾電池に限る　特約店 京城 歐米洋行 平洋行 九洞行

聽きよいラヂオボックス 完全バルブ式 J.S 充電機　發賣元 大阪市 因幡屋

## 長唄舞踊春季大會 浪花館にて

主催、財木春枝(簡和會)主催のもとに二十八日午後五時より市内浪花館で行ふことになつたが前人氣頗る旺んである。番組の主なるものは左の通り

# 南山の麓

## 栁童氏歡迎句會

廿五日飄然として入城した淸原栁童氏を招して其夜句座を設けたのは南米倉町山本姚黄居であつた。僅かの催しではあつたが、會するもの十數名。左記の通りの高點披露を發表後は或は俳話に或は揮毫の清興に一座夜の更くるをも知らぬげであつた。なほ二十六日は氏は市中見物後、鶴ケ岡の休山居で城大句會同人の小集に臨み二十七日朝福岡への歸途にのぼつた(寫眞は右より鳳人、姚黄、休山、左人、栁童、巖、日想子)

紫陽花を葉れ行くうつぼ柱哉　栁童
あぢさゐの微雨知らず庭に出し　迦南
紫陽花の奥へ飛石はじまれり　無巣
王陵に日かな遊べり鴨の子　園の秋
紫陽花に在りたる日影哉　鳳人
子鴨に蛋下草なだらかに　汀荻
紫陽花や雨の閒來し不澤汲　靈秋
濕る日の月夜の庭の四葩哉　日想子
紫陽花の月に鄕愁湧きぬる　休山
若葉風窓よつのり鴨の子　崎鳴
紫陽花に夜の子樺を繋ぶよ　巖
子鴨の朝日眩ゆく歩きけり　芳郎
鴨の子大洲の風に吹かれ居り　左人

清原栁童選

斷崖や子鴨松の泳ぎ枝に　左人
鳥子松に子鴨育ちけり　園の秋
そとはかと子鴨草の中に居て　芳郎
鳥の子語べる紐のもつれ哉　巖
鳥子の通りすがりの家に見し　同
鴨の子芝とぬれ居る小雨哉　迦南
松が枝にたれ吹く細や鳥の子　同

# 鶴が岡の午後

子鴨の樹に陥媚崩れけり　姚黄
紫陽花の濃淡起きし官舍哉　休山
きはやかに紫陽花四葩哉　無巣
夏靄せて茄子に水をそそぎし　栁童
黑牡丹うつつ咲きて衰えけり　同
夏靄の腕を曲げて寢たりけり　鳳人
牡丹や落花や土に置きし如　日想子
牡丹や興有したまひし三丹　左人
欅柱の起聯末聯牡丹かな　櫻溪
夏靄もあらせぬ老師細手入　杜沼
牡丹や秘苑の出日示されぬ　峽洞
淨土。明政殿の牡丹かな　園の秋
往來の夏靄と云ふ恋かな　休山

清原栁童選

餘りの子の夏靄と大つむり　園の秋
夏靄友胡の袋をたゝみ去る　同
牡丹風ありなしの眞蛇哉　日想子
牡丹の落花や土に置きし如　同
夏靄の腕を曲げて寢たりけり　鳳人
夏靄の身につきぐくし詩疑　杜沼
牡丹閑めぐくれるチマの裾　休山

# 鮮展所感

## (西洋畫部)(五)

多田毅三

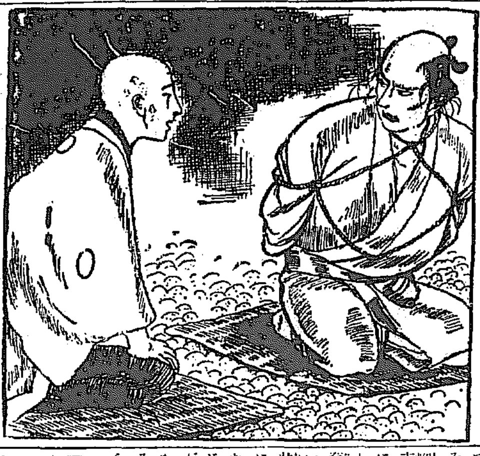
手塚●●●●の『老人室』にも進出しく進歩の跡が見える。少年●●●●●氏の二點中私は人物の方がすきである●●●●氏は鋭く色彩のことに一層の深味がほしい。●●●●●氏の『●●町』も下手な描き方だが色彩が面白い●●田●雄氏の快活な進行が讚嘆される。氏の作風にはねばり强さと色彩上の趣味とが加はつたならばと思ふ。『●●の●●●●』には●●されるやはらかさが描ふてゐる。ともすれば描かれやうとする形の狂ひ、色彩の中ににじみ出るインクの種類に見える不快さは感じられるとするも現に氏の作『婦人座像』は氏の休みなき研究と精進との効果を以て今回の展覧に光輝を放つてゐるものである。●●●●三好●●、●●●●氏の『風景』●●●烈氏の『靜物小品』田中紀弘氏の『人物』も別々の仕事に進んでゐる。●●●●氏の二作には一躍の進展振に一驚させられた。特選の『子供』は畫面の下三分の一を區切る線に、又畫面に對する人物のおさまりに不平を感ずるが氏が子供に向つて持つた興味にはわれ等にまで共通するものがあつて嬉しいあるではないか。この種の何をはづしたくないものだと私は常に思ふ。

鈴木●●氏の三點は色調が非常に特種である昨年の『椅子上の靜物』に比べて今度のものは描法に迷ひを見るが特選の『作品第九』における特異性と色彩感は感ずべきものがある。流行色といふことを考える。氏のやうに狂ほしい色彩の進む者をしながら己の愛好ラチを外に踏みはづさないことは大切なことであらう。依然として甘酸つぱい色調が進化してゐるその味はいが何となく時代に關係があるやうに私には思はれる。これも特選の八島後雄氏作『●●』および『●●風景』は假面の●●から見て●●●調な進み方で『靜物』の方にはけばけばしくない迫●さを以て鏡靜物にして次ぎの活氣を與へるといつた動きを持つてゐるのであるが●眠●としての効果も少しは含まれてゐて●●だ。山田●●一氏の作を見ると氏の作風には決して●つたるい柔かみはないが又その反面において静かにモデルを愛する心持ちもない。氏の眼にきらめくものは姿勢であり色の配列である、その才氣と強い努力とを以てよどみなく描き上げた力强さが盛られる。色調の諧調も破られて來てゐると思ふ。次ぎに私の趣味性から不平をいはしむるならば、氏が●●に●く●●に●の如く●を中心とする顔を見せやうとし顔を感じさせやうとする。その爲に畫面の切れる線との繋聯から中のモデルを小さく窮苦しく感じせしめる特選『卓に凭れるリューシャ像』では机上の右手が不快な感味を以てゐる。すでにその描寫は完成した氏は轉換の時であらう。秋●●●●●するといふことは氏の爲に●●な●●である『四月の●●』化も面白い、然も今はその●化の中途に立つてゐる。伊藤●一氏の『裸婦習作』と『フラスコのある靜物』は後者に才氣を見る。池田連雄の『風景』もよい感じを持つが銀木材具の描寫を見る隙で有機性を缺いてゐる。●●●重氏の人選視する同氏思想は窮屈苦しいことをいはんで繪は繪で鑑賞するべきこと勿論である。この作風を見てひよつと考へたことだが原始的といふことと下手といふことには勿論大變な相違がある然し感違いされてゐる場合は甚だ多い。氏の作は靜かだ、『靜物』においては暖く美はしい花を視覺の中心點として發見をする。その花の周圍の沈んだ色合ひ、沈着な青色の階調にあきてはならぬロシヤ文字、底燃えのする赤い机、机上の樂器然し葡萄の青は窮ひだ。空の黄色の凶々しさに非難がすりの無感覺倦怠と不平、●●、●●早川良雄●●部英一郎氏の『風景』は色が好のましかつた

# 畔倉重四郎

【六十六】

猫遊軒伯知演　野口紅厓畫



畔倉重四郎は大岡越前守の問ひに答へて重『おふみは三五郎が家出をしまして後手許に置いて世話をいたしてをりましたが、その後私共を出奔いたし、どこへ參つたかと、これ又諸方を聞き合せましたる所、江戸の鍼醫とか按摩のもとゝかへ參つて居るとの事、何分卯きの女でございますから、その後離れず捨て置きましたが、たゞ今お奉行樣の仰せであのお文けこれになります盲人の妻になつてをりましたかイヤ諦めをいたしました者はまことに心がねぢけてをりまして、恩を仇で返す所業もございます。無斷で家出をいたしましたなぞは憎い仕方とは存じますが、まづそのまゝにいたし置きました。三五郎が神奈川にをりまする頃、しばく私共へ無心に參り、それにかのおふみは手慰みを好みまして女だてらに諸方の賭場に入り込み勝負を爭ひます。三五郎もそれを種にして度々意見をいたしましたが背へ入れません。それ等によつてお文に暇を遣はしたしました事と存じます。三五郎が立去つて以來度々金子の無心を申し入れましたが、四五度は貸して遣へましたれど賭突の資本にすると判りましては女房の手前、且は奉公人の手前もございますゆゑキツパリ斷りましたが、それを怨つて出入いたしなほそれ等を遺恨に思ひ娘言とやらに根もなき事を申し聞けて私を平兵衞の下手人なりと訴へ出でたる事と存じます。この上はどうぞお文をこれへお呼び出し下さいまし。あれと對決いたしたく存じます。』越『覺えないといふか。犯せし罪なきその方なれば何故上役人に手向ひいたしたか。』重『その儀については申上げる事がございます。私共今は旅籠屋又遊女屋の主人と相成りをりますが、有馬家において父は留守居役をも勤めました者。一言の御申し開けもなく不意にお役人方が向はれ御用である繩にかゝれとは余りに不當、それゆゑ陷ぎく事は出來ませぬ。それゆゑお手向ひいたしましたこの罪によつてお仕置を受けますは覺悟の前。よし繩付にかけられましても更にお恨みとは存じません。たゞ平兵衞を殺せしと申す覺えなき罪によつてお仕置を受けるは實に殘念に存じます』越『さてさてその方は惡人であるな。これ城富』

重四郎の申し分を聞いて居た城富が『モシ、それになさるは西念寺横町の重四郎さんかえ、小さい時に別れたからお前さんは私を忘れたであらうが、オイ重四郎さんお前の爲に私の親父は人殺しの罪名を被て重いお處刑を受けましたがそんな事をする者ではございません。殺物屋の小父さんとは他人ではあれど親類になつてゐる。何でそんな惡い事をするものか、落した煙草入をお前が拾つてそれを死骸のそばに置き、親父に人殺しの罪をなすりつけたのだ、それにしても惡い事は出來ないもので今度おふみが私の女房になつたについて此事を話しました。夫はお前さんの兄分三五郎から聞いたとの事、さァ白狀してどうぞ親父の罪名を晴いて下さい。お前も以前は立派なお武家。今聞けば刀の手前で聞けぬゆゑ、お役人に手向ひしたとの事、甚だ恥をしてゐるお前ならば、もう罪は遁れぬと斷念して白狀して下さい』重『覺えない事はいへねえ』富『それではこれ程證據がありながら』重『どんな證據がある。おふみのいつた事なぞは證據にはならねえ、俺に怨みがあるからそんな嘘を言つて迷惑をかけるンだイヤ憎い女だ』それを聞いてゐた越前守が越『重四郎、今一應問ふ事がある。その方は一昨年の十二月藤澤の千本松において紀伊家の飛脚を殺害いたし、大金を奪ひ取つたその賊が神奈川宿に參り、その方かたに投宿いたせしを宿役人共より承はり甘言を以て賊を欺き油斷さしてこれを殺しその金子を掠奪いたした覺えあらう。それはふみが存じて居るぞ』重『又してもおふみが惡くも出ましたか、左樣な惡事をいたした覺は更にございません。それは何ぞお間違ひでございませう……』なぞと申し立てる。

## 五月三十日

(舊曆四月二十九日)月曜　一白　癸亥　友引　破　昴宿

▼一白▲警戒のない日他人の言葉を信ずると損する。坤と艮と甲が吉
▼二黑▲目上の人と意見の合はぬ事がある。巽と坤と庚と丙が吉
▼三碧▲好運の日だが爭ひ事に注意。乾と巽と壬と甲が吉
▼四綠▲常に大膽に進んで宜し。乾と巽と庚が吉
▼五黄▲何事にも事の破れ易い日。坤と兌と壬が吉
▼六白▲物に比べて利が多い日。乾と坤と丙が吉
▼七赤▲身の邪を慎んで進退せよ。乾と兌と壬が吉
▼八白▲小事に妨げられてはならぬ大事。巽と坤と丙が吉
▼九紫▲心掛けが次第では凶より吉に轉ずる日。交際注意。丙と艮と乙が吉


# 現代日本文學全集

## 編者のことば

本社はたゞ單に面白い文學的讀みものを讀者に提供すると云ふやうな淺薄な考で全集を發行したものではない。其作物が我國の文學史的に如何なる地位に居り、且つ如何なる環境によりて發生したるかを髣髴せしめる爲め編輯者によりて小傳を附せしめてゐる。たとへば漱石集に於ける小宮豐隆氏、武郎集に於ける生馬氏のそれの如く最もその作家に親炙せる文壇人によりて小傳の裡にその時代の雰圍氣をよく發露せしむるにつとめてゐる。そして一集ごとに著作年表を附して筆者のいかなる時代の作物なるかを一目してわかるやうにしてある。加之、書翰感想等に至るまで苟くも其人を想起せしむべき文獻は悉く網羅して全集の形式と實質とが完成一致するやう努力してをる。であるから幾百年經過しやうとも其文學史的價値が一集ごとに明確に看取できる。本社の全集はかく體系づけられてをる、默々の間に他の窺ひ知れぬ編輯上の慘澹たる苦心が加へられてをる。こうした苦心が加へられていなかつたならば唯だ面白く讀み去るのみで讀了後に讀者の頭に何が殘るだらう。我社はかうした組織的體系的のものとするが爲めに六號二段組を選んだ。單に賣らんが爲めの全集とその選を異にする所以は此處にある。讀者はよき批判者である。我社は百の中傷も意とする所でない。何一つ辯解を試みないであらう、我社は我社を厚く信じて下さる人のみによりて支持される。宙ぶらりんの左顧右眄黨は我々の尤も嫌忌する所である。我々の熾き盡すやうな情熱と氣魄は本全集を絶對的のものとせねば止まぬのである。

第二回豫約募集　〆切五月卅一日限

豫約規定

(刊行期月)昭和二年六月第一卷を刊行し第六卷迄は毎月一冊づゝ。第七卷より第三十七卷迄は毎月二冊づゝ刊行す。(全數毎月拂一冊に付一円。全拂(三十七卷)三十四円特製(送料)一冊に付四十戔增並製一冊に付十戔特製十四戔。皆拾各十戔增です)

即刻附近の各書店に御申込下さい

東京麴町区内幸町幸ビル・振替東京八四〇二一番

發行所 改造社



魚釣具 投網

朝鮮水産共進會銅牌受領
朝鮮勸業共進會銀牌受領

京城永樂町二丁目

吉備商會

電話本局三一四番　振替京城三二八番

御小賣共御申越次第定價表進呈



第九回 馬山新酒品評會 最優等賞受領

優等清酒

釀造元 原田酒造場

馬山本町一丁目　電話一四〇番



創立 明治參拾貳年　倉庫業兼營

京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社 朝鮮商業銀行

支店出張所　東大門、鍾路、南大門、仁川、群山、沙里院、平壤、開城、大邱、釜山、元山、木浦

財界評壇

# 爲替の安定

財界は大混亂後の整理期に入り底ねりを見せてゐるが表面だけは平穩に經過してゐる。これで驅卒さへ愼めば本統に平靜を取り返すのもさして至難ではない◇

併し、かくの如く内地財界が更にも何にも物足らぬ靜けさである中に、只一つ依然として氣掛りなことがある。それは、一時四十九ドル臺迄回復した對米爲替が、ニューヨークにおける圓貨への愛想づかしと、支那黑惑筋の策動とで、時に利喰や呼戻しによつて一張一弛を見せることはあつても大體に漸落歩調を改めず、正金建値は殆んど連日改められ出した◇

廿八日朝正金銀行は對米電信賣建値を四十六ドル四分の一に引下げたが、爲替市場は更に此定率を下廻つて午後には四十六ドル丁度と豫測れか懸念されるに至つた。先の對米四十九ドル臺出現が、金解禁見越しによつたものなので、此解禁問題が砂上の樓閣にも均しくなつて了つた今日、漸落歩調に轉じたことは當然だ、とも言へるのである

が急激の爲替回復が財界を脅すると同時に、その急激なる低落も財界を損ふものである◇

現に輸入商談の杜絶や輸入爲替の決濟に輸入商が四苦八苦してゐるのみならず、爲替低落によつて當然促進されなければならぬ輸出商談も綿糸布が操短と云ふ鳴物を入れて稍活況を呈せるに拘らず、大宗生糸の輸出は捗々しからず、引いては春繭買入れの上にも、市價の變動前途の豫測難等によつて暗い影を投げかけてゐる。

然らば如何にすべきや。吾等は爲替の安定を希望する。殊に爲替關係から見ればポツ／＼出超期に入つたと思はれる今日において、これを痛感して止まない◇

と云ふたと病後に均しい今の財界において、人爲策による回復策を講ぜよと云ふのではない。此點では高橋藏相の樂天的放任策に有無相通ずる所なしとせぬのであるが、人爲による回復は全然これを排斥するとしても思惑その他の人爲によつて攪亂され、且底知れぬ不安に脅かされてゐる現爲替相場に對し急激な變動を少くすることは喫緊のことである。換言すれば、大勢に強いて反抗し一點を固守するやうな人爲的爲替政策はこれを排斥せねばならぬが、急激な波瀾を避けつゝ大勢に順應することは必要なりと信ずる（育平）

## 有力銀行への 預金移動は免れぬ 金利の低下がこれを助成

支拂猶豫令に依つて預金者に異常な衝動を與へたことは事實で、内地で支拂猶豫令明けとなるや一流銀行に預金が集注し運用難に陷つてゐる所もある狀態であるが、朝鮮は現在のところ顯著な移動の傾向はない。併し朝鮮の經濟界は常に内地に支配され勝であり、從來二三流銀行の預金利息は相當高率であつたのは特殊融資の關係で高率の預金は漸次一掃の傾向となつて來た、這般の猶豫令に依つて預金者に銀行の選擇につき考慮を促された矢先、預金利率がかく急低下の傾向を辿るやうになつたので預金者としては從來の預金利率が有利な關係上二三流銀行に預金して居たのに預金利率が同じ低率ならば有力銀行への預金を擇ぶと云ふ風情となつて來た、從つて朝鮮にも内地同樣早晩緩漫的に預金の移動が行はれるやうになるのは免れぬであらうと觀測されるに至つた

## 預金部遊金運用の 短期低資融通額 六百萬圓で年四分の見當か

一箇年期限の預金部低利資金の鮮内金融組合融通額は、今年は六百萬圓と決定したらしいが、近く殖銀を通じて融資の筈であ、預金部の殖銀に對する貸出利子は普通低利資金同樣五分一厘見當かと推測されるが、内地の產業組合中央金庫同樣四分となるらしいとも云はれる、殖銀はこれに手數料その他の實費を加へて金融組合に貸出すことゝなるべく、この短期低資に限り金融組合の運用利子は限定せず殆んど組合で自由に貸出し得るが、運用には餘程愼重を要する、金額に增減を見るかも知れぬので或は來年は來るか來ぬかも知れず來るとしても、この短期低資は預金部の手許にある一時的、遊資に運用するのが一つの目的となつて居る模樣である

資金を多く要する、内地爲替にしても、もし殖銀及殖銀を取扱はなければ、内地支店銀行に賴るに任せるより外にない、か、又組合は農村に取引の社會的勢力を得るため銀行をつくつてゐる者があるが、これらの經營か

## 鮮内銀も 合同せよ と當局の意嚮

銀行關係現下の問題について總督府財務當局は曰く

内地銀行の減配に鮮内銀行が追隨することは銀行の基礎を固める上に勿論好ましいことであるが、鮮内の電氣、瓦斯株配當平均一割強、鐵道株の九分に比して銀行株は七分餘なので、株主が減配を承知するかどうかは疑問である。次に鮮内銀行の合同整理機運に反對する向きがあるが、當局としては合同整理の要がある樣に思ふ。各道毎に地場銀行が少くも一つづゝ設置されることは望ましいが、現在の各普通銀行の内容を見るに資力がまだ十分でないと思ふ、資本金は大部分百萬圓以上のものだが不動產貸付を主としてゐるので資金は固定し經營が思ふように行かず、從つて積立金も少く手持順調に行くはずがない、斯ういふ點から考慮すると鮮内銀行界刻下の急務は單に銀行内部の整理に止めず、合同による整理改善が良いのではなからうか、と

## 昨年度の 郵便物數と 切手賣捌高

全鮮六百六十の郵便局で取扱つた昨年中の通常郵便物數は、引受一億八千二十六萬六千七百五通、配達一億九千七百九十三萬一千九百四十八通で前年度に比し三分五厘の減となつてゐるがこれは諒闇の爲め一般に年賀郵便の差出を中止した結果である。尚昨年度の郵便切手類の賣捌高を見るも、郵便葉書は四千八十二萬二千百八十六枚で前年よりも一割二分を減じ、一錢五厘切手は八百六萬六千九百八十七枚と之亦一割二分の減である、但し三錢切手は三千七百四十九萬五千二百三十五枚で一厘の增となつてゐる。

## 春繭資金の 需要は少い

鮮銀券の五月中の最高發行高は九千三百五十六萬圓からの膨脹であるが、一昨年同月の最高發行高に比しては四百五十萬圓の增加で過般來の財界動搖による變應的膨脹だけは既に取縮したものと見做される來月に入れば繭資金が出ることになるが今年は繭價の低落と製糸家の疲弊とで繭資金の融通は暫減されてゐるだけ餘り出ないだらうと豫想されるので、餘出は案外少ないらしい。從つて繭資金の爲めに鮮銀券が例年の如く一億圓臺に膨脹するが如きことはないと鮮銀では觀測してゐる

## 川崎造船 整理案

（東京電話）鄕誠之助氏は二十七日高橋藏相を訪ひ川崎造船整理案を商議したが氏の談によれば川崎造船の負債總額一億三千萬圓の整理資金として、上海神戸の所有地及持船約二十隻を處分した後、貯藏材料約四千萬圓を處分して資金を得、資本金は減資して株主配當は當分無配當とする等が整理案の骨子をなすものである尚之に依つて同造船整理に伴ひ十五銀行も蘇生し得ることとなり來月初めには關係

## 上海向稍低落

鮮銀二十八日對上海電信値は對英米共前日同樣で落付模樣であるが上海の於は前日に比し八分の三方引下げ七十二兩丁度となつたこれは銀塊高に依つて引下げたものである

## 春蠶の一回豫想 掃立五十七萬枚

本年の春蠶は、南鮮地方は五月上旬に、中部は中下旬に、北鮮地方は下旬乃至六月上旬に掃立を見るべく豫想され、桑葉の繁茂も概して佳良で、且蠶兒の發育も亦良好なりと見られる、五月二十日現在掃立見込數は五十七萬一千六百三十六枚で前年の掃立實數に比し約四分五厘の增加を示してゐる、各道別左の如し

| | 掃立枚數 | 比前年增減 |
|---|---|---|
| 京畿 | 二八、五五七 | 九九 |
| 忠北 | 三四、三三三 | △一、三三一 |
| 忠南 | 四三、〇〇〇 | 三五六 |
| 全北 | 三三、三五四 | 二、六五九 |
| 全南 | 一〇一、四〇〇 | 六、八〇三 |
| 慶北 | 一〇八、三四五 | 一、二三六 |
| 慶南 | 三一、一〇〇 | 三三七 |
| 黄海 | 五一、一一七 | 九九 |
| 平南 | 四〇、〇〇〇 | 一五四 |
| 平北 | 六〇、〇〇〇 | 三、五五三 |
| 江原 | 四〇、四〇〇 | 六、四四一 |
| 咸南 | 四、五〇〇 | 四五 |
| 咸北 | 五〇〇 | [illegible] |
| 計 | 五七一、六三六 | 二四、七七〇 |

## 八年間の 金融組合業績

廿日は金融組合記念日で、金融組合令發布されてから滿二十年に當たるが、過去八年間における金融組合發展の狀況を見るに金融組合の大正七年度、同十一年度および昭和元年度の業績は左の如し（金額單位千圓）

| | 七年 | 十一年 | 元年 |
|---|---|---|---|
| 組合數 | 二六 | 四三 | 五四 |
| 組合員 | 一四 | 三一 | 四六 |
| 積立金 | 八〇 | 二、一八〇 | 八、一四四 |
| 借入金 | 一、五三三 | 二六、八三三 | 三三、七三一 |
| 預り金 | 三、〇三三 | 三三、五三三 | 四四、三一七 |
| 貸付金 | 六、九三〇 | 五一、三五五 | 六六、〇三三 |

所屬組合 二九 一四三 二九六

積立金 ― 五三七 三、三三一 一二、七四〇

借入金 一五二 二一九 八四六

預り金 一四四 六、三三一 三三、〇一〇

貸付金 一、五三二 二九、四三一 五三、九三五

（金額單位千圓）

同じく聯合會の業績は左の如し

七年 十一年 元年

即ち組合數は過去八ヶ年間に倍數に近く增加し、組合員三十萬八千人、積立金九十三萬圓、貸出金六百九十一萬圓の各增加で、一般經濟界の景氣不振を超越して業績が進展してゐる、これは勿論組合の信用が周知せられ、資金が安全で有利な組合へ自然に流入するに至つた結果らしいが、この調子で行けば、組合を今後十年間に組合員百萬人、積立金二千萬圓、貸出金二億圓程度まで、堅實なる發展を遂げさせ中流階級以下の金融の疏通、生活の向上を助成して社會の安寧に資することは敢て至難でないと

## 鮮米增殖計畫と 將來の增收見込高 昭和十七年度の總收穫 高は二千三百六十二萬石

總督府土地改良部に於ける最近の調査によれば昭和二年以降同十七年に至る十五ヶ年間に於ける米の增產見込額は三十五萬町歩土地改良事業施行による分と、農事改良に依る增加の分等にかて、大正十五年の生產額千五百三十萬七百七石を基本とすれば左の如き增產見込額である（單位石）

| | 增產額 | 總生產額 |
|---|---|---|
| 昭和二年 | 八〇五、七七五 | 一六、一四四、四八二 |
| 三年 | 一、四〇三、一五七 | 一六、七四三、九七七 |
| 四年 | 一、九七七、三三三 | 一七、三三八、三五〇 |
| 五年 | 二、四四九、三三〇 | 一七、七七九、九六五 |
| 六年 | 二、九六六、一五三 | 一八、二六六、八三三 |
| 七年 | 三、五五五、七五三 | 一八、八六六、四七七 |
| 八年 | 四、〇九九、三三二 | 一九、三九九、三六三 |
| 十年 | 五、二三五、六六三 | 二〇、五六六、三三三 |
| 十一年 | 五、三〇九、七七七 | 二一、一七〇、六六七 |
| 十二年 | 六、四九八、六六五 | 二一、七六八、三三三 |
| 十三年 | 七、〇三九、三三〇 | 二二、三三九、九七七 |
| 十四年 | 七、六〇七、三〇〇 | 二三、一七五、[illegible] |
| 十五年 | 八、二三六、〇一〇 | 二三、五三六、七〇七 |
| 十六年 | 八、三三一、〇〇〇 | 二三、六三一、七〇七 |
| 十七年 | 八、三三九、〇〇〇 | 二三、六三九、七〇七 |

## 京城物價低落

鮮銀調査四月中京城物價の平均總指數は一一八、九三で前月を百とすれば今月中の平均指數は九八、七五であり、前年本月中をとすれば本月中の平均指數は九三、〇五である、尚重要物價の騰落を示せば左の如し

生產品中

▲騰貴 玄米精米、大豆、朝鮮紙

▲低落 大麥、小麥、小豆、明太、塩木材薪炭、牛豚

▲保合 木綿、鐵原〇牛皮

輸移入品中

▲騰貴 麥粉

▲低落 精糖、綿絲、金巾、金物、洋紙

▲保合 醬油、麥酒、清酒、棉花、石油、石炭、燐寸、木材

## 鮮米盛に動く

最近の鮮南穀物檢査所の狀況を見ると、既に閑散期に向はんとしてゐる今頃、釜山驛の分だけの檢査が（白米が大部分）毎日七八千叺の間を往來するの盛況さで、仕向地は北海道、新潟、東京、大阪、神戸方面が主であるが、これは米の出廻り期旺盛時代相場の變動が落しかつたのと、モラトリアム施行の關係からであると（釜山）

## 臺灣新米出廻

廿七日鮮南穀物檢査所に達した情報に依れば、既に高雄を經て神戸並濟方面に第一期臺灣米の新米は多量の輸送をした由で、釜山に廻着するのも數日後であらうと。（釜山）

## 京畿道米檢查

京畿道内米の生產高に對する玄白米の檢査高は年々增加し、其步合は大正六年の八分四厘に對し十五年には六割九分四厘に增加して居る、即ち左の如し（單位千石）

| 年次 | 生產高 | 檢查高 玄米 | 白米 | 合計 | 步合 |
|---|---|---|---|---|---|
| 六年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十三年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十四年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十五年 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 砂糖商破綻

【大阪電報】大阪砂糖商破綻は最に破綻したが小島商店も二十餘萬圓の資金調達不能の爲め破綻するに至つた、尚ほ茶砂糖商も困憊とされて居る

## 穀信今期業績

京城穀物信託會社今期の業績は昨今保管料の現金取立中で來る五月三十一日の決算締切りを待たなければ確的の數字は判らないが、大體に於て前期より幾分の利益增加で前期の繰越しを加算すれば多少の配當は出來る見込充分である併し現役中には固定貸しの分が其儘に利益配當をするのは不可であるとの意見があり多分今期の配當は配當なしに其儘後期に繰越すことにならうと一部では觀測されてゐる

## 夜間金庫成績

五月廿七日夜間金庫收納成績は合計二百四十五件で、金額九百八十二圓三十六錢、内譯は本町一丁目二十七件で百三十七圓六十七錢、本町五丁目八十二件で三百九十五圓四十四錢、黄金町三丁目十九件九十五錢、鍾路二丁目二十七件九十三圓三十七錢、鍾路四丁目二十件九十四圓七十八錢、南大門五十一件で五十圓六十九錢、西大門一件で百十圓六十四錢、永登浦三件で八圓九十四錢である

## 日支貸金換算率

日支聯絡旅客手小荷物運賃及聯絡小荷物引換代金に適用すべき六月中の換算率は銀百弗に對し金一百二圓である

## 木林價格表廢止

（新義州）州營林署では木材價格表を廢止した即ち從來の國材賣却方法は大口取引を廢し、所定の價格表に依り割引販賣をしてゐたが今回それを指名見積に變更したので、所定の木材價格表は去る廿六日限り廢止した、因に指名見積りには各道名宛の斯業者を選定しそれ等の競爭入札とするものと云ふ（新義州）

## 金組聯合理事長會議

金融組合聯合會理事長會議は六月初旬開く模樣であつたが、早くとも七月でないと開き得ぬ事情があるようである、この延期は金融組合の重大事項に就てそれまでに案を練る必要を生じて來たためであると云はれる。

## 株式

### 小戻す

前場 阪地大新長短期共四十錢高鍾新同上一圓二十錢高をはじめ主力株小高き寄附に當短期市場も大新、東新、鍾新等夫々五六十錢乃至一圓三十錢方小戻して寄附き中頃阪地の小綴み勞々物によりては一二厘方の低落を示したが引戻再び買進まれ諸株概ね寄値に引返して堅く大引 ▲京取寄二十錢高▲鍾新一圓三十錢高▲大新五十錢高▲東新六十錢高

後場 阪地諸株概して小高き振合に開始一段と落付模樣を呈したが休日控えて月末接近と見送り勞々市況閑散、大新東新共いづれも配當勘定だけ稍揚げして穩健に寄付き商ひ終始

### 鞘關係重視

前場引戻東新の如きは阪地に比して一圓二十錢方も上鞘を買はれるに至つたがこの過敏讓後場として鞘關係は漸く重視されるもの如く殊に後場大新、新等は別項の如く穩健に配當だけの鞘を剝がして寄附いたが地場押目買氣旺盛の折柄鞘寄せもしくは鞘開きの推移は興味を以て觀られてゐる

新は配當率一割二分として約一圓二十錢落のところを同上一圓二十錢安の百三十一圓九と始まりアト阪地の手堅き移りに穩健好調に推移してゐる。

### 後場 聽て第二期戰

前日、十七圓二十六錢ともろく崩れ底々形勢不良と見られた阪地が後場は一氣に三十錢も跳返す等相場の漸進金を端倪すべからざる狀態に資買共大チャブつきの態であるが然し乍ら强見るに急騰急落く具弱保に對する硬軟双方の瑕引は別に大した材料があつた譯でなく人氣が沸騰したに過ぎないので今朝の如きは早くも元の靜けさに戻つて一高一低を繰返すに至つてゐる而して此の落着か一時の戻りか値の出直りとなるか今後の問題であるが月末の關係で投げる者もある事は一通り投げ了ひ又利を喰ふ向は相場に一昆を以て第二期戰の形と組時代に入るものと見ることも出來るのでこの月末相場はもう大した變化はなく此邊小浮動のまゝ越月するものでないかと云ふ見解も行はれてゐた

十五錢と下〇りしも押目待の買物旺盛に九十錢と跳返して止めアト戻り待の買物に押され七十錢安に落ち九錢より五錢と附け一服の市況である

後場 先限八十五錢と寄附き

### 場面漸く落付

昨前場不穩裡に値の居どころを低めた諸株は後場に入つて市況一息の態先き、今朝は爲替持越の買玉均し的玉仕込と値頃思ひの新規買とに因地思ひの如く鞘に大新株は透かさず買進まれこの過漸く値頃べの足取りに入つたものゝ如くである前場買方としては正崎の買玉、洪の買進み及び小山マの新規買に立ち東新大引の如き阪地に比較して一圓二十錢方の鞘を買はれるに至つたが賣方としては新田の弗々賣りの稍々目立つてゐた

### 目立てる手口

今前場の総川來高は一千五百九十枚で主要手口は左の通りである 京取 賣方新田二二〇京證六〇成清九〇外白井賣▲買方田中道一〇〇大林田〇松山各五〇外京證賣出來高二六〇枚

新 賣方松山京證成清各五〇▲買方金秀五〇洪四〇外新田賣 出來高一二〇枚

大新 定岡二二〇新田一七〇松山一一〇田中道九〇白五〇外白井市川賣▲買方金秀一九〇正崎一四〇田中道一二〇松山一〇〇洪大林山各五〇、出來高八一〇枚

東新 賣方京證九〇松山八〇田中道、成清各七〇正崎九〇洪七〇外成方大林一二〇正崎九〇洪七〇外成清定岡金秀市川賣、出來高四〇〇枚

### 配當落株健調

京取短期市場鍾株中大新東新及び新原の諸株が二十八日後場から配當落で上場されることは既報の通りであるが大新は配當率六分とし約七十錢落のところ後場寄引比較五十錢安の八圓二に始まり東新は新田の弗々賣りの稍々目立つてゐた

○桑野健治商店　仁川府宮町三丁目　仁川米豆取引所取引員　電話長三九番六三九番

### 株式（二十八日） 京取短期

| 銘柄 | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 京取 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 京取 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鍾新 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鍾新 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大新 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大新 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仁取 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仁取 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安取 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安取 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

算定と日步

| 銘柄 | 算定 | 日步 | 代引 |
|---|---|---|---|
| 京取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 紡 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 原 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐵三 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

△以上日步二日分

出來高 [illegible]

大株長期 [illegible]

大株短期 [illegible]

東株短期市場 [illegible]

安東株式 [illegible]

阪期建玉表 [illegible]

### つよきよわき

株式 相場も愈分崩れたものゝ、さすがにこの邊は値頃思ひの玉仕込もあつて

△今日の場面は小甘ながら新規の買出動がボツ／＼と目に立つて來た

△今日の後場から大新東新久原と主力株がいづれも配當落 さて京取は三十一日の後場から

△四米配當落でせうと鞘をかければ中村課長、されば々とすぐつたい顏

△といふその割に相場に反撥のない所を見ると値吹けど小踊りもない

△つもないとかの感がある

△先期を買ふと踏ま喰はれ現物と感ずる金利倉敷に喰はれるのなど今年ははんとうに買方は惜なんて賣方が煽し立てるのに無理知れないの懐抵のくたびれもうけの年かも

## 期米

### 健調

前場 阪地の手堅きに三十二圓八十九錢と寄附き金太の賣に七

期米 六月も後場三日となつたのに末だ冷やりとする不順では苗代の發育不良とか麥作の減收など買方が噺し立てるのに無理もない

## 正米

### 手堅し

京城 農期の賣物一掃に出廻りなく正米筋富川目の買進みに前日に比し十錢高丸キ三等二十二圓 玄米三等三圓四十錢高

仁川 丸キ丹三等二十二圓六〇 前日に比 [illegible]

### 金太の獨り賣

先限は今前場の帳尻に於て三萬九千五百石丸キの大賣組となつてゐるが賣方の一店で賣方に丸イ一萬七百石丸ヤ七千五百石玉五千石等を頭に八店に跨り稀有の大下し筋へ散化玉に地方筋筋の京城淺野の思惑でもあり買方は金太の賣は京城淺野筋が全に地方筋の玉であるか金太の買は一賣筋かも手玉とし又市場の京城淺野筋の手玉に係りこの成行は興味を以て見られてゐる

### 仁川白米非情

今後仁川正米は白米の賣行如何に

## 期米（二十八日）

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 仁川 | [illegible] | [illegible] |

各市場 [illegible]

## 京城穀物合建値

▲外米 ミードン二、四〇圓賣二、〇〇▲粟、齊陽二二、三〇張頭二二、〇〇〇▲高粱二二、〇〇〇四平街一一、九〇北滿物（上）一一〇〇▲黍二二、一七〇▲小豆、龍山物一一、五〇滿洲物一四、二〇▲大麥、上九、二〇並六、六〇▲綠豆（朝）一六、五〇▲胡麻三〇▲荏子（ ）一六、六〇▲高粱八、八〇▲蕎麥（朝）一二、〇〇▲小麥（沙里院三等）一九、八〇▲裸麥一三、七〇

## 仁川穀物出入（廿八日）

| | | |
|---|---|---|
| 移出 白米（叺） | | |
| 同 玄米（叺） | | |
| 同 大豆（叺） | | |
| 移入 白米（叺） | | |
| 同 玄米（叺） | | |
| 大豆（叺） | | |
| 殘高 白米（俵） | | 七〇〇 |
| 玄米（叺） | | 一、九一一 |
| 大豆（叺） | | 一、三三〇 |

## 商況

### 綿糸布區々

綿糸布は輸出相當手合けせあり市況強調

▲釜山 [illegible]

### 小麥強持合

（京城）取引閑散るもシカゴ高に強持合京城

▲シカゴ 五月限一弗五十四仙▲七月限一弗五十仙 [illegible]

### 麥粉強持合

（京城）京城は強持合、綠ダイヤ四圓五十二錢となるも内地はシカゴ高と月物出回止めで堅調、四圓六十五錢に昇騰

### 硫安亂騰

（京城）減產は需要閑散期に入つたのと内地の騰貴で一氣に三圓方昇騰とて規取引殆どなし、仁川

### 京取短期步み

前場▲京取寄二〇、九▲鍾新寄一二、六、六〇▲大新寄八一、三引二〇、八九〇▲東新寄一二三

### 大株短期出來値

[illegible]

### 豆粕奔騰

（京城）連日の銀總騰と爲替關係で奔騰を續け二圓二十五錢と昨日より更に三錢高

沖港百五十七四圓（日笠）同百五十圓、順途）同百五十圓騰化）

### 釜山鮮魚（廿八日）

昨朝の沖合時化にて入漁數少なく本米の入港船八隻水揚高二八〇〇圓、各品市場出來値は、タヒ三五、アカタヒ二三、アワビ二五、アナゴ九、大フカ七、小フカ五、ヒラス二〇、ブリ九、シラエビ三五、クルマエビ六六、サバ六、アヂ一一、サバ總尾數四〇〇〇〇尾、一尾平均七錢二厘

▲京城 タイ三五、小タイ四〇、モエビ四二、小エビ三〇、ヒラス一四、サバ九、サワラ一五、アヂ一二、コノシロ一二、メバル八、アナゴ一六、ヒラメ八、タコ一〇、イカ一二、アワビ三三、ニベ一一、マナカツオ一八、チヌ一八、サヨリ二四、マス三三、元山タイ四〇、初物

日銀帳況（五月廿七日） 比前日增減

發行高 一、三三〇、〇四〇 增三四、〇〇

正貨準備 一、〇六七、〇〇〇 [illegible]

限外發行 [illegible]

貸出高 [illegible]

鮮銀帳況（廿七日） 比較增減（單位千圓）

發行高 九〇、三三三 減三三

正貨 [illegible]

限外 [illegible]

東京コール（廿八日）

翌日拂 一錢三厘 一錢三厘

無條件 一錢六厘五毛 五毛

月越拂 一錢六厘五毛 五毛安

### 海外經濟電報

對外爲替（紐育建値）二十八日

倫敦 一志十片十六分十一 四十五弗八分七

紐育 四十五弗八分七 七十二兩丁度

上海 [illegible]

倫敦銀塊 二十六片四分一

紐育銀塊 五六仙八分五

米國爲替 四六弗十六分十三

日米爲替 四六弗十六分五

米棉 七十五錢高

紐棉 二十五錢高

スチール株 一七三弗八分五

アナコンダ株 四五弗八分三

皮膚諸疾患　處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内　○ミツワ軟膏　（外用）二十錢

皮膚瘙痒症　處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内（外用）　○ミツワ制痒膏　二十五錢　適應症　濕疹、蕁麻疹、痒疹、皮膚瘙痒症、火傷、凍傷、皸裂、汗疹、癜風、疥癬、蟲類並びに魚類に刺されたる場合

螫蟲毒　處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内　○ミツワ螫蟲液　四十錢　適應症　蜂、蚊、蚤、床蟲、毛蟲、蜈蚣等に螫されたる場合（外用）

全國の藥店にあり御取寄は無代にて時鋪本へ　◎ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店　東京下谷區二長町　振替口座東京一〇七一番

齒疾患（家庭治療法、特價七十錢、郵券代用不苦）　處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内　○ミツワ齒痛液　三十錢　適應症　一般の齒痛（外用）

眼疾　處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内　○ミツワ點眼液　二十錢　適應症　眼瞼及び眼球の結膜諸症、即ち結膜充血、カタル性結膜炎、トラホーム、其他種々の結膜炎（外用）

鼻病一般　處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内　○ミツワ鼻病液　四十錢　適應症　鼻カタル、鼻充血、鼻出血、肥厚性鼻炎、臭鼻症、鼻茸（外用）